



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	圖書寮日本書紀永治二年頃點（研究篇一）
Author(s)	石塚，晴通
Citation	北海道大學文學部紀要，29(1)，41-211
Issue Date	1981-02-28
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/33445
Type	departmental bulletin paper
File Information	29-47_P41-211.pdf



圖書寮本日本書紀永治二年頃點（研究篇二）

石
塚
晴
通

圖書寮本日本書紀永治二年頃點（研究篇一）

石 塚 晴 通

一、はじめに

日本書紀古訓は、從來種々の分野の研究者より關心を有たれ重要視されながら、其の性格は必ずしも解明されてゐるとは言ひ得ない。そのため引用に際しても、何本の何時代の訓であるかを明記せず等し竝みに日本書紀古訓とされたり、流布本である寛文九年版或いは其れを底本とした『増補新訂國史大系・日本書紀』の訓で濟せる傾向があり、而も一種の上代資料として扱はれることも少くなかつた。日本書紀古訓は日本書紀に加點された訓點資料と見做すべきものであり、加點年代や訓の系統が當然問題となる。從來特殊視する餘り此の基本的性格を踏まへた立論が十分ではなく、其の根底には日本書紀古訓は夙くより固定したものとする考へ方が有る如くである。しかし實際には、平安時代加點諸本の中でも岩崎本訓と前田本訓・圖書寮本訓との系統は異なるやうであり、また鎌倉時代中期以降の卜部家を中心とする神道關係者の訓は研究の成果としての集成的・復古的・擬固的傾向を有ち而も當時の語形・語法も交り、平安時代加點諸本の訓とは性格が異なる如く、古語や特殊語彙を共通して傳へながらも加點年代や系統の別を反映して、

圖書寮本日本書紀永治二年頃點（研究篇）

各本の訓は訓點資料としての異りを見せてゐるのである。筆者は右の立場より日本書紀古訓を究明する一連の作業として、嚴密な資料把握に意を用ゐ、岩崎本訓（『東洋文庫藏日本書紀—本文と索引—』築島裕博士ト共著・日本古典文学会・昭和五十三年十一月）・前田本訓（『北海道大學文學部紀要』二十五ノ二・昭和五十二年三月、同二十六ノ一・昭和五十二年十二月、同二十六ノ二・昭和五十三年三月）・圖書寮本訓（『北海道大學文學部紀要』二十七ノ一・昭和五十四年三月、同二十七ノ二・昭和五十四年三月）『圖書寮本日本書紀本文篇』美季出版社・昭和五十五年三月、同索引篇・昭和五十六年二月）を公刊して若干の考察を加へて來た。此處では圖書寮本訓を取り上げ、訓の系統と年代性について考へる。

本稿で用ゐる圖書寮本訓は、『圖書寮本日本書紀 本文篇』に依るものとするが、左記の訂正を加へる。

(卷) (行) (誤)		(正)	
14	14	輪	輪
14	23	有 とくに	有 とくに
14	161	野 を	野 を
14	85	鯨	獺
17	93	奚	爰
21	200割	伏	仗
22	158	閑	閑
22	266	士	士
22	292	壽 を	壽 を

24 ↓ 335	24 ↓ 328	24 ↓ 233	24 ↓ 145	24 ↓ 124	24 ↓ 123	24 ↓ 11	22 ↓ 466	22 ↓ 415	22 ↓ 400
烏	接 ↓ 起	333	母	斯。	備	スメラミコト	戊	乎	爾
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
烏。	接 起 (合符トル)	233	母。	斯は	備。 (但シ、一部 ノ刷本分)	↓ スメラミカト	戊	乎。	爾、

圖書寮本日本書紀永治二年頃點（研究篇）

二、加點様式

圖書寮本日本書紀卷第十二・卷第十三・卷第十四・卷第十五・卷第十六・卷第十七・卷第二十一・卷第二十二・卷第二十三・卷第二十四の十卷は、卷第二十三の卷末（但し、此の位置は、本文篇に頭注記した如く元來のものではない。同卷の卷末餘白を切り詰めしもの歟、或いは卷第二十二等の他の卷末より移せしもの歟）に

永治二年三月廿七日以彈正弼大江朝臣

（以下ノ行缺）

とあることより、院政期永治二年（一一四二）頃の書寫・加點（移點）であることが知られる。祖本である「彈正弼大江朝臣」の本とは、小林芳規博士により大江匡衡の點本であらうと推定されてゐる（『日本書紀における大江家の訓讀について』・『國學院雜誌』七十一卷十一號・昭和四十五年十一月）。既に指摘されてゐる如く、卷により書寫及加點者を異にするが、同じ時期に書寫・加點されたものと見られ、ヲコト點・聲點に朱墨有るが、全體を一の訓點資料と見做し得る。左訓を次行の右訓とする等の誤點やヲコト點のズレの中に前田本と共有するものを含むので、圖書寮本の前の段階で既に或る程度生じてゐたものと考へられるが、圖書寮本では形式的な移點作業に基くヲコト點の誤點が次の如く特に多く見られる。（用例箇所は「卷一行」の形にて示す。以下同。）

か（散）	… 21 144	て（日）	〔讀點ノ誤〕	… 13 105	て（連）	… 15 34
て（木）	… 12 86	て（也）	〔句點ノ誤〕	… 13 130	て（落）	… 17 155
て（宜）	… 13 18	て（申）	〔句點ノ誤〕	… 14 89	て（濟）	… 21 63

17 34 津……左肩ノ點
 17 41 (其) 愛……右下ノ點
 17 45 妃……右肩ノ點
 17 47 築……左肩ノ點

但し、

に(母)	に(親)	に(ゑ)	に(産)	に(而)	に(與)	に(兮)	に(感)	て(兄)	そ(姓)	そ(庭)	そ(臣)
〔「か」ノ誤〕	〔「上」字「而」ノ誤〕	…	…	〔「上」字「日」ノ誤〕	…	…	…	〔「下」字「仍」ノ誤〕	〔「下」字「太」ノ誤〕	〔「下」字「中」ノ誤〕	〔「下」字「禰」ノ誤〕
…	…	15 1	14 336	…	14 111	14 6	13 180	…	…	…	…
24 142	23 127	…	…	14 223	…	…	…	24 152	22 509	22 488	22 426

を(志)	を(軍)	を(日)	を(子)	む(是)	は(談)	は(天)	の(飲)	の(部)	の(呼)	に(等)	に(鹿)
…	〔「三」字上ノ「軍」ノ點ノ誤〕	…	〔「に」ノ誤〕	〔「上」字「日」ノ誤〕	〔「の」ノ誤〕	〔但擦消〕	…	…	…	…	…
14 409割	…	14 163	…	…	…	…	16 19	14 104	14 47	24 301	24 170
…	14 263	…	14 40	12 93	14 297	14 154	…	…	…	…	…

を(歌)	を(夷)	を(國)	を(敬)	を(嶋)	を(不)	を(雷)	を(爲)	を(爲)	を(承)
〔但擦消〕	〔「に」ノ誤〕	〔「に」ノ誤〕	…	…	…	〔「こと」ノ誤〕	…	…	〔「上」字「拜」ノ誤〕
…	…	…	22 111	22 32	21 134	…	17 191	15 330	…
24 330	24 316	22 407	…	…	…	17 199	…	…	15 136

圖書寮本日本書紀永治二年頃點（研究篇）

17 1 65 來……右下ノ點

17 1 122 得……左下ノ點

等の點は、誤點ではなく、後世に卷子本を改裝して台紙に貼り折本帖に改めた際、十分乾かない前に閉ぢられた爲にヲコト點の朱が見開の向ひ側に移つたものである（複製本ではヲコト點の如く見えるので要注意）。

假名字體は、挿圖1に示す通りである。大體に於て祖本の訓點の假名字體を加點當時の字體に改めて移點してゐるかと思はれるが、中には「セ」の第二形・第三形の如く古い字體を其のまゝ寫したものも有る（14 1 174「セマキシ（鵲君）」等、特殊語彙であることが關聯してゐる）。元の古い字體を理解せず、字形の似通ふ別の假名として誤點してゐる例は、

14 1 50 ハムサ（キ）より（曾）「ハ」ハ元「イイイ」

14 1 490 トス（聰明）「ス」ハ元「ナキ」

14 1 503 左 ヤツコラマサリ（君臣）「サ」ハ元「セナ」

の如く、前田本も共通して誤點してゐる箇所等、既に前の段階で誤點してゐたものも有るかと思はれるが、

14 1 118 ヨツキ（四）

14 1 238 スキツクリ（陶部）

14 1 255 コキ（樂）

等は、「エ」と理解せず「キ」と誤點してゐる例である。形式的な移點作業の爲、字形の似通ふ假名に誤點してゐる例としては、「七」を「セ」に誤るもの多く、

17 1 115 ヨヒシタマヒシ（封）「ヨヒシ」ハ「ヨサシ」ノ誤

の如く「ヒ」に誤るものも有り、また

ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
禾 い い い	ラ	ヤ	マ マ	ハ ハ	ナ	タ タ	セ サ	カ カ	ア ア
キ	リ		ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ
井	リ		ミ ア	ヒ ヒ	ニ ル	チ チ	シ シ	キ ー さ	イ
	ル	ユ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ
	ル ル	ユ ユ	ム	フ	ヌ ヌ	ツ ツ	ス ス	ク ク	ウ ウ
エ	レ		メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ
エ エ	シ シ		メ メ	ヘ ヘ	ネ ネ	テ	セ セ セ	ケ ケ	エ
ヲ	ロ	ヨ	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ
シ シ	ロ	ヨ	モ モ モ	ホ ホ	ノ	ト ト	ソ ソ	コ	オ オ

挿圖1 圖書寮本日本書紀永治二年頃點假名字體表

の如く、字形の似通ふ「ナ」を「サ」と誤つてゐる例も有る。その他

12 16 ヒシ（領巾）「二箇所トモ、」シ」ハ「レ」ノ誤」

13 180 オカシ（同）「カ」ハ「ヤ」ノ誤」

15 122 ヤメルオホミキ（釀酒）「ヤ」ハ「カ」ノ誤」

14 478 アフレ（降陷）「ア」ハ「ヤ」ノ誤」

15 262 アマト（東）「ア」ハ「ヤ」ノ誤」

15 82 左 ナケクル（納）「ク」ハ「イ」ノ誤」

15 272 イタリ（謙）「イ」ハ「ク」ノ誤」

等の如く、字形の似通ふ假名同志の單純な誤點は少くない。また、

14 334 リ（始）

は、元來ヲコト點「なり」であつたものと見られ、

13 52 左 ニ（忘）

は、元來ミセケチ符號であつたものと見られる。尙、假名及び本文漢字に對して

13 107 マカ（マウコス（参向）ノ「マ」ノ傍注）「マ」ハ「ア」ニ近キ字體ナル故ノ注記」

13 168 マカ（「アフ（白水郎）」ノ「フ」ノ傍注）

24 57 仰カ（「仰」ノ傍注）「仰」ノ字形ノ紛ハシキ故ノ注記」

24 112 百カ（「萬」ノ傍注）

の如く、「…」〔カ〕ハ極小字〕とする傍注は、加點當時のものではなく、近世初期にまで下る歟と見られる後世の注記である。また、

15 1 96 ニハナヒ (新嘗)

15 1 248 イ (稻)

17 1 74 アフミノノケナノ (近江毛野)

の傍線部「ニ・「イ・「ノ」の假名も後補である。

次に、ヲコト點圖は、挿圖2に示す通りである。朱點も墨點も見られるが、年代的に異なるものではなく、朱點が主で墨點は線點・鈎點及び補ひや訂正に加點されてゐる。所謂博士家點に屬し、卷第十二・卷第十五・卷第二十一・卷第二十二・卷第二十四は星點のみであるが、外の五卷は線點・鈎點を有ち、特に卷第十四と卷第十七とは他の卷より詳しい點圖を構成してゐる。このことは、圖書寮本訓の祖點に於て既に卷次による違ひが存してゐたものと考へられ、祖點に於ける卷次による由來の違ひを窺はせる。卷第十四・卷第十五・卷第十七に見られる第二壺の星點「カ」・「ヌ」・「トキ」は少數ながら存し、古い點圖の位置のまま改めずに移點したものと考へられる。念のため、これ等の全例を次に掲げておく。

14 1 343 伯孫カ所欲ヌて

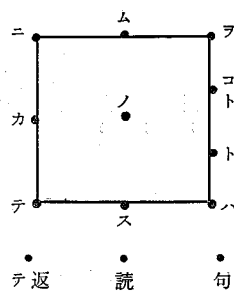
15 1 10 陰ヒツかに

14 1 304 値ヤ病ヒシテ而ニ薨ムぬ

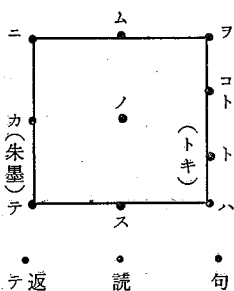
17 1 3 不覺オホカニ天アン一曉メぬ

圖書寮本日本書紀永治二年頃點（研究篇）

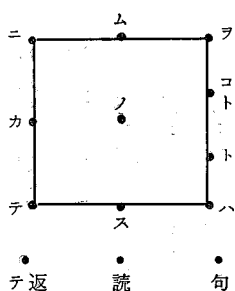
卷第十二（朱）



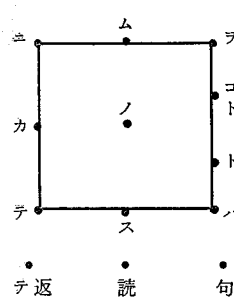
卷第十四（朱墨）



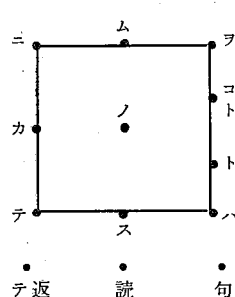
卷第十五（朱）



卷第十三（朱墨）



卷第十六（朱墨）



（音）（墨）

（訓）（墨）

タリ（墨）
ナリ（墨）

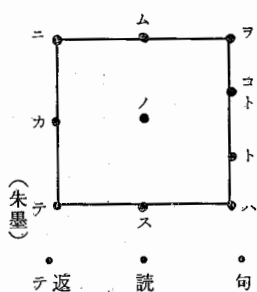
ヨリ（墨）
ナリ（墨）

ナリ（墨）

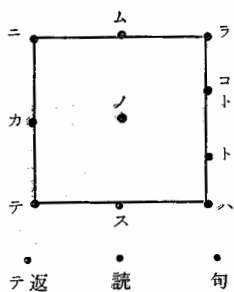
挿圖 2 圖書寮本日本書紀永治二年頃點ヲコト點圖

(卷第十二ニ同)

卷第二十四(朱)



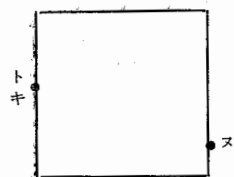
卷第二十一(朱墨)



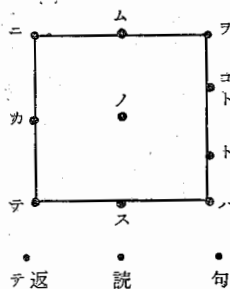
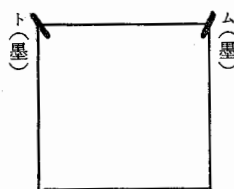
卷第十七(朱墨)

(卷第十二ニ同)

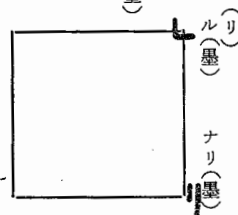
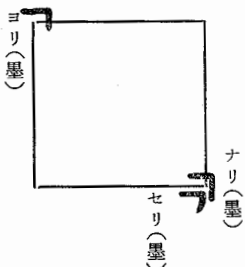
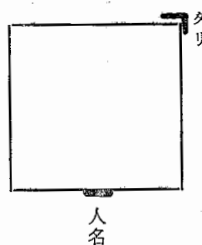
卷第二十二(朱)



卷第二十三(朱墨)



朱點ノミノモハ特ニ注記セズ
朱點ノミノハ(墨)トス
朱點共ニアルモノハ(朱墨)トス



王（キ）ときに天下（ニ）

(墨) 爲
14
|
14
·
19
·
135
·
248
·
300
·
319
·
332
·
349
·
350
割
·
358
·
479
·
509
·
510
·
16
|
11
·
17
|
42
……十五例

(朱)	(墨)
13	14
243	14
270	19
16	135
28	248
23	300
6	319
7	332
32	349
121	350
124	割
126	358
⋮	479
九例	509
(朱・墨合計、二十四例)	510
	16
	11
	17
	42
	⋮
	十五例

復[°]
(墨)
14
|
19
·
283
·
302
·
308
·
342
……
五例

中。
(墨)
14
|
396
⋮
一
例

易。
(墨)
14
|
76
⋮
一
例

衣。
(墨)
16
!
97
⋮
一
例

政。
(朱)
23
1
125
⋮
一
例

能
(朱)
24
1
98
⋮
⋮
一
列

破音は、岩崎本平安中期末點にも

爲[・] (朱) ……十七例 惡[・] (朱) ……二例 與[・] (朱) ……一例

の如く存し、前田本にも

爲[・] (墨) ……十五例 復[・] (墨) ……六例 中[・] (墨) ……一例
易[・] (墨) ……一例 殺[・] (墨) ……一例 與[・] (墨) ……一例

の如く存し、漢籍訓點資料と同じく日本書紀に於ても古くより加點されてゐたことが知られる。字音語に對する聲點は四聲形式であり、(平輕)・(入輕)を識別してゐない。一字一音式萬葉假名には

字倍之訶茂 …… 22 | 300 朱

訶勾志茂餓茂 …… 22 | 295 朱

訶勾志茂餓茂 …… 22 | 295 朱

訶勾志茂餓茂 …… 22 | 296 朱

の如く、(平輕)も見られるが、同じ語の同じ用法に對し

多能彌介茂 …… 23 | 63 朱

の如く、(平)となつてゐる例も有り、全體として言へば(平輕)は無くなりつゝあり、(平輕)の用例は右の外には疑はしき例を含めても僅かに

那那陸鳴絶 …… 14 | 29 朱

勾禮能摩差比 …… 22 | 300 朱 [或イハ(上)歟]

宇摩奈羅麼 …… 22 | 299

圖書寮本日本書紀永治二年頃點（研究篇）

が見られるのみであり、終助詞「も」は全十例（13・135朱・13・155朱・14・30朱・14・144朱・15・205朱・16・41朱・24・94朱・24・248朱・24・259朱・24・337朱）とも（平）となつてをり、係助詞「そ」は四例（24・243朱・24・246朱・24・327朱・24・332朱）が（平）・一例（17・210朱）が（上）となつてをり、「ひ（日）」等の一音節體言の箇所にも（平輕）の用例は見られない。（去）は、一音節體言「せ（兄）」（15・307割朱・15・307割朱）・「ひ（檜）」（17・7朱）・一音節動詞「く（來）」の未然形（16・25朱）終止形（15・205朱）等の用例が見られ、識別されてゐる。訓假名の聲點には（平輕）の用例は無く（ひ（日）・ある（井）」等は、（上）又は（平）となつてゐる）、識別されてゐないものと見られるが（去）は

兄麻呂……14・327墨

の如く用例が見られる。訓點に附された聲點は、片假名に墨或いは朱のゴマ點により加點したものが大多數であり、萬葉假名・實字訓に墨の圈發により加點したものが少數有る。萬葉假名・實字訓に附された聲點は、卷第十四と卷第十七とに各一例存し、前田本と一致してゐる。片假名に附された聲點は、卷第十二・卷第十三・卷第十四・卷第十五卷第十七・卷第二十一の六卷に存するが、卷第十二・卷第十五・卷第二十一は各一箇所のみ、卷第十四・卷第十五第十四及び卷第十三には比較的多數見られ、卷次により精粗の差が有る。卷第十四が百六十四箇所で壓倒的に多いとは言へ、前田本の同卷五百八箇所に加點に比すれば、三分の一弱である。更に、質的にも圖書寮本には（平輕）・（去）は加點されてをらず、これ等を識別する前田本と異つてゐる。圖書寮本と前田本とは極めて近い閒柄にあるが、片假名に附された聲點の量的・質的異りは、兩本の相違の一大要素となつてゐる。

その他、

14 1 341

流母可爾シテウセヌ
減一没

14 1 450

進應盛朝夕御膳清器者

の如く萬葉假名點や返點に古い形態を存する箇所も有るが、これ等は部分々々を古い資料に依據したものと見られ、全體として此の様式に依つてゐるわけではない。更に、

14 1 96

莫能有客中人對客中人

の如く、實字訓とヲコト點とで別の訓法を示す箇所も有り、圖書寮本訓に集成的性格の存することを考慮する必要がある。

三、前田本との相違

圖書寮本と前田本とが極めて近い閒柄にあることは夙に知られてをり、中には「圖書寮本の訓が前田家本を全くそのまゝに受繼いだものである」^(注1)とする指摘もなされてゐたが、筆者は曾て兩本が共に存する卷第十四と卷第十七とを徹底比較して兩本の訓點の相互關係について述べ、右の指摘の如きものではなく、兩本の訓點の相違には一定傾向が有るとして異同の全例を示した(『前田本日本書紀院政期點(研究篇)』・『北海道大學文學部紀要』二十六ノ二・昭和五十三年三月)ので、詳しくは右に譲り、此處では圖書寮本を主體として要點のみを記す。

先づ假名字體については、兩本共に部分的に元の古い字體を残したもののや元の古い字體を理解せず字形の似通ふ別の假名として誤點してゐるもののは共通してゐる。圖書寮本の「ホ」の第一形・「マ」の第二形・「ワ」の第四形・「エ」の第一形等が前田本に見られない小異も有るが、問題は前田本の「ウ」・「シ」・「ツ」・「ヲ」の主流の假

圖書寮本日本書紀永治二年頃點（研究篇）

名字體が圖書寮本のものより新しい要素を有つてゐることで、圖書寮本のものが永治二年頃の假名字體として普通のものと思われることよりすれば、前田本の加點年代を考へる上で留意すべきことである。

次にヲコト點圖については、星點は第二壺の「カ」・「ヌ」・「トキ」の如き古い點法を残したかと思はれる特殊なものに至るまで一致してゐるが、線點・鈎點の方には相違が見られる。圖書寮本には、前田本卷第十四第四壺の線點「ナリ」・「タリ」・「ル」・「ヨリ」・「タリ」（左下ノモノ）・卷第十七の「ル」・「ナル」、卷第十四第五壺の鈎點「タリ」（左下ノモノ）・卷第十七第六壺の鈎點「ヌ」・「ヨリ」（右上ノモノ）・「トイフ」は無く、第三壺の線點「ム」・「ト」にも前田本のみに加點されてゐる箇所が目立つことよりすれば、兩本のヲコト點の一致は線點・鈎點にまでは及んでゐないものと言ひ得る。

實字訓・漢文注の辭書的注記についても、圖書寮本には前田本に見られる注記の無い箇所が多く、兩本の相違の一要素となつてゐる。

右の加點様式の相違を踏まへて、共に存する部分の兩本の訓點の相違内容を示すと、次の通りである。

i) 圖書寮本のみに存するもの……六十一箇所

- (1) 片假名訓……二十四箇所
- (2) ヲコト點……二十八箇所
- (3) 實字訓・漢文注……ナシ
- (4) 反切・直音注……一箇所
- (5) 返點・句讀點・科點……七箇所

(6) 合點……一箇所

ii) 前田本のみに存するもの……三百十二箇所

(1) 片假名訓……九十八箇所

(2) フコト點……百二十八箇所

(3) 實字訓・漢文注……十八箇所

(4) 反切・直音注……四箇所

(5) 返點・句讀點・科點……六十一箇所

(6) 合點……三箇所

iii) 兩本に共に存して互に異なるもの……百八十二箇所

(1) 語彙……三十二箇所

(2) 待遇表現……二箇所

(3) 活用……五箇所

(4) 音便……七箇所

(5) 假名遣……二箇所

(6) 誤點……四十九箇所

(7) 片假名―實字訓、片假名―フコト點、片假名―萬葉假名……十八箇所

(8) 加點位置……二十五箇所

(9) 部分附訓……四十二箇所

右により明かな如く、圖書寮本のみに存するものに比して前田本のみに存するものが五倍強有り、線點・鈎點のヲコト點、實字訓・漢文注の有無が兩本の相違の大きな要素となつてをり、片假名訓では既に一訓有る外の別訓や遂字訓及び萬葉假名への加點が兩本の相違を來してゐる。

聲點については、本文の漢字に附された聲點は兩本の間に大きな相違は無いが、訓點に附された聲點は兩本の間に量的にも質的にも大きな相違が有る。卷第十四には兩本共に卷全體に互り訓點の片假名に聲點が加點されてゐるが、圖書寮本の百六十四箇所に加點は、前田本の五百八箇所に比して三分の一弱である。此の百六十四箇所の内、圖書寮本のみに存するものは五箇所に過ぎず、兩本共に存して一致するものは九十四箇所、前田本に其の箇所が缺損してゐるが右に準じて考へるべきものの七箇所、兩本に存して互に異なるものの六十三箇所となつてをり、五分の二程が互に異つてゐる。また質的にも、圖書寮本には（平輕）・（去）が無く、これらを識別する前田本と大きく異つてゐる。

四、岩崎本との相違

圖書寮本と岩崎本とは卷第二十二と卷第二十四とを共に存し、比較検討することにより日本書紀古訓の系統と年代性とを考へる上で色々と手懸りが得られる。圖書寮本の訓點は、岩崎本初點（平安中期末點）より百五十年程後れて加點（移點）されたものであり、加點様式の面では他の訓點資料と同様の年代的相違を示してゐる。假名字體は當然相違し、また岩崎本初點の時期には、片假名訓に聲點を加點することは殆ど行はれてゐない爲に岩崎本初點にも無い。ヲコト點圖については圖書寮本は紀傳道大江家所用のものと見られるが、岩崎本初點は築島裕博士により初期の明經

道の儒者の加點と推定されてゐる（『平安時代語新論』一〇五頁及『岩崎本日本書紀の点法について』・『東洋文庫藏日本書紀—本文と索引—』所収）。圖書寮本の點圖に無い前田本の線點・鈎點は由來の異なるものかと前に述べたが、それ等が岩崎本初點の如き初期の明經道所用のものと關聯あるかと思はれるものは僅かに右下の複線點「ナリ」のみである。

此處では、兩本の訓點を徹底比較して異同の全例を示し、兩本の訓點の相違について考へることにする。〔掲出要領は、圖書寮本の各卷行數を示し、棒線の上段に圖書寮本、下段岩崎本初點、△點の訓を示す。兩本の本文の異なる箇所・何れかに缺損の有る箇所は対象より外す。岩崎本初點は、築島裕博士との共著『東洋文庫藏日本書紀—本文と索引—』に依る〕

卷第二十二

- | | | | |
|---|-----------------|----|---------------------------|
| 5 | (ナシ) (女) — と | 7 | (ナシ) (崩) — ぬ |
| 5 | 女。 — (句點ナシ) | 7 | (ナシ) (歲) — に |
| 5 | 恣 — 色 — 姿 — 色 | 8 | (破音ナシ) — 爲 |
| 5 | ミカホ (恣色) — (ナシ) | 8 | に (爲) — (ナシ) |
| 6 | (聲點ナシ) — 淳中倉太玉敷 | 9 | 左シセラレタマヒヌ (見殺) — シセ(ラレ)給ぬ |
| 6 | 玉 — 敷 — (合符ナシ) | 9 | シメラレタマヒヌ (見殺) — (ナシ) |
| 6 | (ナシ) (敷) — の | 9 | (ナシ) (嗣) — の |
| 6 | (ナシ) (歲) — に | 9 | マウス (請) — (ナシ) |
| 7 | (ナシ) (敷) — の | 9 | (ナシ) (敷) — の |
| | | 10 | (ナシ) (部) — の |

圖書寮日本書紀永治二年頃點（研究篇）

- 10 (ナシ) (女) — て
- 10 (ナシ) (將) — す
- 10 (合符ナシ) — 令 — 踐 — 祚
- 10 アマツヒツキシラセム (令踐祚) — アマツヒツキシ
ラセマツラ
- 11 (合符ナシ) — 辭 — 讓
- 11 イサヒ (辭讓) — イナヒ給
- 11 百 — 寮 — 百 — 寮
- 11 ツカサツカサ (百寮) — (ツカサ) 〵 (踊符號)
- 11 (ナシ) (表) — を
- 11 (合符ナシ) — 勸 — 進
- 11 (ナシ) (勸進) — マツル
- 11 ミタヒ (三) — タ
- 11 (ナシ) (三) — て
- 11 (ナシ) (從) — 給
- 12 因以て — 因て以
- 12 ●冬十二月 — (科點ナシ)
- 12 (讀點ナシ) — 卯
- 13 に (位) — (ナシ)
- 13 (ナシ) (豐浦) — トヨラ
- 13 (ナシ) (浦) — の
- 14 (ナシ) (元) — の
- 14 (ナシ) (年) — の
- 14 (ナシ) (月) — の
- 14 (ナシ) (寅) — の
- 14 (讀點ナシ) — 辰、
- 14 (ナシ) (佛) — の
- 15 ツミイシノ (礎) — ツミシの
- 15 ナカ (中) — (ナシ)
- 15 (ナシ) (利) — の
- 15 (句點ナシ) — 柱。
- 15 ●夏四月 — (科點ナシ)
- 15 (ナシ) (月) — の
- 16 (ナシ) (午) — の

- 16 (讀點ナシ) — 卯、
- 16 (ナシ) (戸) — の
- 16 (ナシ) (耳) — の
- 17 録 — 攝 — 政 — 録 — 攝 — 政
- 17 マツリコト、リフサネカハラシム (録攝政) — マツ
- 17 リコトフサネツカサトラシム
- 17 (ナシ) (萬) — の
- 17 (ナシ) (悉) — に
- 17 (ナシ) (橋) — の
- 17 (ナシ) (日) — の
- 18 (ナシ) (二) — に
- 18 (ナシ) (子) — なり
- 18 也。 — (句點ナシ)
- 18 (ナシ) (母) — の
- 18 (聲點ナシ) — 部
- 18 (ナシ) (部) — の
- 18 (ナシ) (人) — の
- 18 (ナシ) (女) — と
- 18 (讀點ナシ) — 后、
- 19 懷 — 妊 — 開 — 胎 — 懷 — 任 — 開 — 胎
- 19 左ム (妊) — (ナシ)
- 19 (合符ナシ) — 巡 — 行
- 19 メクリオハシマス (巡行) — (ナシ)
- 19 左オハシマ (巡行) — オハシマシ
- 19 ミヤノウチ (禁中) — ミヤの
- 19 ミタマフ (監察) — ミ給
- 19 諸 — 司 — 諸 — 司
- 19 ツカサ — (諸司) — 〵 (踊符號)
- 19 (ナシ) (至) — 給
- 20 (ナシ) (廐) — の
- 20 不 — 勞 — (合符ナシ)
- 20 ナヤミタマハス (不勞) — ナヤム給
- 20 (ナシ) (産) — ア (レマ) せり
- 20 ウマシマシナカラ (生) — (ナシ)

- 20 (ナシ)(言)——モ(フイフ)
 21 聖一智——(合符ナシ)
 21 ヲトコサカリ(壯)——ヲトコサカルに
 21 (ナシ)(一)——ヒ
 21 (ナシ)(聞)——給
 21 (トタリ)の(ヒト)の(十人)——(トタリ)の
 21 勿一失——勿一失
 21 アヤマチタマハス(勿失)——アヤマチ給ハテ
 21 失——失て
 21 (ナシ)(辨)——給
 22 (ナシ)(知)——す
 22 未一然——未一然
 22 ヌクサキノコト(未然)——クサキ
 22 且、——(讀點ナシ)
 22 内一敎——(合符ナシ)
 22 (ナシ)(内)——ッ
 22 に(慈)——(ナシ)

- 23 (聲點ナシ)——智
 23 に(智)——(ナシ)
 23 (ナシ)(悉)——に
 23 サトリタマヒヌ(達)——サトリ給ぬ
 23 (讀點ナシ)——皇、
 23 (ナシ)(愛)——メクム給
 23 ハムヘラ(居)——ハムヘ
 24 オホミヤノ(宮)——オホミヤの
 24 (合符ナシ)——上—殿
 24 (ナシ)(上)——ッ
 24 左タトヘ(稱)——(ナシ)
 24 (合符ナシ)——上—宮
 24 (ナシ)(上)——ッ
 24 (ナシ)(宮)——の
 24 (ナシ)(戸)——の
 24 (ナシ)(耳)——の
 25 ●秋九月——(科點ナシ)

- 25 (ナシ) (子) ーと
 25 (合符ナシ) ー改 ー葬
 25 (ナシ) (橘) ーの
 25 (ナシ) (日) ーの
 25 (ナシ) (内) ーの
 25 (聲點ナシ) ー磯
 25 シ (磯) ー (ナシ)
 26 に (浚) ー (ナシ)
 26 の (王) ー (ナシ)
 26 (聲點ナシ) ー荒陵
 26 アラ (荒) ー (ナシ)
 26 に (陵) ー (ナシ)
 27 (讀點ナシ) ー也、
 27 太歳、ー (讀點ナシ)
 28 (ナシ) (年) ーの
 28 (ナシ) (月) ーの
 28 (ナシ) (寅) ーの

- 28 (讀點ナシ) ー朔、
 28 子、ー (讀點ナシ)
 28 及、ー (讀點ナシ)
 29 (ナシ) (隆) ーサカ
 29 (聲點ナシ) ー三寶
 29 (ナシ) (時) ーに
 29 臣、ー (讀點ナシ)
 29 (破音ナシ) ー爲
 29 オヤ (親) ーオ
 29 メクミ (恩) ーミメクミ
 29 の (恩) ー (ナシ)
 30 ホトケノ (佛) ーの
 30 (ナシ) (舍) ーを
 30 を (是) ー (ナシ)
 30 (ナシ) (寺) ーと
 31 (ナシ) (年) ーの
 31 (讀點ナシ) ー月、

圖書寮日本書紀永治二年頃點（研究篇）

- 31 (聲點ナシ) — 沈水
31 漂 — 着 — 漂 — 着
31 に (嶋) — (ナシ)
31 ヒト タキ (一圍) — (ナシ)
32 をの (嶋) — (ナシ) 「を」ハ誤點
32 (讀點ナシ) — 人、
32 を (水) — といふことを
32 カテ (交) — カテ、
32 (ケフリ)の(カ) (烟氣) — (ケフリ) (烟氣)
32 (讀點ナシ) — 氣、
33 カオル (薰) — カラル
33 ケナリトシ (異) — ケなりと
33 異以て — 異て以
33 (ナシ) (獻) — ーる
33 ● 五月 — (科點ナシ)
33 (ナシ) (月) — ーの
33 (ナシ) (午) — ーの
33 (讀點ナシ) — 卯、
34 (讀點ナシ) — 慈、
34 マウオモ (歸化) — マウオモフ
34 に (化) — (ナシ) 「に」ハ誤點
34 (讀點ナシ) — 子、
34 (ナシ) (師) — ーとシ給
34 (讀點ナシ) — 歳、
34 僧、 — (讀點ナシ)
35 (讀點ナシ) — 聰、
35 (句點ナシ) — 之。
35 (ナシ) (兩) — ーの
35 (讀點ナシ) — 僧、
35 (合符ナシ) — 弘 — 演
36 (合符ナシ) — 棟 — 梁
36 (讀點ナシ) — 月、
36 (ナシ) (至) — マ
37 (ナシ) (年) — ーの

- 37 (讀點ナシ) — 月、
 37 (讀點ナシ) — 寺、
 37 (ナシ) (竟) — ぬ
 37 (句點ナシ) — 竟。
 37 則、 — (讀點ナシ)
 38 (聲點ナシ) — 善德。
 38 メス (拜) — メす
 38 (ナシ) (是) — の
 38 (讀點ナシ) — 日、
 38 ハヘリ (住) — ハムヘリ
 40 (ナシ) (年) — の
 40 (ナシ) (月) — の
 40 (ナシ) (丑) — の
 40 (讀點ナシ) — 朔、
 40 (ナシ) (王) — キシ
 40 をて (佐) — (ナシ)
 41 (ナシ) (朝貢) — ミツキ

- 41 (ナシ) (月) — の
 41 (讀點ナシ) — 子、
 41 (聲點・合符ナシ) — 磐、金
 42 に (羅) — (ナシ)
 43 (ナシ) (年) — の
 43 (讀點ナシ) — 月、
 43 (ナシ) (波) — の
 43 士、 — (讀點ナシ)
 43 (ナシ) (至) — マ
 44 (ナシ) (隻) — を
 44 乃、 — (讀點ナシ)
 44 カハ (養) — カ
 44 モリニ (社) — (ナシ)
 44 (ナシ) (枝) — キノエタ
 45 コウム (産) — コ (ウメ) り
 45 ● 秋八月 — (科點ナシ)
 45 (ナシ) (月) — の

- 45 (ナシ) (亥) 一の
 45 (讀點ナシ) 一朔、
 45 (ナシ) (貢) 一レリ
 45 (聲點ナシ) 一孔雀。
 45 ●冬十月 一 (科點ナシ)
 46 (ナシ) (月) 一の
 46 (ナシ) (戌) 一の
 46 (讀點ナシ) 一未、
 46 (ナシ) (越) 一の
 46 (讀點ナシ) 一國、
 46 頭。 一 (句點ナシ)
 47 (ナシ) (年) 一の
 47 (ナシ) (月) 一の
 47 (ナシ) (未) 一の
 47 (讀點ナシ) 一西、
 47 (合符ナシ) 一地 一動
 47 (合符ナシ) 一舍 一屋
 47 (ナシ) (悉) 一に
 47 コホレヌ (破) 一ぬ
 48 (ナシ) (令) 一ノリコ
 48 モ (方) 一 (ナシ)
 48 (ナシ) (祭) 一イ
 48 ナキノ (地震) 一ナキの
 48 (ナシ) (月) 一の
 48 (ナシ) (亥) 一の
 48 (讀點ナシ) 一朔、
 49 の (濟) 一 (ナシ)
 49 (合符ナシ) 一駱 一馳
 49 (讀點ナシ) 一匹、
 50 (ナシ) (年) 一の
 50 (讀點ナシ) 一月、
 50 (讀點ナシ) 一羅、
 51 (ナシ) (那) 一を
 51 (ナシ) (部) 一へ

- 51 (ナシ) (臣) ーに
- 51 (ナシ) (軍) ーと
- 51 (ナシ) (臣) ーて
- 52 (ナシ) (副) ーの
- 52 (ナシ) (軍) ーと
- 52 割 (ナシ) (闕) ーり
- 52 割を (名) ー (ナシ)
- 52 則、ー (讀點ナシ)
- 52 イクサ (衆) ーイク
- 52 (聲點ナシ) ー爲
- 52 の (那) ー (ナシ)
- 52 (讀點ナシ) ー那、
- 53 (讀點ナシ) ー是、
- 53 泛、海 ー 泛、海
- 53 (讀點ナシ) ー海、
- 54 エツ (拔) ーヌキエツ
- 54 (ナシ) (羅) ーの
- 54 (ナシ) (王) ーキ
- 54 (讀點ナシ) ー王、
- 54 て (旗) ー (ナシ)
- 55 シルシノハタノ (麾) ーシルシノハタの
- 55 立、ー立。
- 56 (聲點ナシ) ー陀
- 56 (ナシ) (城) ーて
- 56 (ナシ) (請) ーマ(ウ)す
- 56 マツロハムト (服) ーシ(タカハ)む(ト)
- 57 (讀點ナシ) ー軍、
- 57 (ナシ) (共) ーに
- 57 ハカリ (議) ー (ナシ)
- 57 羅、ー (讀點ナシ)
- 57 (ナシ) (服) ーシ
- 57 (ナシ) (強) ーて
- 57 (ナシ) (擊) ーむは
- 57 ヨクモアラシ (不可) ーヨクモアラシ

- 58 (讀點ナシ) — 則、
- 58 (合符ナシ) — 奏、上
- 58 (ナシ) (奏上) — マ(ウシ)アク
- 58 (ナシ) (爰) — に
- 58 (サラ)に(更) — 又
- 58 (ナシ) (波) — の
- 58 (聲點ナシ) — 神
- 59 復、 — (讀點ナシ)
- 59 (ナシ) (波) — の
- 59 イタヒ (木蓮子) — (ナシ)
- 59 (句點ナシ) — 那。
- 59 (ナシ) (校) — しむ
- 60 (ナシ) (爰) — に
- 60 羅、 — (讀點ナシ)
- 60 (ナシ) (二) — の
- 60 を(調) — (ナシ)
- 60 タテマツリ(奏) — タ
- 61 (ナシ) (日) — マ
- 61 (合符ナシ) — 天、上
- 61 (ナシ) (有) — (マ)シ
- 61 ツチ(地) — (ナシ)
- 61 (ナシ) (有) — (マ)す
- 61 オイ(除) — オ
- 61 ハシラ(二) — ハシ
- 61 (ナシ) (何) — イツコ
- 62 (ナシ) (有) — む
- 62 カシコキ(畏) — カシコ
- 62 (句點ナシ) — 攻。
- 62 [カ]ハカ(乾) — カワ
- 62 (合符ナシ) — 船、柁
- 62 二(柁) — (ナシ)
- 62 (讀點ナシ) — 柁、
- 63 (讀點ナシ) — 歲、
- 63 マウコむ(朝) — マウコム

- 63 (ナシ) (至) — マ
 64 羅、— 羅。
 64 亦、— (讀點ナシ)
 64 (ナシ) (侵) — す
 65 (ナシ) (年) — の
 65 (讀點ナシ) — 月、
 65 (讀點ナシ) — 子、
 65 ツクリタマフ (興) — (タテ) タ (マフ)
 65 宮 — 室 — (合符ナシ)
 65 斑 — 鳩 — (合符ナシ)
 65 イカルカ (斑鳩) — (ナシ)
 65 ● 三月 — (科點ナシ)
 66 (讀點ナシ) — 子、
 67 (ナシ) (本) — の
 67 に (濟) — (ナシ)
 67 濟以て — 濟 — て以
 67 (ナシ) (救) — へ
 67 (句點ナシ) — 那。
 67 ● 夏五月 — (科點ナシ)
 68 (讀點ナシ) — 月、
 68 (ナシ) (居) — マ (シマ) す
 68 (聲點ナシ) — 耳梨
 68 ミ、ナシ (耳梨) — (ナシ)
 68 に (宮) — (ナシ)
 68 ヒチサメフル (大雨) — ヒサメフ
 68 (ナシ) (河) — の
 68 (讀點ナシ) — 水、
 69 タ、ヨフ (漂蕩) — タ、ヨヒ
 69 イハメリ (滿) — イハメリ
 69 宮 — 庭 — 宮 — 庭
 69 に (庭) — (ナシ)
 69 ● 秋九月 — (科點ナシ)
 69 (ナシ) (月) — の
 69 (ナシ) (巳) — の

- 69 (讀點ナシ) — 子、
 70 (ナシ) (謀) — の
 70 ヒト (者) — 人
 70 者、 — (讀點ナシ)
 70 レリ (到) — レリ
 70 (ナシ) (捕) — て
 71 ● 冬十一月 — (科點ナシ)
 71 (ナシ) (月) — の
 71 (ナシ) (庚) — の
 71 (讀點ナシ) — 申、
 71 (ナシ) (羅) — を
 72 (ナシ) (年) — の
 72 (ナシ) (月) — の
 72 (ナシ) (酉) — の
 72 (讀點ナシ) — 朔、
 72 (ナシ) (日) — の (目)
 72 (ナシ) (子) — 以

- 72 (ナシ) (爲) — す
 72 を (羅) — (ナシ)
 72 (讀點ナシ) — 羅、
 73 (ナシ) (軍) — と
 73 神 — 部 — 神 — 部
 73 カムトモノ (神部) — トモノヲ
 73 (ナシ) (國) — の
 73 造、 — (讀點ナシ)
 73 (ナシ) (伴) — の
 73 軍 — 衆 — (合符ナシ)
 74 五 — 千 — 人 — (合符ナシ)
 74 イツチ (タリ) (五千人) — (イツチタリ) の (ヒト)
 74 ● 夏四月 — (科點ナシ)
 74 (ナシ) (月) — の
 74 (ナシ) (申) — の
 74 (ナシ) (朔) — に
 74 (讀點ナシ) — 朔、

- 74 軍、—(讀點ナシ)
 74 (ナシ)(目) —の
 74 (ナシ)(到) —す
 75 乃、—(讀點ナシ)
 75 て(進) —(ナシ)
 75 イハ(屯) —イハミ
 75 (ナシ)(舶) —て
 75 舶、—(讀點ナシ)
 75 ●六月 —(科點ナシ)
 75 (ナシ)(月) —の
 76 (ナシ)(未) —の
 76 (讀點ナシ) —酉、
 76 (ナシ)(伴) —の
 76 (ナシ)(本) の
 76 (ナシ)(至) —マ
 77 (ナシ)(目) —の
 77 臥、病 —(合符ナシ)

- 77 ヤマヒ(シ)て(臥病) —(ヤマヒ)に(フシ)て
 77 (合符ナシ) —征、討
 77 (ナシ)(討) —こと
 78 ●多十月 —(科點ナシ)
 78 月に、月、
 78 ホウシ(僧) —(ナシ)
 78 (ナシ)(來) —マウオモフケリ
 78 (ナシ)(曆) —の
 79 (讀點ナシ) —理書、
 79 (ナシ)(之書) —を
 79 (ナシ)(時) —に
 79 フムヒト(書生) —(ナシ)
 79 左フミナラフ(ヒト)(書生) —フミマナフルヒト
 80 人以て、人、て以
 80 マナ(學習) —(ナシ)
 80 (聲點ナシ) —陽胡
 80 祖、—(讀點ナシ)

圖書寮本日本書紀永治二年頃點（研究篇）

- 81 曆一法一曆一法
- 81 村一主一（合符ナシ）
- 81 スクリ（村主）一（ナシ）
- 81 村主、一（讀點ナシ）
- 81 聽一聽
- 81 （讀點ナシ）一聰、
- 82 （ナシ）（背）一の
- 82 （聲點ナシ）一日立
- 82 ヒニタテ（日立立）一（ナシ）
- 82 立は一立、
- 82 學以て一學て以
- 82 （ナシ）（成）一ツ
- 82 ●潤十月一（科點ナシ）
- 83 （ナシ）（月）一の
- 83 （ナシ）（亥）一の
- 83 （讀點ナシ）一丑、
- 83 僧、一（讀點ナシ）
- 83 （聲點ナシ）一雲
- 83 （讀點ナシ）一聰、
- 83 （合符ナシ）一來一歸
- 83 マウオモム□（來歸）一（マウ）オモフケリ
- 84 （ナシ）（年）一の
- 84 （ナシ）（月）一の
- 84 （ナシ）（西）一の
- 84 （讀點ナシ）一子、
- 84 （ナシ）（目）一の
- 84 ウセマシヌ（薨）一ウセマシぬ
- 85 左ハマシ（驛使）一ハイマシ
- 85 □マシ（驛使）一（ナシ）
- 85 （合符ナシ）一奏一上
- 86 皇太子、一（讀點ナシ）
- 86 の（我）一（ナシ）
- 86 （ナシ）（謂）一詔
- 86 （ナシ）（之）一て

- 86 羅、――(讀點ナシ)
- 87 軍、――(讀點ナシ)
- 87 (ナシ)(薨)――ミウセ
- 87 ヌ(薨)――ぬ
- 87 (ナシ)(大)――なる
- 87 トケ(ス)ナリヌ(不遂)――トクルコトエスナヌ
- 88 (ナシ)(殯)――モカリす
- 88 (ナシ)(師)――の
- 89 (ナシ)(手)――の
- 89 (聲點ナシ)――娑婆
- 89 連、――連。
- 90 (ナシ)(縁)――なり
- 90 也。――(句點ナシ)
- 90 に(上)――(ナシ)
- 90 ●夏四月――(科點ナシ)
- 91 (ナシ)(月)――の
- 91 (ナシ)(申)――の
- 91 (讀點ナシ)――朔、
- 91 (ナシ)(更)――に
- 91 (ナシ)(目)――の
- 91 兄、――(讀點ナシ)
- 92 ●秋七月――(科點ナシ)
- 92 (ナシ)(丑)――の
- 92 (讀點ナシ)――卯、
- 93 (讀點ナシ)――午、
- 93 (ナシ)(麻)――の(摩)
- 93 (句點ナシ)――磨。
- 94 ツマ(妻)――ッ
- 94 妻、――(讀點ナシ)
- 94 (聲點ナシ)――姫
- 94 ヒメオホキミ(姫王)――(ナシ)
- 94 (合符ナシ)――姫王
- 95 ヒ(檜)――(ナシ)
- 95 に(上)――(ナシ)

- 95 乃、――(讀點ナシ)
- 95 (ナシ)(麻)――の(摩)
- 95 (讀點ナシ)――子、
- 95 (ナシ)(返)――ぬ
- 95 (ナシ)(遂)――に
- 95 征――討――征――討
- 95 ウタ(征討)――(ナシ)
- 95 ●冬十月――(科點ナシ)
- 96 (ナシ)(月)――の
- 96 (ナシ)(巳)――の
- 96 (讀點ナシ)――申、
- 96 ヲハタ(小墾田)――(ナシ)
- 96 に(宮)――(ナシ)
- 96 ●十一月――(科點ナシ)
- 96 (ナシ)(月)――の
- 97 (ナシ)(刻)――の
- 97 (讀點ナシ)――朔、
- 97 子、――(讀點ナシ)
- 97 の(諸)――(ナシ)
- 97 (ナシ)(夫)――タ(チ)
- 97 (ナシ)(有)――タ(モテ、リ)
- 97 ノ(佛)――の
- 97 (ナシ)(像)――ミ(カタ)
- 98 (ナシ)(誰)――レ
- 98 か(誰)――(ナシ)
- 98 ウヤヒ(恭)――キヤヒマツラ(恭拜)
- 98 (合符ナシ)――恭――拜
- 98 (ナシ)(秦)――の
- 98 □カツ(河勝)――(ナシ)
- 98 (讀點ナシ)――河勝、
- 98 (ナシ)(臣)――レ
- 98 ヲ□ツラ□(拜)――ヲカミマツラむ
- 99 (ナシ)(便)――に
- 99 (ナシ)(佛)――の

- 99 (句點ナシ) — 像。
 99 ハチ(蜂) — (ナシ)
 99 (ナシ)(蜂) — の
 99 月に — 月、
 100 (ナシ)(請) — マウシ給
 100 皇以 — 皇て以
 100 (ナシ)(靱) — を
 100 割(ナシ)(此) — をは
 101 旗 — 幟 — 旗 — 幟
 101 ●十二月 — (科點ナシ)
 101 (ナシ)(月) — の
 101 (ナシ)(辰) — の
 101 (讀點ナシ) — 申、
 101 (合符ナシ) — 冠 — 位
 101 (ナシ)(位) — を
 101 (聲點ナシ) — 大德。
 102 (讀點ナシ) — 小德、

- 102 大禮、 — (讀點ナシ)
 102 大信、 — (讀點ナシ)
 102 (聲點ナシ) — 義
 102 大義、 — (讀點ナシ)
 103 (聲點ナシ) — 大智
 103 大智、 — (讀點ナシ)
 103 (合符ナシ) — 十二 — 階
 103 トシナアマリフタシナ(十二階) — (ナシ)
 103 (ナシ)(當) — レる
 103 ヌヘリ(縫) — ヘリ
 104 (合符ナシ) — 撮 — 摠
 104 スヘ(摠) — (ナシ)
 104 の(囊) — (ナシ)
 104 て(而) — (ナシ)
 104 ツケタリ(着) — ツ
 104 唯、 — (讀點ナシ)
 104 (ナシ)(元) — の

圖書寮本日本書紀永治二年頃點（研究篇）

- 104 左ヒ（日）——（ナシ）
- 104 （ナシ）（日）——には
- 104 キス（着）——ス
- 104 ウス（髻花）——（ナシ）
- 106 （ナシ）（年）——の
- 106 （ナシ）（月）——の
- 106 （ナシ）（戌）——の
- 106 （讀點ナシ）——朔、
- 106 （ナシ）（始）——て
- 106 （ナシ）（賜）——こと
- 106 臣。——臣、
- 107 ●夏四月——（科點ナシ）
- 107 （ナシ）（月）——の
- 107 （ナシ）（寅）——の
- 107 （讀點ナシ）——辰、
- 107 子、——（讀點ナシ）
- 107 ミツカラ（親）——ミ
- 107 親、——（讀點ナシ）
- 107 ハシメ（肇）——（ナシ）
- 108 ツクリタマフ（作）——（ナシ）
- 108 法、——（讀點ナシ）
- 108 （讀點ナシ）——曰、
- 108 ヤハラキ（和）——ヤハラク
- 108 貴、——貴。
- 108 （ナシ）（無）——を
- 108 忤、——（讀點ナシ）
- 108 サトリ（達）——サトル
- 109 て（以）——（ナシ）
- 109 は（或）——（ナシ）
- 109 （合符ナシ）——君、父
- 109 マタ（乍）——又
- 110 ヤ（和）——（ナシ）
- 110 和、——（讀點ナシ）
- 110 ムツヒ（睦）——ムツ

- 110 カナフルトキハ(諧)——カナ(フ)ときは
 (ナシ)(論)——に
 111 曰、——(讀點ナシ)
 111 ア(篤)——(ナシ)
 111 キヤマヒ(敬)——キヤマフ
 111 を(敬)——(ナシ)「を」ハ誤點
 111 (ナシ)(寶)——を
 111 (句點ナシ)——寶。
 111 ん、——んは「ん」寶
 111 者、——(讀點ナシ)
 112 ホウシ(僧)——ホシ
 112 也。——(句點ナシ)
 112 ウマレノ(生)——ムマレ
 112 (合符ナシ)——終——歸
 112 の(終)——(ナシ)
 112 (ナシ)(萬)——の
 112 (合符ナシ)——極——宗

- 112 ナリ(宗)——なり
 113 (讀點ナシ)——何人、
 113 (ナシ)(非)——す
 113 の(是)——(ナシ)
 113 ミノリ(法)——ミ
 113 スクナシ(鮮)——(ナシ)
 113 アシキモノ(惡)——モノ
 113 オシフル(教)——(ナシ)
 113 ヲモテ(教)——を以て
 113 其、——(讀點ナシ)
 113 (ナシ)(不)——は
 114 (ナシ)(歸)——ヨリマツラ
 114 (モ)テ(以)——(モ)テか
 114 (ナシ)(直)——む
 114 マカレルを(枉)——(マカ)レるを
 114 枉、——枉。
 114 (ナシ)(三)——に
 114 (ナシ)(承)——給

圖書寮本日本書紀永治二年頃點（研究篇）

- 114 ミコトノリ（詔）——ミコトノシ
 114 （讀點ナシ）——詔、
 114 アメトス（天）——とす
 115 ヤツコラ（臣）——ヤツコラマ
 115 ツチトス（地）——とす
 115 （ナシ）（天）——は
 115 左オホヒ（覆）——（ナシ）
 115 （讀點ナシ）——覆、
 115 （ナシ）（地）——は
 115 左ノス（載）——（ナシ）
 115 時、——（讀點ナシ）
 115 （合符ナシ）——順、行
 116 カヨフ（通）——（ナシ）
 116 （讀點ナシ）——地、
 116 トキノ（欲）——ときは 「ナ」ハ 誤
 116 （ナシ）（覆）——オ（ホ）む
 116 天、——（讀點ナシ）

- 116 ノタマフトキハ（言）——ノタマフをは
 116 （ナシ）（承）——給
 116 ル（承）——る
 117 （ナシ）（行）——とき
 117 ナヒク（靡）——（ナシ）
 117 詔、——（讀點ナシ）
 117 （ナシ）（四）——に
 117 マチキミタチ（羣卿）——（ナシ）
 118 ツカサ／＼（百寮）——／＼
 118 キヤ（禮）——キヤヒ
 118 ヨ（爲）——（ナシ）「セ」ヨ（ス）
 118 （ナシ）（治）——か
 118 （ナシ）（民）——オ（ホムタカラ）
 118 カナラス（要）——カ（ナラ）す
 119 ナイトキは（不）——ナイときは
 119 禮而、——禮、而
 119 ス（非）——す

- 119 ト、ノホラ(齋)——ト、
- 119 (ナシ)(無)——とき
- 119 (讀點ナシ)——禮、
- 119 て(以)——(ナシ)
- 120 (ナシ)(有)——ときは
- 120 ツイテ(次)——(ナシ)
- 120 (句點ナシ)——亂。
- 120 トキハ(有)——ときは
- 120 (合符ナシ)——國——家
- 120 マル(治)——る
- 120 (ナシ)(五)——に
- 121 タカラノホシミ(欲)——タカラホシミす
- 121 (サタメ)ヨ(辨)——サタ(メ)よ
- 122 (合符ナシ)——千——事
- 122 日、——日。
- 122 シカルを、(爾)——(シカリ)。
- 122 カサネ^{テヲ}ヤ(累)——ヲヤ
- 122 須、——(讀點ナシ)
- 122 (ナシ)(者)——ヒト、モ
- 122 (讀點ナシ)——者、
- 122 (聲點ナシ)——利
- 123 (ナシ)(常)——と
- 123 は(見)——ては
- 123 賄、——(讀點ナシ)
- 123 キ、(聽)——(ナシ)
- 123 (合符ナシ)——聽——讞
- 123 聽。——(句點ナシ)
- 123 モて(右)——以て
- 123 ナクル(投)——(ナシ)
- 123 トモシキ(乏)——(ナシ)
- 124 モて(水)——以て
- 124 て(以)——(ナシ)
- 124 (ナシ)(所)——を
- 125 (讀點ナシ)——道、

- 125 於、焉——於、焉
 125 ヌ(闕)——ぬ
 125 (ナシ)(六)——に
 125 (讀點ナシ)——曰、
 125 惡、——(讀點ナシ)
 125 ナリ(典)——なり
 126 て(以)——(ナシ)
 126 カクサス(無匿)——(カクス)こと(ナシ)
 126 は(見)——ては
 126 タ、ス(匡)——(ナシ)
 126 ヘツラヒ(誣)——ヘツ
 126 (合符ナシ)——誣、詐
 126 アサムク(詐)——ア
 126 (ナシ)(者)——は
 126 者、——(讀點ナシ)
 127 クツカヘス(覆)——クツ
 127 (合符ナシ)——國、家

- 127 トキ(利)——ト
 127 器。——器、
 127 オホムタカラ(人民)——オ
 127 (ナシ)(民)——を
 127 スクレタル(鋒)——トキ
 127 ツルキ(劍)——ツ
 127 カタマシクコフル(倭媚)——カタミコフ
 128 則、——(讀點ナシ)
 128 コノム(好)——(ナシ)
 128 トキ(説)——(ナシ)
 128 過、——過。
 128 アヤマ^マチ(失)——アヤマ
 129 (ナシ)(此)——の
 129 人は——人、
 129 イサラシキこと(忠)——イサラシサ
 129 君、——君。
 130 (ナシ)(本)——なり

- 130 也、——(讀點ナシ)
- 130 (ナシ)(七)——に
- 130 ツカサトル(掌)——(ナシ)
- 130 (合符ナシ)——賢一哲
- 130 サカシキヒト(賢哲)——サカシヒト
- 130 ヨサストキハ(任)——ヨサスときは
- 131 ホムル(頌)——ホム
- 131 カタマシキ人(姦者)——カタマキ
- 131 タモツトキ(有)——ときは
- 131 (合符ナシ)——禍一亂
- 131 (ナシ)(世)——に
- 131 ウマレナカラ(生)——ラ
- 132 左シルヒト(知)——(ナシ)
- 132 ナル(作)——る
- 132 (ナシ)(聖)——と
- 132 (句點ナシ)——聖。
- 132 (ナシ)(大)——なり
- 132 (合符ナシ)——大一少
- 132 イサ、ケト(少)——イサ、ケキ
- 132 少、——少。
- 132 ナク(無)——(ナシ)
- 132 は(急)——(ナシ)「は」ハ「と」
誤點
- 132 急、緩——急、緩
- 133 と(緩)——こと
- 133 緩、——緩。
- 133 (ナシ)(自)——に
- 133 ユル、カナリ(寬)——ユル、(カ)なり
- 133 (アメ)ノ(シタ)(國家)——アメノシタ
- 133 永久て——永て久
- 133 カラス(勿)——す
- 134 (破音ナシ)——爲
- 134 に(爲)——(ナシ)
- 134 の(官)——(ナシ)
- 134 (讀點ナシ)——官、

- 134 (破音ナシ) — 爲
 134 に (爲) — (ナシ)
 134 の (人) — (ナシ)
 134 (讀點ナシ) — 人、
 134 (ナシ) (八) — に
 134 (讀點ナシ) — 曰、
 135 卿、 — (讀點ナシ)
 135 (ナシ) (早) — ハ
 135 マキリ (朝) — マキリて
 135 ソク (晏) — オソク
 135 マカテヨ (退) — マカツ
 135 (合符ナシ) — 摩 — 監
 136 て (以) — (ナシ)
 136 マイルトキハ (朝) — ときは
 136 スミヤカナルこと (急) — スミヤ
 136 トキハ (退) — ときは
 136 (ナシ) (九) — に

- 136 (讀點ナシ) — 曰、
 137 マコト (信) — (ナシ)
 137 (ナシ) (本) — なり
 137 (ナシ) (善) — サ
 137 (ナシ) (惡) — サ
 137 (ナシ) (敗) — こと
 137 カナラス (要) — カ (ナラ)す
 137 (讀點ナシ) — 要、
 138 (ナシ) (信) — に
 138 (合符ナシ) — 羣 — 臣
 138 (ナシ) (羣臣) — タ (チ)
 138 信。 — アラは (信)
 138 (ナシ) (不) — む
 138 (ナシ) (萬) — の
 138 (ナシ) (悉) — に
 139 (讀點ナシ) — 曰、
 139 (讀點ナシ) — 念、

- 139 オモチノイカリ (瞋) — オモチノイカリ
 139 (ナシ) (不) — レ
 139 (ナシ) (人) — の
 140 トレルこと (執) — (ト) レること
 140 カレ (彼) — (ナシ)
 140 ヨムスレハ「は」(是) — ヨムスレは「ハ」(重訓ノ意。以下同)
 140 (ナシ) (非) — アシム
 140 (句點ナシ) — 非。
 140 (ナシ) (非) — す
 140 (句點ナシ) — 非。
 141 オ(口カ) (愚) — (ナシ)
 141 (讀點ナシ) — 是、
 141 ヨミシ (是) — ヨク
 141 アシムスル (非) — アシキ
 141 (ナシ) (詎) — か
 141 能、— (讀點ナシ)
 142 (ナシ) (可) — む

- 142 (ナシ) (愚) — こと
 142 愚、— (讀點ナシ)
 142 て (以) — (ナシ)
 143 ヨ (恐) — よ
 143 (ナシ) (得) — たりと
 143 マコナヘ (舉) — オコナヘ「マ」ハ「オ」誤
 143 曰、— (讀點ナシ)
 144 アキラカシ (察) — ミ (察)
 144 (合符ナシ) — 功、過
 144 タマモノ (賞) — タマモシ
 144 ツミナヘ (罰) — ツミナ(フ)こと
 144 罰、— (讀點ナシ)
 144 アテ、ヨ (當) — アタ(レ)よ
 144 コノコロ (日者) — ヒコロ
 144 (讀點ナシ) — 者、
 144 タマモ (賞) — (ナシ)
 144 (オイテ)セ (在) — オ(イテ)セ

- 145 (ナシ) (執) — レる
 145 を (罰) — ことを
 145 ミコトモノ (司) — ミコトモチ
 145 司、 — (讀點ナシ)
 146 (ナカ)レ (勿) — (サ)レ
 146 ヲサメトルこと (歛) — ヲサメトラ
 146 (ナシ) (百姓) — オ (ホムタカラ)
 146 (ナシ) (非) — す
 146 (合符ナシ) — 率 — 土
 146 (ナシ) (土) — の
 146 (合符ナシ) — 兆 — 民
 146 オホムタカラ (兆民) — オ
 147 キミ (王) — キ
 147 アルシト (主) — ア
 147 ツカサ (官) — (ナシ)
 147 (合符ナシ) — 官 — 司
 147 司。 — 司は「句點ハ「は」ノ誤」

- 147 ヤツコラナリ (臣) — ヤツコラマなり
 147 (ナシ) (何) — イ
 148 (合符ナシ) — 賦 — 歛
 148 ヲサメトラム (賦歛) — ヲサメトラむ
 148 曰、 — (讀點ナシ)
 148 (ナシ) (諸) — の
 148 ヲサセル (任) — ヲサセル
 148 (合符ナシ) — 職 — 掌
 149 (ヤマ)ヒシ (病) — シ
 149 は (或) — (ナシ)
 149 ツカヒシテ (使) — とて
 149 (ナシ) (闕) — こと
 149 日、 — 日_下は
 149 イムサキヨリ (曾) — ムカシより
 150 か (識) — (ナシ)
 150 イフことを (非) — といふを
 150 (破音ナシ) — 與

- 150 アツカリ(與)——(ナシ)
 150 (合符ナシ)——與、聞
 150 ナサマタケソ(勿防)——ナ
 150 曰、——(讀點ナシ)
 151 (合符ナシ)——嫉、妬
 151 (ナシ)(既)——に
 151 (ナシ)(嫉)——ウ
 151 は(嫉)——ときは
 151 む(嫉)——(ナシ)
 152 へ(患)——(ナシ)
 152 マリ(極)——(ナシ)
 152 (三)の(ユエ)に(所以)——(ナシ)
 152 智、勝——(合符ナシ)
 152 マサルトナラハ(勝)——ときは
 152 レ(已)——(ナシ)
 152 マサルトナラハ(優)——ときは
 153 て(以)——(ナシ)

- 153 に(百)——にて
 153 イマシ(乃)——イ
 154 (ナシ)(一)——の
 154 て(以)——か
 155 曰、——(讀點ナシ)
 155 私、——私_ニ
 155 ナリ(道)——なり
 155 レは(有)——ときは
 156 トキ(有)——ときは
 156 (讀點ナシ)——憾
 156 ラス(必)——(ナシ)
 156 ト、ノホ(同)——ト、ノホラ
 156 は(非)——ときは
 156 トキは(起)——ときは
 157 (ナシ)(害)——ヤフル
 157 故の——故初の
 157 (合符ナシ)——和、諧

圖書寮日本書紀永治二年頃點(研究篇)

- 157 アマナヒト、ノホル(和諧)——アマナヒト、
 157 コ、ロナルカナ(情敷)——なるカナ
 158 曰、——(讀點ナシ)
 158 スルは(以)——すは
 158 ノリナリ(典)——ノリナリ
 158 に(故)——(ナシ)
 158 開て以——開、以て
 159 春、——(讀點ナシ)
 159 ては(至)——にて
 159 (合符ナシ)——農、桑
 159 トキナリ。(節)——トキ、
 160 は(不)——(ナシ)
 160 曰、——(讀點ナシ)
 160 (讀點ナシ)——夫、
 161 モロ／＼(衆)——モ
 161 アケツラフ(論)——アケツラ
 161 イサ、ケク(少事)——イサ、ケキは

- 161 モ(必)——(ナシ)
 161 モロ／＼ス(衆)——モロ、
 162 (ナシ)(逮)——ては
 162 事、——事て
 162 アヤマツ(失)——(ナシ)
 162 失。——失、
 162 (ナシ)(衆)——モ
 162 衆、——(讀點ナシ)
 162 ことは(辨)——ときは
 163 ●秋九月——(科點ナシ)
 163 (ナシ)(月)——に
 163 (聲點ナシ)——朝
 163 ミカトのキヤ(朝禮)——ミカトキヤ(朝、禮)
 163 凡、——(讀點ナシ)
 163 (合符ナシ)——出、入
 163 (イテイリ)セムことは(出入)——マカテマキラム
 「む」ことは

- 164 に(地)―を
164 アシ(脚)―(ナシ)
164 をモて(脚)―を以て
164 シキミ(梱)―トシキミ
165 キ(黄)―(ナシ)
165 ノ(書)―の
165 エ(晝)―(ナシ)
165 (讀點ナシ)―師、
166 (ナシ)(年)―の
166 (ナシ)(月)―の
166 (ナシ)(酉)―の
166 (讀點ナシ)―朔、
166 (讀點ナシ)―皇、
166 子、―(讀點ナシ)
167 臣、―(讀點ナシ)
167 (ナシ)(臣)―に
167 臣、―臣、

- 167 (ナシ)(發)―タ
167 チカヒを(誓願)―コヒチカ(乙)ことを
167 (讀點ナシ)―願、
167 (ナシ)(始)―て
168 (讀點ナシ)―像、
168 ハシラ(軀)―ハシ
168 (ナシ)(軀)―を
168 乃、―(讀點ナシ)
168 (ナシ)(命)―ミコトオ
168 ツクル(造)―ツクリマツル
168 (讀點ナシ)―之、
168 (ナシ)(工)―と
169 (ナシ)(麗)―の
169 (合符ナシ)―大興―王
169 興(平)―興(平聲)
169 皇、―(讀點ナシ)
169 (ナシ)(造)―給

圖書寮日本書紀永治二年頃點（研究篇）

- 170 (ナシ) (像) — を
- 170 (聲點ナシ) — 兩
- 170 (ナシ) (兩) — を
- 170 ● 潤七月 — (科點ナシ)
- 170 (ナシ) (月) — の
- 170 (ナシ) (未) — の
- 170 (讀點ナシ) — 朔、
- 171 シム (俾) — (ナシ)
- 171 ヒラヒ (褶) — ヒラオヒ
- 171 ● 冬十月 — (科點ナシ)
- 171 (讀點ナシ) — 月、
- 171 斑 — 鳩 — (合符ナシ)
- 171 イカルカ (斑鳩) — (ナシ)
- 173 (ナシ) (月) — の
- 173 (ナシ) (酉) — の
- 173 (讀點ナシ) — 朔、
- 174 (ナシ) (竝) — に
- 174 (ナシ) (造) — マツリ
- 174 ヲハヌ (竟) — ぬ
- 174 像。 — (句點ナシ) [句點ハ誤點]
- 174 (ナシ) (坐) — マサしむ
- 174 元興 — (聲點ナシ)
- 175 (聲點ナシ) — 金
- 175 (ナシ) (佛) — の
- 175 佛、像 — 佛像、
- 175 (ナシ) (堂) — の
- 175 (ナシ) (戸) — より
- 175 イル(ル)こと (納) — イレマツルこと
- 176 (ナシ) (等) — トモ
- 176 ハカリ (議) — (ナシ)
- 176 て (而) — (ナシ)
- 177 スクレタル (秀) — スクレたる
- 177 左タクミナルこと (工) — タクミなること
- 177 コホタ (壞) — コホ

- 177 (ナシ) (齋) — す
 178 會 — 集 — (合符ナシ)
 178 ツトヘル (會集) — マキツトヘル
 178 に (毎) — (ナシ)
 179 (ナシ) (月) — の
 179 (ナシ) (月) — の
 179 (讀點ナシ) — 日、
 179 (ナシ) (齋) — を
 179 ●五月 — (科點ナシ)
 179 (ナシ) (月) — の
 179 (ナシ) (寅) — の
 180 オモフ (欲) — (ナシ)
 180 (合符ナシ) — 興 — 隆
 180 (ナシ) (隆) — シメ
 180 (合符ナシ) — 内 — 典
 180 (ナシ) (内) — ツ
 181 (ナシ) (利) — を

- 181 ハシメ (肇) — (ナシ)
 181 (聲點ナシ) — 舍利
 181 (ナシ) (汝) — イ
 181 オホチ (祖父) — (ナシ)
 181 父、 — (讀點ナシ)
 181 達 — 達。
 181 (讀點ナシ) — 等、
 181 (ナシ) (便) — に
 181 (ナシ) (獻) — レリ
 181 (聲點ナシ) — 舍利
 182 (讀點ナシ) — 那、
 182 (破音ナシ) — 爲。
 182 に (爲) — (ナシ)
 183 天皇。 — 天皇、
 183 (ナシ) (出) — シ
 183 (合符ナシ) — 恭 — 敬
 183 ツ、シミキヤマフ (恭敬) — ツ (ツシミ) キヤフ

- 183 ミノリ(法)ーミ
 184 (ナシ)(出)ーシ
 184 トシ(爲)ー(ナシ)
 184 (ナシ)(者)ーと
 184 こそ(者)ー(ナシ)
 184 オコナフ(脩行)ーオコナハシ
 184 ホトケ(釋)ートホ
 184 (ナシ)(教)ーミノリ
 184 (破音ナシ)ー爲
 184 に(爲)ー(ナシ)
 184 ツクリマツラムか(造)ーマツラむか
 185 ヨキ(好)ーヨ
 185 (ナシ)(所)ーの
 185 タテマツレル(獻)ーレる
 185 獻、ー(讀點ナシ)
 185 (讀點ナシ)ー本、
 185 カナヘリ(合)ーへり

- 186 (ナシ)(造)ーこと
 186 ヲハ(訖)ー(ナシ)
 186 (ナシ)(諸)ーの
 187 (ナシ)(計)ーハ(カル)
 187 將_に〔再讀〕ー將_に
 187 コホタむ(破)ーコホ
 187 て(而)ー(ナシ)
 188 (ナシ)(功)ーなり
 188 (ナシ)(位)ーを
 189 (ナシ)(町)ーを
 189 鳥、ー(讀點ナシ)
 189 (破音ナシ)ー爲
 189 に(爲)ー(ナシ)
 189 の(皇)ー(ナシ)
 190 (ナシ)(寺)ーを
 190 フチ(淵)ー(ナシ)
 190 を(寺)ーと

- 190 ●秋七月―(科點ナシ)
 190 (讀點ナシ)―月、
 191 (ナシ)(合)―給(令) [令]合ハ誤
 191 (ナシ)(經)―を
 191 ヌ(竟)―ツ
 192 (聲點ナシ)―法・華
 193 (ナシ)(磨)―の
 193 町、―町_を
 193 オクル(施)―オクリ(タマフ)
 195 (ナシ)(年)―の
 195 (ナシ)(月)―の
 195 (ナシ)(辰)―の
 195 (讀點ナシ)―朔、
 195 (聲點ナシ)―壬生部
 195 (ナシ)(部)―を
 195 (讀點ナシ)―子、
 196 (讀點ナシ)―曰、

- 196 曩_一者―曩_一者
 196 か(我)―(ナシ)
 196 ミオヤ(皇祖)―ミオ
 196 (ナシ)(祖)―の
 196 等_一―等、
 196 オサメタマヘル(宰)―ヲサメ給
 196 (ナシ)(宰)―こと
 196 セク、マリ(蹕)―セカ、マリ
 197 天、―(讀點ナシ)
 197 アツク(孰)―(ナシ)
 197 ケリ(禮)―キヤヒ給
 197 アマネク(周)―ア
 197 ハルカに(幽)―に
 197 アメ(乾)―ア
 197 ツチ(坤)―(ナシ)
 198 て(以)―(ナシ)
 198 陽、―(讀點ナシ)

圖書寮日本書紀永治二年頃點(研究篇)

- 198 (合符ナシ) — 開 — 和
 198 (ナシ) (和) — アマナ
 198 造 — 化 — 造 — 化
 198 ナシツル (造化) — ナシイツル
 198 トシ (調) — ーる
 198 今、 — (讀點ナシ)
 198 (合符ナシ) — 祭 — 祀
 198 (ナシ) (禮) — こと (祀)
 198 (ナシ) (怠) — こと
 199 臣、 — (讀點ナシ)
 199 (破音ナシ) — 爲
 199 に (爲) — (ナシ)
 199 (ナシ) (拜) — キヤヒマツル
 200 (ナシ) (祭) — イ
 200 (ナシ) (拜) — キヤ
 201 (ナシ) (月) — の
 201 (ナシ) (申) — の
 201 (讀點ナシ) — 戌、
 201 (ナシ) (野) — の
 201 臣、 — (讀點ナシ)
 201 を (子) — (ナシ)
 202 (聲點ナシ) — 福、利
 202 國、 — 國_ニ
 203 (ナシ) (市) — の
 203 (讀點ナシ) — 高市池、
 203 (ナシ) (原) — の
 203 カタ (肩) — (ナシ)
 203 (ナシ) (岡) — の
 203 (讀點ナシ) — 肩岡池、
 203 (ナシ) (原) — の
 203 池、 — 池。
 203 國、 — 國_ニ
 204 ホル (堀) — (ナシ)
 204 (ナシ) (溝) — ウナテ

- 204 (合符ナシ) — 栗 — 隈
 204 クリクマ (栗隈) — (ナシ)
 204 且、 — (讀點ナシ)
 204 (ナシ) (内) — の
 204 國、 — 國^に
 204 カリ (刈) — (ナシ)
 204 (ナシ) (刈) — の
 204 ヨサミ (依綱) — (ヨ)サム
 204 (ナシ) (綱) — の
 205 に (毎) — (ナシ)
 205 屯 — 食 — 倉 — (合符ナシ)
 205 (ナシ) (倉) — を
 206 (ナシ) (年) — の
 206 (讀點ナシ) — 月、
 206 (ナシ) (野) — の
 206 (ナシ) (至) — マ
 206 モロシ (大唐) — (ナシ)

- 206 (ナシ) (マ) — の 「マ」唐
 207 ナツケ (號) — (ナシ)
 207 (ナシ) (子) — の
 207 (ナシ) (高) — と
 207 大唐、 — 大唐。
 207 斐 — 世 — (合符ナシ)
 208 清^(平) — 清^(平)
 208 (ナシ) (子) — の
 208 (ナシ) (波) — の
 209 吉士、 — (讀點ナシ)
 209 (ナシ) (唐) — の
 209 (破音ナシ) — 爲
 209 の (客) — (ナシ)
 209 客。 — 客、 「句點ハ誤」
 210 に (更) — 又
 210 (ナシ) (館) — を
 210 ノ (波) — の

- 210 (ナシ) (麗) ーの
 210 (ナシ) (上) ーホ
 210 上。ー上。 [讀點ハ誤]
 211 (ナシ) (月) ーの
 211 (ナシ) (寅) ーの
 211 (讀點ナシ) ー辰、
 211 ト、マレリ (泊) ーレリ
 211 泊、ー [讀點ナシ] [讀點ハ誤點]
 211 の (波) ー (ナシ)
 212 ハヘラシム (安置) ーハムヘラしむ
 213 (ナシ) (臣) ーの
 213 (ナシ) (地) ーの
 213 オホシ (大) ーオフシ
 213 (ナシ) (内) ーの
 213 (讀點ナシ) ー手、
 213 (ナシ) (船) ーの
 214 (合符ナシ) ー掌ー客

- 214 マラトノツカヒト (掌客) ーマラトツカサと
 214 (ナシ) (子) ーの
 214 (ナシ) (臣) ーレ
 214 (ナシ) (參) ーマ
 214 ヨシ (還) ーク
 215 (ナシ) (唐) ーの
 215 (合符ナシ) ー經ー過
 215 (ナシ) (經過) ーフル
 215 (ナシ) (濟) ーの
 216 (ナシ) (日) ーに
 216 探以てー探以
 216 カスメ (掠) ーカスミ
 216 (合符ナシ) ー掠ー取
 216 (合符ナシ) ー是ー以
 216 て (以) ー (ナシ)
 216 (ナシ) (上) ータ
 216 を (上) ー (ナシ)

- 216 (讀點ナシ) — 臣、
- 217 (讀點ナシ) — 夫、
- 217 ツカヒタル (使) — たる
- 217 の (是) — (ナシ)
- 217 矣、 — 矣。
- 217 (ナシ) (何) — イ
- 218 ツミスル (トキ) に (坐…時) — ツミス。 (トキ) に
- 218 (ナシ) (流) — す
- 219 妹子、 — (讀點ナシ)
- 219 タハヤスク (輒) — (ナシ)
- 219 (ナシ) (其) — カノ
- 220 (讀點ナシ) — 等、
- 220 こと (聞) — むこと
- 220 之、 — (讀點ナシ)
- 220 (合符ナシ) — 不 — 良
- 220 (ナシ) (坐) — 給
- 220 ● 秋八月 — (科點ナシ)
- 221 (ナシ) (月) — の
- 221 (ナシ) (丑) — の
- 221 (ナシ) (唐) — の
- 221 (讀點ナシ) — 客、
- 221 (ナシ) (京) — ミ
- 221 (ナシ) (騎) — ムマ
- 222 返 — (ナシ) (匹) 返ハ匹
- 222 (ナシ) (唐) — の
- 222 海 — 石 — 榴 — (合符ナシ)
- 222 ツハキ (海石榴) — (ナシ)
- 222 (ナシ) (術) — に
- 223 連、 — (讀點ナシ)
- 223 (聲點ナシ) — 比羅夫
- 223 (ナシ) (以) — て
- 223 コ (辭) — コト
- 223 (ナシ) (辭) — を
- 223 壬子、 — (讀點ナシ)

- 223 (ナシ) (唐) — の
- 224 (合符ナシ) — 朝 — 庭
- 224 (ナシ) (朝廷) — ミミカト
- 224 (ナシ) (奏) — マ
- 224 (ナシ) (倍) — の
- 224 (ナシ) (鳥) — の
- 224 (ナシ) (部) — の
- 224 (ナシ) (綱) — の
- 225 (聲點ナシ) — 抱
- 225 (ナシ) (抱) — イタキ
- 225 (ナシ) (二) — の
- 225 (ナシ) (人) — へ
- 225 ヒト (者) — 人
- 225 クニツカヒノ (國) — の
- 226 (合符ナシ) — 信 — 物
- 226 (ナシ) (信物) — クニツ (モノ)
- 226 (ナシ) (物) — を

- 226 (合符ナシ) — 庭 — 中
- 226 オホニハ (庭中) — オホハ
- 226 (ナシ) (使主) — オム
- 226 (ナシ) (親) — ミ
- 226 (合符ナシ) — 兩 — 度
- 226 (フタ) ヨリ (兩度) — フタヨリ
- 227 度、 — (讀點ナシ)
- 227 (合符ナシ) — 再 — 拜
- 227 (合符ナシ) — 言 — 上
- 227 (ナシ) (言上) — マ
- 227 て (而) — (ナシ)
- 227 (合符ナシ) — 皇 — 帝
- 227 皇帝、 — (讀點ナシ)
- 227 (ナシ) (問) — す
- 228 スメラ (皇) — スメラミコト
- 228 (合符ナシ) — 使 — 人
- 228 使人、 — (讀點ナシ)

- 228 長吏——長吏。
 228 (ナシ)(懷)——オ
 228 (ナシ)(懷)——を
 228 朕、——(讀點ナシ)
 229 (ナシ)(欽)——ヨロ
 229 (ナシ)(命)——ミコト
 229 (合符ナシ)——臨——仰
 229 區——字——(合符ナシ)
 229 (ナシ)(字)——に
 229 (句點ナシ)——字。
 229 (ナシ)(弘)——メ
 229 (ナシ)(覃)——オヨヒ
 229 (合符ナシ)——覃——被
 229 (ナシ)(覃)——オヨヒ
 229 ヨミツモノ(含靈)——ヨロツノモノ
 229 (ナシ)(靈)——に
 230 (ナシ)(愛)——メ

- 230 (合符ナシ)——愛——育
 230 トホクチカキ(遐邇)——ト
 230 (合符ナシ)——遐——邇
 230 す(知)——ぬ
 230 (ナシ)(皇)——キ
 230 皇、——(讀點ナシ)
 230 (ナシ)(介)——ヨリ
 230 (合點ナシ)——介——居
 230 (ナシ)(海)——ワタ
 230 (ナシ)(海)——の
 230 (合符ナシ)——撫——寧
 230 (合符ナシ)——民——庶
 230 (ナシ)(民庶)——オ
 230 庶。——庶、
 230 (ナシ)(境)——の
 230 (合符ナシ)——安——樂
 230 シワサ(風俗)——クニノシワサ

圖書寮本日本書紀永治二年頃點（研究篇）

- 231 (ナシ) (融) — トホリ
- 231 (合符ナシ) — 融、和
- 231 (ナシ) (和) — アマナヒ
- 231 和。 — 和、
- 231 (合符ナシ) — 深、氣
- 231 至、誠 — (合符ナシ)
- 231 ネムコロにて (至誠) — (イタ)レる(マコト)アリて
- 231 カタツ (脩) — といふ
- 232 を (貢) — (ナシ)
- 232 (ナシ) (丹款之) — ネムコロニマコトナル
- 232 美、 — 美を
- 232 (ナシ) (嘉) — こと
- 232 アタ、カナリ (喧) — アタ、(カ)なり
- 232 (ナシ) (比) — コ、は
- 232 比、 — (讀點ナシ)
- 233 客、 — (讀點ナシ)
- 233 (ナシ) (往) — ヌ
- 234 (ナシ) (送) — こと
- 234 (讀點ナシ) — 物、
- 234 の (別) — (ナシ)
- 234 (ナシ) (倍) — の
- 234 て (而) — (ナシ)
- 235 (ナシ) (伴) — の
- 235 (ナシ) (嚙) — の
- 235 (ナシ) (出) — て
- 235 書。 — 書て
- 235 (合符ナシ) — 大、門
- 235 (ナシ) (大門) — ミカト
- 235 (ナシ) (前) — の
- 235 (ナシ) (机) — の
- 235 に (上) — (ナシ)
- 236 て (而) — (ナシ)
- 236 (ナシ) (退) — マカ
- 236 時、 — 時、
- 〔但シ、圖書寮本ノ下字「承」ニ「て」ヲ誤リタル「に」アリ〕

- 236 諸王、――(讀點ナシ)
- 237 サセリ(著)――サセリ
- 237 (合符ナシ)――衣―服
- 237 (ナシ)(衣服)――キモノ
- 237 (ナシ)(服)――に
- 237 皆、――(讀點ナシ)
- 238 (ナシ)(色)――クサ
- 238 割一云、――(讀點ナシ)
- 238 (讀點ナシ)――辰、
- 238 饗、――(讀點ナシ)〔讀點ハ誤點〕
- 238 (ナシ)(唐)――の
- 239 (ナシ)(朝)――ミ
- 239 ●九月――(科點ナシ)
- 239 (讀點ナシ)――亥、
- 240 (ナシ)(唐)――の
- 240 (ナシ)(歸)――ぬ
- 240 (ナシ)(子)――の
- 241 (合符ナシ)――大―使
- 241 (合符ナシ)――小―使
- 241 (合符ナシ)――通―事
- 242 て(而)――(ナシ)
- 242 トフラフ(聘)――トフラ
- 242 キミ(帝)――キ
- 243 (讀點ナシ)――天皇、
- 243 (讀點ナシ)――白、
- 243 (合符ナシ)――皇―帝
- 243 (合符ナシ)――使―人
- 243 客、――(讀點ナシ)
- 244 (ナシ)(久)――キ
- 244 (ナシ)(解)――ぬ
- 244 (ナシ)(薄)――ヤウ、に
- 244 (讀點ナシ)――尊、
- 245 (合符ナシ)――清―念
- 245 オタヒカナラム(清念)――オタヒカニカ(清

念）「念」ハ「念」ノ誤

245 は（比）——レは

245 の（常）——（ナシ）

246 （ナシ）（等）——て

246 （ナシ）（往）——マウテしむ

246 （ナシ）（謹）——て

246 白、——白。

246 （ナシ）（遣）——ツ

246 （ナシ）（唐）——の

246 （ナシ）（國）——に

246 國、——（讀點ナシ）

246 學、生——學、生

246 學生、——（讀點ナシ）

246 （ナシ）（倭）——の

247 （ナシ）（漢）——の

247 眞、——（讀點ナシ）「眞」ハ「直」ノ誤

247 （讀點ナシ）——因、

247 羅の——羅、

247 （讀點ナシ）——明、

247 （聲點ナシ）——玄理

247 （讀點ナシ）——理、

248 （ナシ）（新）——の

248 （讀點ナシ）——閑、

248 （合符ナシ）——學、問

248 （ナシ）（學問）——モノナラフ

248 僧、——（讀點ナシ）

249 請安——請安

249 （ナシ）（新）——の

249 （ナシ）（并）——て

250 也。——（句點ナシ）

250 化、來——（合符ナシ）

250 マウオモムケリ（化來）——マウオモフケリ

251 （ナシ）（年）——の

251 （ナシ）（月）——の

- 251 (ナシ) (西) — の
 251 (讀點ナシ) — 子、
 251 (ナシ) (大宰) — オホミコトモチノツカサ
 252 (ナシ) (上) — て
 252 (ナシ) (濟) — の
 252 を (彌) — (ナシ)
 252 カウヘ (首) — コノカミ
 253 (ナシ) (泊) — レリ
 253 (ナシ) (肥) — の
 253 (ナシ) (後) — の
 254 士、 — (讀點ナシ)
 254 史、 — (讀點ナシ)
 254 (ナシ) (何) — ナニカ
 254 マイコシ (來) — マウコシ
 255 キミ (王) — キシ
 255 (ナシ) (命) — コトオホセ
 255 命て以 — 命以て

- 255 (ナシ) (吳) — の
 256 (ナシ) (本) — の
 256 (ナシ) (郷) — クニ
 256 アカラシマ (暴) — アラキ
 256 (ナシ) (然) — に
 257 (ナシ) (大) — なる
 257 て (而) — (ナシ)
 257 (ナシ) (泊) — レリ
 257 キミ (聖帝) — (ヒシリ) の (キミ)
 257 邊 — 境 — (合符ナシ)
 257 ホトリ (邊境) — (ホトリ) の (サカヒ)
 257 (ナシ) (境) — に
 257 コレ (ヲモ) て (以) — (コレ) を (モ) て
 257 (合符ナシ) — 勸 — 喜 [但シ圖書寮本
 「ハ」嘉「字」
 ウレシキヒ (勸嘉) — ウレシフ
 257 ● 五月 — (科點ナシ)
 257 (ナシ) (月) — の

圖書寮日本書紀永治二年頃點（研究篇）

- 258 (ナシ) (卯) 一の
- 258 カヘリコトマウス（復奏）——カヘリコトマウス
- 258 (ナシ) (返) ——カヘシツカハ
- 259 呂、——（讀點ナシ）
- 259 て（而）——（ナシ）
- 259 (ナシ) (濟) ——の
- 259 (ナシ) (等) ——トモ
- 259 ツ（送）——オクリツカハス
- 259 (ナシ) (本) ——の
- 259 國。——國、
- 260 オコナフ（道）——オコナヒ
- 260 (合符ナシ) ——道一人
- 260 (ナシ) (諸) ——マセ
- 260 に（之）——（ナシ）
- 260 て（表）——（ナシ）
- 261 て（表）——（圖書寮
本衍）
- 261 (ナシ) (住) ——ハムヘ
- 261 (ナシ) (寺) ——に
- 261 ●秋九月——（科點ナシ）
- 261 (讀點ナシ) ——月、
- 262 (ナシ) (至) ——マ
- 262 (聲點ナシ) ——福。利
- 262 利は——利、
- 262 (ナシ) (來) ——マ
- 263 (讀點ナシ) ——月、
- 263 (ナシ) (麗) ——の
- 263 キミ(王) ——（ナシ）
- 263 (ナシ) (定) ——を
- 264 曇。——（聲點ナシ）
- 264 (ナシ) (徵) ——は
- 264 (ナシ) (知) ——レリ
- 264 經。——（聲點ナシ）
- 264 (ナシ) (經) ——を
- 264 彩^{シモノモフ}——色——彩^の色

- 264 (ナシ) (曇) ーを (墨)
曇。ー墨、〔同右〕
〔曇〕ハ〔墨〕誤
- 264 (合符ナシ) ー礪ー礪
(ナシ) (造) ーこと
(ナシ) (礎) ーを
(讀點ナシ) ー礎、
(ナシ) (敷) ーか
- 265 ●秋七月ー (科點ナシ)
(ナシ) (羅) ーの
(合符ナシ) ー使ー人
人、ー (讀點ナシ)
(讀點ナシ) ー部、
士ー士
- 266 (合符ナシ) ー使ー人
人、ー (讀點ナシ)
- 267 ●九月ー (科點ナシ)
に (月) ー (ナシ)

- 267 羅、ー (讀點ナシ)
- 268 (合符ナシ) ー使ー人
(ナシ) (人) ーを
- 268 ●冬十月ー (科點ナシ)
(合符ナシ) ー使ー人
(ナシ) (臻) ーマウ
(ナシ) (京) ーミヤコ
(ナシ) (命) ーミコトオ
(聲點ナシ) ー比羅夫
客をー客、
- 270 サカリ (莊) ーカサリ
(ナシ) (長) ーヲサ
(ナシ) (長) ーと
(讀點ナシ) ー客、
- 271 サカリ (莊) ーカサリ
(ナシ) (長) ーと
(合符ナシ) ー安ー置

- 271 (ナシ) (安置) — ハムヘ
 271 (ナシ) (斗) — の
 271 の (邊) — (ナシ)
 271 (ナシ) (館) — ムロツミ
 271 (ナシ) (館) — に
 272 (合符ナシ) — 朝 — 庭
 272 (ナシ) (命) — オ
 272 (ナシ) (秦) — の
 272 (ナシ) (部) — の
 273 (ナシ) (羅) — の
 273 (ナシ) (者) — 人
 273 (ナシ) (者) — と
 273 (聲點ナシ) — 鹽蓋
 273 (ナシ) (閉) — の
 273 (聲點ナシ) — 大籠
 273 (ナシ) (籠) — コ
 274 (ナシ) (者) — と

- 274 に (共) — (ナシ)
 274 (ナシ) (南) — の
 274 (ナシ) (入) — マ
 274 入之マ — 入^テ [岩崎本「之」字無シ]
 274 (ナシ) (立) — り
 274 (合符ナシ) — 庭 — 中
 274 (ナシ) (中) — に
 275 (ナシ) (伴) — の
 275 (ナシ) (咋) — の
 275 (ナシ) (夷) — の
 275 (ナシ) (本) — の
 276 (ナシ) (倍) — の
 276 (ナシ) (子) — の
 276 (ナシ) (進) — て
 276 (ナシ) (伏) — せり
 276 (ナシ) (庭) — オホハ
 277 (ナシ) (國) — の

- 277 マ(ウ)す(奏)——(ナシ)
 277 (ナシ)(旨)——を
 277 の(四)——りの
 278 (合符ナシ)——起進
 278 マ(ウ)す(啓)——マ
 278 (讀點ナシ)——位、
 278 (ナシ)(廳)——マツリコト、ノ
 278 て(前)——(ナシ)
 279 タマモノ(賜祿)——モノ給
 279 (ナシ)(諸)——の
 279 アヘタマフ(饗)——アヘ給
 280 (ナシ)(朝)——ミカト
 280 (合符ナシ)——共食
 280 (ナシ)(者)——人と
 281 (ナシ)(織)——の
 281 (聲點ナシ)——久僧
 281 (ナシ)(者)——と

- 281 コト(禮)——キヤノコト
 282 (ナシ)(歸)——カヘリマカル
 283 (ナシ)(年)——の
 283 (合符ナシ)——藥、獺
 283 アカ(鶏鳴)——アカツキ(鶏鳴時)
 283 鶏——鳴時——鶏——鳴——時
 284 (ナシ)(集)——ツ
 284 (ナシ)(原)——の
 284 (ナシ)(上)——カ(ミ)に
 284 (句點ナシ)——上。
 285 (聲點ナシ)——細目
 285 (讀點ナシ)——比羅夫
 285 の(夫)——(ナシ)
 285 (ナシ)(連)——を
 285 ノ(後)——の
 286 是日——是日、
 286 諸臣、——諸臣。

- 286 (讀點ナシ) — 色、
 286 サセリ(著) — せり
 287 (ナシ)(竝) — に
 287 (ナシ)(金) — を
 288 ヨリ(禮) — より
 288 (讀點ナシ) — 月、
 288 (ナシ)(遣) — マ
 289 北(入) — 比(平)
 289 (ナシ)(智) — を
 289 任那、 — (讀點ナシ)
 289 周智 — 周智
 289 智、 — (讀點ナシ)
 290 朝 — 貢 — (合符ナシ)
 290 ミツキタテマツル(朝貢) — (ナシ)
 291 (ナシ)(年) — の
 291 (ナシ)(月) — の
 291 (ナシ)(巳) — の

- 291 (讀點ナシ) — 亥、
 291 置 — 酒 — (合符ナシ)
 291 オホミキメシテ(置酒) — オ(ホミキ)をメシテ
 292 日 — 日、
 292 オホキミ(大臣) — (ナシ)
 292 大臣、 — (讀點ナシ)
 292 タテマツ(上) — タ
 292 (ナシ)(壽) — オホムサカツキ
 292 斯(平) — 斯(上)
 293 能(上) — 能(平)
 294 (句點ナシ) — 須。
 294 烏。 — (句點ナシ)
 294 (ナシ)(摩) — バ(麼)
 294 (句點ナシ) — 麼。
 295 余(平) — 余(平暨)
 295 (聲點ナシ) — 茂
 295 (句點ナシ) — 茂。

- 296 訶(平)——訶(上)
 297 餓(平)——餓(上)
 298 (句點ナシ)——紀。
 298 蘇(平)——蘇(上)
 298 豫(平)——豫(平輕)
 299 羅(平)——羅(上)
 299 字(平輕)——字(平)
 299 (聲點ナシ)——麼
 299 譬(上)——譬(平輕)
 300 差(上)——差(平)
 300 (句點ナシ)——比。
 300 訶(平)——訶(上)
 301 須(上)——須(平)
 302 (聲點ナシ)——枳
 302 ●二月——(科點ナシ)
 302 (ナシ)(月)——の
 302 (ナシ)(亥)——の

- 302 (讀點ナシ)——午、
 302 (合符ナシ)——皇——太——夫——人
 302 (ナシ)(皇太夫人)——オホキサキ
 303 カタシ(堅鹽)——キタシ
 303 (句點ナシ)——陵。
 303 の(是)——(ナシ)
 303 日に——日、
 303 ノ(輕)——の
 303 (聲點ナシ)——輕
 303 (ナシ)(術)——チマタ
 304 臣、——(讀點ナシ)
 304 (ナシ)(誅)——シノヒ(誅)「誅」ハ「誅」ノ誤
 304 (ナシ)(命)——を
 304 モノタテマツル(奠)——モノムク
 305 (ナシ)(萬)——り
 305 (ナシ)(五)——ッ
 305 (聲點ナシ)——千

- 305 (ナシ) (種) — ク
- 305 (ナシ) (諸) — の
- 305 (ナシ) (等) — タチ
- 306 次一第 — (合符ナシ)
- 306 ツキ (三) — (ナシ)
- 306 連、 — (讀點ナシ)
- 307 (ナシ) (辭) — を
- 307 (讀點ナシ) — 太臣、
- 307 引一率 — 引一率
- 307 ヒキキ (引率) — (ナシ)
- 308 (ナシ) (部) — の
- 308 勢 — 勢を「去」ハ「を」ノ誤
- 308 (合符ナシ) — 氏一姓
- 308 カハネ (姓) — カハ
- 308 (ナシ) (本) — を
- 308 の (時) — (ナシ)
- 309 云、 — (讀點ナシ)
- 309 (ナシ) (二) — の
- 309 (ナシ) (誅) — す
- 309 臣、 — 臣_は
- 310 ●夏五月 — (科點ナシ)
- 310 (合符ナシ) — 藥一獺
- 310 田。 — 田_こ
- 310 ツキ (相連) — ツ、イ
- 311 參一趣 — 參一趣
- 311 マキル (參趣) — マウ
- 311 (合符ナシ) — 裝一束
- 311 束、 — (讀點ナシ)
- 311 の (獵) — (ナシ)
- 312 オノツカラ (化) — オノツカラに
- 312 マウケル (來) — マ
- 312 の (者) — (ナシ)
- 312 (合符ナシ) — 面一身
- 312 (ナシ) (身) — ムク

- 312 (讀點ナシ) — 身、
 312 (ナシ) (斑) — マタ
 312 (合符ナシ) — 斑、白
 313 (ナシ) (白) — ラ
 313 (合符ナシ) — 白、癩
 313 ニクム (惡) — 惡 (破音)
 313 ケナルことを (異) — ケなることを
 313 す (欲) — (ナシ)
 313 (ナシ) (然) — に
 314 ニクミ (惡) — 給は
 314 ヤツカレ (臣) — (ナシ)
 314 (合符ナシ) — 斑、皮
 314 (ナシ) (皮) — ハタ
 314 (合符ナシ) — 白、斑
 314 マタラナル (斑) — なる
 314 牛馬、— 牛馬_を
 314 (ナシ) (畜) — カ

- 315 (ナシ) (國) — の
 315 イサ、カナル (小) — イサ、カなる
 315 (ナシ) (構) — ツク
 316 (ナシ) (用) — 給は
 316 (句點ナシ) — 則。
 316 (破音ナシ) — 爲。
 316 に (爲) — (ナシ)
 316 (讀點ナシ) — 國、
 316 (ナシ) (有) — む
 316 (聲點ナシ) — 利
 316 チハ (利) — (ナシ)
 316 (ナシ) (海) — の
 317 (ナシ) (令) — オ
 317 (ナシ) (令) — て
 317 (ナシ) (彌) — の
 317 形、— (ナシ)
 317 (聲點ナシ) — 吳

- 317 クレ(吳)―(ナシ)
- 318 (合符ナシ)―南―庭
- 318 の(時)―(ナシ)
- 318 ナツケ(號)―(ナシ)
- 318 (聲點ナシ)―路子
- 318 の(子)―(ナシ)
- 318 (ナシ)(工)―と
- 318 (ナシ)(名)―は
- 319 人、―(讀點ナシ)
- 319 (讀點ナシ)―之、
- 319 (合符ナシ)―歸―化
- 319 (ナシ)(歸化)―マウキオモフケリ
- 320 吳(辛)―吳ニテ〔(平)ハコエノ誤歟〕
- 320 クレノ(伎)―クレ
- 320 (聲點ナシ)―伎樂、
- 320 (ナシ)(樂)―の
- 320 (ナシ)(舞)―を
- 320 (合符ナシ)―安―置
- 320 (ナシ)(安置)―ハム
- 320 て(而)―(ナシ)
- 320 (ナシ)(集)―ツ
- 320 ワラハへ(少年)―ワラハ
- 321 (ナシ)(伎)―クレ
- 321 (ナシ)(樂)―の
- 321 (讀點ナシ)―是、
- 321 首、―(讀點ナシ)
- 321 (讀點ナシ)―子、
- 321 (ナシ)(新)―イ(マキ)の
- 321 (ナシ)(二)―の
- 321 (ナシ)(年)―の
- 321 (讀點ナシ)―月、
- 321 ワキ(掖)―(ナシ)
- 321 (ナシ)(傍)―の
- 323 池。―池、

- 323 (ナシ)(珥)――の
- 324 (句點ナシ)――池。
- 324 波、――(讀點ナシ)
- 324 (ナシ)(至)――てに
- 324 (ナシ)(京)――ミヤコ
- 324 (句點ナシ)――道。
- 324 ●十二月――(科點ナシ)
- 324 (ナシ)(月)――の
- 324 (ナシ)(午)――の
- 324 朔――朔、
- 325 イテマス(遊行)――イタマス
- 325 ウエタル(飢)――(ナシ)
- 325 (合符ナシ)――飢者
- 325 ヒト(者)――人
- 325 フセリ(臥)――せり
- 325 ホトリ(垂)――ホ
- 325 (ナシ)(問)――給
- 326 (ナシ)(姓)――カ
- 326 を(而)――に(而)
- 326 マウサ(言)――マ
- 326 子、――(讀點ナシ)
- 326 (ナシ)(視)――ミソナハシ
- 326 タマフ(與)――給
- 326 (ナシ)(飲食)――ラシモノ
- 326 ヌケ^イ(消)(脱)――ヌイ給
- 326 オホヒ(覆)――オ
- 327 て(而)――(ナシ)
- 327 ノタマハク(言)――(ナシ)
- 327 (讀點ナシ)――言、
- 327 ヤスク(安)――ヤスラに
- 327 フセレ(臥)――レ
- 327 臥。――(句點ナシ)(臥也)
- 327 斯那――斯那
- 328 (句點ナシ)――箇。

- 328 伊比——伊比
 328 惠（平）——惠（平聲）
 328 （句點ナシ）——屢。
 329 （聲點ナシ）——波。
 329 （句點ナシ）——禮。
 329 爾（平）——爾（上）
 329 （句點ナシ）——爾。
 329 （讀點ナシ）——理、
 330 鷄迷——鷄迷。
 330 佐須——佐須。
 330 祇（平）——祇（平聲）
 331 爾（上）——爾（平）
 331 惠（平）——惠（平聲）
 331 畱（平）——畱（上）
 332 （ナシ）（使）——て
 332 （ナシ）（令）——給
 333 （ナシ）（既）——に

- 333 （ナシ）（死）——たり
 333 （ナシ）（悲）——給
 333 （ナシ）（因）——て
 333 シム（埋）——しむ
 334 （ナシ）（當）——の
 334 也。——（句點ナシ）
 334 ヒイヘテ（數）——（ナシ）
 334 （合符ナシ）——近、習
 334 ツカマツル（習）——ッ
 335 の（先）——（ナシ）
 335 道、——道て
 335 （ナシ）（飢）——たる
 336 ヒシリナラムトノタマ（真人）——ヒシリ（ナラ）むと
 336 者、——（讀點ナシ）
 337 （ナシ）（墓）——ツカ
 337 （ナシ）（所）——に
 337 て（而）——（ナシ）

- 337 (合符ナシ) — 封 — 埋
 337 カタメウツメルトコロ (封埋) — カタメウツムシ
 トコロ
 337 (讀點ナシ) — 埋、
 337 左カス (勿動) — す (勿)
 338 ムナシクナリタリ (空) — ムナシクナリタリ
 338 キモノ (衣服) — ミケシ
 338 (ナシ) (服) — を
 338 タ、ナリ (疊) — タ、
 338 (ナシ) (置) — り
 338 キ (棺) — (ナシ)
 338 子、— (讀點ナシ)
 339 (ナシ) (令) — 給
 339 衣 — 衣。
 339 の (常) — (ナシ)
 339 キタマフ (服) — タテマツル
 339 (ナシ) (大) — に
 340 (ナシ) (異) — ア
 340 (ナシ) (知) — こと
 340 (ナシ) (聖) — を
 340 マコトナルカナトイヒて (實哉) — なる (カナ) とて
 イヨく (逾) — イ
 341 (ナシ) (年) — の
 341 也。 — (句點ナシ)
 341 (ナシ) (月) — の
 341 (ナシ) (卯) — の
 342 (讀點ナシ) — 卯、
 342 君、— (讀點ナシ)
 342 (ナシ) (御) — ミ
 342 割モラセリ (闕) — モラセリ
 342 割を (名) — (ナシ)
 342 大 — 唐 — (合符ナシ)
 342 モロコシ (大唐) — モ
 343 ● 秋八月 — (科點ナシ)

- 343 (讀點ナシ) 一月、
 343 臥一病——(合符ナシ)
 343 ヤマヒス(臥病)——(ヤマヒ)に(フス)
 343 (句點ナシ)——病。
 343 (破音ナシ)——爲。
 343 ヲ(男)——(ナシ)
 343 メ(女)——(ナシ)
 344 の(千)——(ナシ)
 344 イヘテ(出家)——(ナシ)
 345 (ナシ)(年)——の
 345 (讀點ナシ)一月、
 345 (ナシ)(上)——の
 346 て(而)——(ナシ)
 346 來一朝——(合符ナシ)
 346 マウケリ(來朝)——マウケリ
 346 ●十一月——(科點ナシ)
 347 (ナシ)(月)——の

- 347 (ナシ)(丑)——の
 347 アヘタマ(饗)——アヘ給
 347 ホウシ(僧)——(ナシ)
 348 (讀點ナシ)——慈、
 348 マカリカヘル(歸)——カヘリマカル
 349 (ナシ)(年)——の
 349 (讀點ナシ)——正月、
 349 (讀點ナシ)——季、
 349 ミナレリ(實)——ミナレリ
 349 (讀點ナシ)——三月、
 349 人、——(讀點ナシ)
 349 ミタリ(三口)——タヘ
 350 口、——(讀點ナシ)
 350 歸一化——(合符ナシ)
 350 マウオモムケリ(歸化)——り
 350 (句點ナシ)——化。
 350 ●夏五月——(科點ナシ)

- 350 (讀點ナシ) — 五月、
- 350 (讀點ナシ) — 口、
- 350 (ナシ) (來) — マ (ウオモムケリ)
- 350 ● 秋七月 — (科點ナシ)
- 350 (讀點ナシ) — 月、
- 351 人、 — (讀點ナシ)
- 351 (ナシ) (來) — マ
- 351 (讀點ナシ) — 後、
- 351 ハヘラシム (安置) — しむ
- 352 エ (朴) — シ 「シ」 ハア行ノ 「エ」
- 352 (ナシ) (還) — マカリカヘル
- 352 ● 秋七月 — (科點ナシ)
- 352 (讀點ナシ) — 月、
- 352 (聲點ナシ) — 奈未。
- 353 ミカタ (像) — (ナシ)
- 353 (ナシ) (像) — を
- 354 (ナシ) (年) — の
- 354 (讀點ナシ) — 五月、
- 354 (ナシ) (郡) — に
- 355 ホトキ (缶) — ホト
- 355 (讀點ナシ) — 歳、
- 355 (讀點ナシ) — 穀、
- 355 ミノレリ (登) — ミナレリ
- 356 (ナシ) (年) — の
- 356 (ナシ) (月) — の
- 356 (ナシ) (酉) — の
- 356 (讀點ナシ) — 朔、
- 356 (合符ナシ) — 方ノ物
- 356 (ナシ) (物) — を
- 357 帝 (平) — 帝 (平) (輕)
- 357 イクサ (衆) — イク
- 357 (ナシ) (我) — オノレ
- 357 (破音ナシ) — 爲
- 357 か (我) — (ナシ)

- 357 (讀點ナシ) — 我、
 358 ヌ (所) — ぬ
 358 タテマツル (貢獻) — (ナシ)
 358 (合符ナシ) — 俘、虜
 358 貞公(平)(平) — 貞公(平)(平)
 358 通(平) — 通(平)(平)
 358 鼓、吹 — 鼓、吹
 358 フェ(吹) — (ナシ)
 358 オホユミ(弩) — (ナシ)
 359 (讀點ナシ) — 弩、
 359 イ(石) — (ナシ)
 359 タクヒ(類) — タ
 359 (ト)クサ(十物) — トクサ
 359 クニツモノ(土物) — ク
 359 (讀點ナシ) — 物、
 359 (ナシ)(匹) — を
 360 (ナシ)(船) — を
 361 材。 — (句點ナシ)
 361 (ナシ)(便) — に
 361 キ(材) — (ナシ)
 361 將(再讀) — 將
 361 キラムト(伐) — キ
 361 (句點ナシ) — 伐。
 361 カムトキノ(霹靂) — カムトキノ
 361 (ナシ)(木) — なり
 362 (ナシ)(邊) — の
 362 の(臣) — (ナシ)
 362 イ(雷) — (ナシ)
 362 (ナシ)(雷) — の
 362 ナリ(神) — なりと
 362 (ナシ)(逆) — む
 362 (ナシ)(命) — に
 363 ヤトイフ(耶) — といふとて
 363 幣、帛 — (合符ナシ)

- 363 (ナシ)(遣)ーヤ
 363 オホムタカラ (人夫)ーオ
 363 ヒチサメフリ (大雨)ーヒサメフリ
 363 (合符ナシ)ー雷ー電
 363 イカツチナリ (雷)ー(ナシ)
 363 イナヒカリス (電)ーイナツルミす (雷電)
 364 (ナシ)(邊)ーの
 364 ツルキ (劔)ーツルキノタカミ
 364 (ナシ)(雷)ーの
 364 ナオカシソ (無犯)ー(オカス)ことマナ
 364 (合符ナシ)ー人ー夫
 364 レトイヒ (傷)ーむと
 365 こて (身)ー(ナシ)
 365 十餘ー(合符ナシ)
 365 (合符ナシ)ー霹ー靂
 365 カムトキスト (霹靂)ーカムトキ(ス)と
 366 ハサマレリ (狹)ーハサマレリ
 366 (ナシ)(枝)ーマタ

- 368 (ナシ)(年)ーの
 368 (ナシ)(月)ーの
 368 (ナシ)(亥)ーの
 369 カマ(蒲)ー(ナシ)
 369 (聲點ナシ)ー蒲生
 369 (ナシ)(河)ーに
 369 河、ー(讀點ナシ)
 369 ●秋七月ー(科點ナシ)
 369 (讀點ナシ)ー月、
 370 アミ(罟)ー(ナシ)
 371 ニモ(魚)ーも
 371 ニモ(人)ー(ナシ)
 371 人。ー人、
 371 ナツケム(名)ー(ナシ)
 372 (ナシ)(年)ーの
 372 (讀點ナシ)ー月、
 372 (合符ナシ)ー流ー來

- 372 リ（來）——レリ
- 372 （ナシ）（豆）——の
- 373 （讀點ナシ）——月、
- 373 （ナシ）（砂）——を「を」ハ誤點歟
- 373 ヒノクマ（檜隈）——（ナシ）
- 373 （合符ナシ）——域——外
- 374 に（毎）——（ナシ）
- 374 オホセ（科）——オ
- 374 （ナシ）（建）——しむ
- 374 に（上）——（ナシ）
- 375 （ナシ）（上）——の
- 375 タテタル（樹）——タ（テ）たる
- 375 （讀點ナシ）——柱、
- 375 の（時）——（ナシ）
- 375 （讀點ナシ）——人、
- 375 ナツケ（號）——（ナシ）
- 376 大——（聲點ナシ）
- 376 オホハシ（大柱）——オホ
- 376 ●十二月——（科點ナシ）
- 376 （ナシ）（月）——の
- 376 （ナシ）（寅）——の
- 376 （讀點ナシ）——朔、
- 376 （ナシ）（天）——ア
- 377 （聲點ナシ）——碓尾
- 377 ウス（碓）——（ナシ）
- 377 （合符ナシ）——碓——尾
- 377 （讀點ナシ）——歲、
- 377 子、——（讀點ナシ）
- 378 シルス（錄）——（ナシ）
- 378 スヘラミコトノ「の」フミ（天皇記）——スメラミ
- コトのフミ
- 378 天——皇——記——（合符ナシ）
- 378 （ナシ）（連）——ムラシ
- 378 モ、トモノヲアマリヤソ（百八十）——（ナシ）

- 378 百一八―(合符ナシ)
- 379 トモ(部)―トモノヲ
- 379 部の―部、
- 379 オホムタカラ(公民等)―オ
- 379 民―等―(合符ナシ)
- 379 (ナシ)(等)―の
- 379 (ナシ)(本記)―(モト)ツフミ
- 379 (ナシ)(記)―を
- 380 (ナシ)(年)―の
- 380 (ナシ)(月)―の
- 380 (ナシ)(丑)―の
- 380 巳の―巳、
- 380 (合符ナシ)―半―夜
- 380 (ナシ)(戸)―の
- 380 トヨトミ、(豐聰耳)―(ナシ)
- 381 (ナシ)(薨)―カムサリマシ
- 381 ヌ(薨)―ぬ
- 381 斑―鳩―(合符ナシ)
- 382 か(失)―(ナシ)
- 382 メクイ(愛)―メクキ
- 382 兒、―(讀點ナシ)
- 382 (合符ナシ)―鹽―酢
- 383 (讀點ナシ)―味、
- 383 レトモ(在)―とも
- 383 (ナシ)(口)―に
- 383 ナメ(管)―(ナシ)
- 383 (ナシ)(幼)―は
- 383 (ナシ)(慈)―ウ
- 383 (ナシ)(父)―カソ
- 383 (ナシ)(父)―こ
- 383 (合符ナシ)―哭―泣
- 384 (ナシ)(滿)―り
- 384 (ナシ)(夫)―は
- 384 スキ(耕)―(ナシ)「耕」ハ「相」ノ誤

- 384 (ナシ) (耕) — を
 384 (ナシ) (春) — イネツク
 384 (ナシ) (女) — は
 385 (ナシ) (崩) — ぬ
 385 タノママ (侍) — む
 385 ヤ (哉) — (ナシ)
 386 (ナシ) (上) — ツ
 386 (ナシ) (宮) — の
 386 (句點ナシ) — 陵。
 386 (ナシ) (麗) — の
 386 ホウシ (僧) — (ナシ)
 387 (ナシ) (宮) — の
 387 (聲點ナシ) — 爲。
 387 に (爲) — (ナシ)
 388 の (子) — (ナシ)
 388 マセ (請) — マキ
 388 て (而) — (ナシ)
 388 フカミス (設齋) — フカミス

- 388 (ナシ) (親) — ミ
 388 に (日) — (ナシ)
 388 (讀點ナシ) — 曰、[日]ハ[日]ノ誤
 389 (ナシ) (國) — に
 389 國、— (讀點ナシ)
 389 マシマス (有) — マシマス
 389 ヒシリ (聖人) — (ナシ)
 389 (ナシ) (日) — マ
 389 (ナシ) (宮) — の
 389 (ナシ) (耳) — の
 389 (ナシ) (子) — と
 389 (句點ナシ) — 子。
 389 レタリ (攸) — たり
 390 (ナシ) (玄) — ハ
 390 アレマセリ (生) — アレ(マ)せり
 390 (ナシ) (國) — に
 390 (合符ナシ) — 苞、貫

- 390 (ナシ)(貫)―ヌキ
 390 キミノミチ(三統)―キミのミチ
 390 三統―(合符ナシ)
 390 統、―統
 391 ツキ(墓)―(ナシ)「墓」ハ「墓」ノ誤
 391 (ナシ)(先)―の
 391 (合符ナシ)―恭敬
 391 (ナシ)(敬)―キ
 391 ホトケ(寶)―(ナシ)
 391 厄。―(句點ナシ)
 392 (マコト)に(實)―(マコト)の
 392 (ナシ)(聖)―なり
 392 (ナシ)(薨)―ぬ
 392 アタシ(異)―ケ
 393 ムツマツキ(斷金)―ウルハシキ
 393 (合符ナシ)―斷金
 393 イケリトモ(生)―とも

- 393 シルシカアラム(益)―シルシカ(アラ)む
 393 (ナシ)(來)―コむ
 393 (ナシ)(年)―の
 393 (ナシ)(月)―の
 394 (ナシ)(過)―マウアヒ(遇)「過」ハ「遇」ノ誤
 394 (ナシ)(宮)―の
 394 土以て―土以て
 394 ワタサム(化)―ワタサむ
 395 (聲點ナシ)―衆生
 395 生。―(句點ナシ)
 395 チキリ(期)―チキン
 395 (ナシ)(日)―に
 395 て(而)―(ナシ)
 395 て(以)―(ナシ)
 396 (ナシ)(言)―ク
 396 (ナシ)(聖)―マシマス
 397 (ナシ)(慈)―も

- 397 (ナシ) (聖) ーなり
 397 也。ー (句點ナシ)
 397 買^{。平}。ー買^{。き}
 397 (ナシ) (買) ーて
 397 (ナシ) (買) ーしむ
 398 (ナシ) (仍) ーて
 398 フミ (表書) ー (ナシ)
 398 表ー書ー (合符ナシ)
 398 の (使) ー (ナシ)
 398 て (凡) ー (ナシ)
 398 ノ (羅) ーの
 398 タテマツル (上) ー (ナシ)
 398 (ナシ) (上) ーこと
 398 蓋、ー (讀點ナシ)
 398 (ナシ) (始) ーて
 398 (ナシ) (起) ーレる
 399 (ナシ) (時) ーに

- 399 (ナシ) (敷) ーか
 400 (ナシ) (年) ーの
 400 月^にー月、
 400 (ナシ) (爾) ーを
 401 那、ー (ナシ)
 401 奈未智[。]ー (聲點ナシ)
 401 マウケリ (來朝) ーマ
 401 來ー朝ー (合符ナシ)
 401 (ナシ) (佛) ーの
 402 (聲點ナシ) ー塔。
 402 (聲點ナシ) ー舍利
 402 (ナシ) (利) ーを
 402 (句點ナシ) ー利。
 402 (ナシ) (大) ーなる
 402 (聲點ナシ) ー觀頂
 403 スチ (條) ーヲチ
 403 (ナシ) (佛) ーの

- 403 マセシム(居)——マシマサシむ
 403 (ナシ)(野)——の
 403 ハタの(秦)——ウツマサ
 403 (ナシ)(寺)——に
 403 (ナシ)(餘)——の
 403 利、——讀點ナシ
 404 (ナシ)(金)——の
 404 塔、——讀點ナシ
 404 (ナシ)(頂)——の
 404 (ナシ)(寺)——に
 404 モロコシ(大唐)——モ
 404 大—唐——(合符ナシ)
 405 (ナシ)(唐)——の
 405 ヒト(者)——人
 405 ホウシ(僧)——(ナシ)
 405 (讀點ナシ)——光、
 405 クスシ(鑒)——(ナシ)

- 405 鑒、——(讀點ナシ)
 405 (讀點ナシ)——等、
 406 智・洗爾——(聲點ナシ)
 406 等——等_レ(上)ハ「に」ノ誤
 406 (ナシ)(共)——に
 407 ル(留)——(ナシ)
 407 を(國)——に「を」ハ「に」ノ誤
 407 國、——(讀點ナシ)
 407 (ナシ)(者)——人
 407 セリ(成)——ッ
 407 (ナシ)(業)——を
 407 (句點ナシ)——業。
 407 ヘシ(應)——(ナシ)
 407 (ナシ)(其)——カノ
 407 其、——(讀點ナシ)
 408 (ナシ)(國)——は
 408 (合符ナシ)——法—式

- 408 (合符ナシ) — 備 — 定
- 408 (ナシ) (定) — レる
- 408 (ナシ) (國) — なり
- 409 (讀點ナシ) — 任那、
- 409 (ナシ) (附) — ぬ
- 409 (ナシ) (將) — に
- 410 羅 — 羅。
- 410 トフラフ (詢) — トフラヒ給
- 410 子、 — (讀點ナシ)
- 410 臣、 — (讀點ナシ)
- 410 (ナシ) (對) — マ
- 411 (ナシ) (察) — アキ
- 411 シタカハヌ (逆) — シタカハ
- 411 (ナシ) (逆) — こと
- 411 トモ (擊) — こと
- 411 (ナシ) (不) — シ
- 411 オソカラ (晚) — (ナシ)
- 412 (ナシ) (遣) — む
- 412 (合符ナシ) — 消 — 息
- 412 (ナシ) (息) — を
- 412 の (臣) — (ナシ)
- 412 連、 — (讀點ナシ)
- 412 (ナシ) (曰) — マ
- 413 か (我) — (ナシ)
- 413 ミヤケナリ (官家) — ミヤなり
- 413 官、家 — 官 — 家 [讀點ハ合符ノ誤]
- 413 コ (請) — す
- 414 に (旅) — を
- 414 ウルに (有) — ウ (ル) に
- 415 (ナシ) (羅) — を
- 415 (ナシ) (乎) — ヤ
- 415 (ナシ) (臣) — の
- 415 (ナシ) (然) — は
- 415 カへく (反覆) — カへ、シキ

- 416 (ナシ)(國) — なり
 416 モ(閉) — スラモ
 416 (ナシ)(詐) — ア
 416 (ナシ)(彼) — の
 416 マ(請) — マウス
 417 (ナシ)(濟) — に
 418 の(倉) — (ナシ)
 418 シ(下) — 音耳
 419 (ナシ)(時) — に
 419 (ナシ)(八) — の
 420 チキリを(約) — チキリて
 421 モ(國) — とも
 421 皇、 — 皇。
 421 ホトスカノクニナリ(附庸) — ホトスカノクニなり
 421 附庸 — (合符ナシ)
 421 新羅、 — 新羅。
 421 輒、 — (讀點ナシ)

- 421 (ナシ)(有) — むヤ
 421 に(隨) — (ナシ)
 422 を(家) — と
 422 む(無) — (ナシ)
 422 (ナシ)(煩) — こと
 423 (ナシ)(金) — に
 423 人、 — (讀點ナシ)
 424 (ナシ)(仍) — て
 424 (ナシ)(兩) — の
 424 (ナシ)(調) — を
 424 (ナシ)(然) — に
 425 (ナシ)(即) — の
 425 (ナシ)(部) — の
 425 臣、 — (讀點ナシ)
 425 (聲點ナシ) — 雄摩侶
 426 (ナシ)(臣) — の
 426 (ナシ)(軍) — と

- 426 (ナシ) (邊) — の
- 426 臣、— (讀點ナシ)
- 426 臣^て禰受—禰受。「^てハ下字「禰」ノ(上)ノ誤」
- 427 (ナシ) (部) — の
- 427 (ナシ) (綱) — の
- 427 (ナシ) (多) — の
- 427 (ナシ) (庭) — ハ
- 427 (聲點ナシ) — 庭
- 428 アム (脚身) — アナム
- 428 (ナシ) (身) — の
- 428 (聲點ナシ) — 飯蓋
- 428 (ナシ) (羣) — の
- 428 (聲點ナシ) — 字志
- 429 (ナシ) (伴) — の
- 429 (ナシ) (宅) — の
- 429 (ナシ) (副) — の
- 430 (ナシ) (數萬) — アマタの

- 430 (ナシ) (衆) — イク
- 430 (ナシ) (會) — ツ
- 431 タチ (發) — タチセム
- 431 (ナシ) (候) — サフラフ
- 431 (合符ナシ) — 船—師
- 431 師、— (讀點ナシ)
- 431 (ナシ) (滿) — イ
- 431 (ナシ) (多) — サハ
- 432 ツカヒ (使人) — ツ
- 432 (讀點ナシ) — 人、
- 432 カシコマリテ (愕然) — カシコマリオツ。
- 432 (合符ナシ) — 還—畱
- 432 (ナシ) (更) — 仁
- 432 (ナシ) (代) — カヘ
- 432 (聲點ナシ) — 堪遲
- 433 (ナシ) (調) — の
- 433 テ (而) — (ナシ)

- 438 ● 冬十一月——(科點ナシ)
- 438 ユルシタマフ(聽)——ユルシ給
- 438 (ナシ)(表)——を
- 437 左マツロハム(服)——(ナシ)
- 437 ツカムマツラムト(服)——と
- 437 (ナシ)(請)——マウス
- 437 アラカシメ(豫)——ア
- 437 て(而)——(ナシ)
- 437 (ナシ)(多)——に
- 436 を(羅)——(ナシ)
- 436 之——之、
- 436 (ナシ)(議)——ク
- 436 て(而)——(ナシ)
- 435 は(事)——を
- 434 て(以)——(ナシ)
- 434 (讀點ナシ)——起之、
- 434 (ナシ)(軍)——の

- 441 (ナシ)(更)——に
- 441 (讀點ナシ)——人、
- 441 (ナシ)(貢)——の
- 441 て(而)——(ナシ)
- 441 と(至)——を
- 441 (ナシ)(師)——の
- 441 (ナシ)(然)——に
- 440 (ナシ)(兩)——の
- 440 (ナシ)(因)——て
- 440 (ナシ)(竝)——に
- 440 (含符ナシ)——驚懼
- 440 カシコマル(驚懼)——カシコマル
- 440 (ナシ)(奉)——ウ(ケ)給
- 439 曰、——(讀點ナシ)
- 439 (ナシ)(對)——て
- 439 (ナシ)——(至)——マ
- 438 (讀點ナシ)——月、

- 442 (ナシ) (調) — は
 442 (ナシ) (爰) — に
 442 (ナシ) (乎) — カナ
 442 こと (遣) — む
 442 の (時) — (ナシ)
 443 (ナシ) (是) — の
 443 (ナシ) (事) — は
 443 者、 — (讀點ナシ)
 443 臣、 — (讀點ナシ)
 443 (破音ナシ) — 先
 443 (ナシ) (先) — サイ(タチ)て
 443 (ナシ) (多) — に
 444 (ナシ) (使) — の
 444 て (而) — (ナシ)
 445 て (之) — (ナシ)
 445 (讀點ナシ) — 日、
 445 (ナシ) (此) — に

- 445 (ナシ) (莊) — サカリ
 446 (ナシ) (海) — ワタ
 446 の (是) — (ナシ)
 446 (ナシ) (船) — は
 446 者、 — (ナシ)
 447 (ナシ) (國) — の
 447 (合符ナシ) — 迎、船
 447 (ナシ) (船) — ソ
 447 (ナシ) (對) — て
 447 (ナシ) (船) — なり
 447 也。 — (句點ナシ)
 447 (ナシ) (曷) — カ
 448 (ナシ) (即) — の
 448 (サラ)に (更) — 又
 448 (破音ナシ) — 爲
 448 の (那) — (ナシ)
 448 (ナシ) (船) — を

- 448 新羅、—新羅。
- 449 (ナシ)(以) — キ
- 449 (讀點ナシ) — 艘、
- 449 (ナシ)(是) — の
- 449 (ナシ)(時) — に
- 449 マテ(至) — (ナシ)
- 449 至秋「て」ハ次字「秋」 — 至秋_ヒ
「ナ」にノ誤
- 449 (讀點ナシ) — 秋、
- 449 (合符ナシ) — 霖 — 雨
- 450 (ナシ)(大) — に
- 450 (ナシ)(五) — の
- 450 (讀點ナシ) — 穀、
- 451 (ナシ)(年) — の
- 451 (ナシ)(月) — の
- 451 (ナシ)(午) — の
- 451 (讀點ナシ) — 申、
- 451 (ナシ)(一) — の
- 452 オヤ(祖父) — (ナシ)
- 452 祖 — 父 — (合符ナシ)
- 453 ヒト(者) — 人
- 453 (ナシ)(者) — は
- 453 (ナシ)(歸) — ヨ
- 453 (ナシ)(戒) — の
- 453 クイイム(懺忌) — (ナシ)
- 453 (合符ナシ) — 懺 — 忌
- 454 (合符ナシ) — 惡 — 逆
- 454 (ナシ)(逆) — なること
- 454 (ナシ)(歐) — り
- 454 の(諸) — (ナシ)
- 455 カウカヘトフ(推問) — カムカヘ
- 455 ナラ(實) — (ナシ)
- 455 (ナシ)(重) — て
- 455 セム(罪) — む
- 456 (ナシ)(尼) — て

圖書寮日本書紀永治二年頃點（研究篇）

- 456 (ナシ) (推) — カ
 456 の (惡逆) — サカワサセル
 456 (合符ナシ) — 惡 — 逆
 456 (讀點ナシ) — 僧、
 456 (ナシ) (尼) — を
 456 (ナシ) (將) — す
 457 ホウシ (僧) — (ナシ)
 457 (讀點ナシ) — 僧、
 457 フミ (表) — (ナシ)
 457 (ナシ) (上) — て
 457 夫、 — (讀點ナシ)
 457 (ナシ) (佛) — の
 458 歲。 — 歲
 459 て (而) — (ナシ)
 459 ニナリヌ (年) — ナリぬ
 459 (ナシ) (然) — に
 459 (讀點ナシ) — 王、
 459 サカシキ (賢哲) — サカシクマシマスこと
 460 て (而) — (ナシ)
 460 タテマツシヨリ (貢上) — (ナシ)
 460 (ナシ) (佛) — の
 460 僧、 — (讀點ナシ)
 460 (ナシ) (内) — ツ
 460 (ナシ) (典) — ノリ
 460 典、 — 典
 461 を (未) — (ナシ)
 461 に (律) — を
 461 (合符ナシ) — 惡 — 逆
 461 を (逆) — ことを
 462 (讀點ナシ) — 尼、
 462 (ナシ) (惶懼) — カシコマリ
 462 (合符ナシ) — 惶 — 懼
 462 を (所) — (ナシ)
 462 の (逆) — ワサセル

- 462 (ナシ) (者) — を
- 462 (合符ナシ) — 以 — 外
- 463 ナツミシタマヒソ (勿罪) — ナ (ツミシ) 給ソ
- 463 (ナシ) (大) — なる
- 463 ノリコトナリ (功德) — ノリのコトなり
- 463 功 — 德 — (合符ナシ)
- 463 ユルス (聽) — (ユルシ) 給
- 464 オ (道) — オコナヒスル
- 464 モ (人) — も
- 464 人、 — (讀點ナシ)
- 464 す (犯) — (ナシ)
- 464 (ナシ) (以) — て
- 464 ヲシヘム (誨) — む
- 464 タ、ヒト (俗人) — タ、
- 465 (ナシ) (仍) — て
- 466 正、 — 正。
- 466 (ナシ) (勒部) — クラツクリ
- 466 (ナシ) (部) — の
- 467 (ナシ) (都) — と
- 467 (ナシ) (卽) — の
- 467 (ナシ) (曇) — の
- 467 (ナシ) (頭) — と
- 467 ● 秋九月 — (科點ナシ)
- 467 (ナシ) (月) — の
- 467 (ナシ) (戌) — の
- 468 (ナシ) (尼) — へ
- 468 (ナシ) (所造) — ツ (ク) レる
- 468 (合符ナシ) — 所 — 造
- 469 (ナシ) (入道) — オ
- 469 イ (度) — イヘテ
- 471 人。 — (句點ナシ)
- 472 (讀點ナシ) — 朔、
- 472 臣、 — (讀點ナシ)
- 472 (ナシ) (曇) — の

- 472 (讀點ナシ) — 連、
 472 (ナシ) (倍) — の
 473 (ナシ) (城) — の
 473 (ナシ) (元) — モ
 473 (ナシ) (居) — なり
 474 (ナシ) (爲) — せり
 474 (ナシ) (姓) — カ
 474 (ナシ) (名) — を
 474 (ナシ) (冀) — は
 474 (ナシ) (常) — トキハ
 474 (ナシ) (得) — タウハ
 476 (ナシ) (封) — ヨサス
 476 (ナシ) (縣) — と
 476 (讀點ナシ) — 是、
 477 (ナシ) (朕) — は
 477 は (出) — たり
 477 (句點ナシ) — 之。

- 477 (ナシ) (臣) — は
 477 (ナシ) (爲) — たり
 477 (ナシ) (朕) — か
 477 也。 — (句點ナシ)
 478 ハ (言) — (ナシ)
 478 夜、 — (讀點ナシ)
 478 (ナシ) (言) — は
 478 矣。 — (句點ナシ)
 478 モ (夜) — も
 478 (ナシ) (日) — も
 478 (ナシ) (晚) — サ
 478 (ナシ) (何) — の
 479 (ナシ) (辭) — ことを
 479 モ (然) — に
 479 に (世) — にて
 479 ヒ (頓) — ヒタフル
 479 (ナシ) (是) — の

- 479 (ナシ)(後) — の
 479 ノタマハク (曰) — ク
 479 (讀點ナシ) — 曰、
 479 オロカナル (愚) — (ナシ)
 479 愚 — 癡 — 愚 — 癡
 480 (ナシ)(癡) — カタク
 480 (讀點ナシ) — 人、
 480 (ナシ)(臨) — キミトシノソミ
 480 (ナシ)(天) — の
 480 下以て — 下て以
 480 ホ(亡) — せり
 480 の(其) — (ナシ)
 480 (合符ナシ) — 不 — 賢
 480 ヲサナカラ (不賢) — ヲサナキノミナラム
 480 左ヲサナ (不賢) — (ナシ)
 480 (ナシ)(賢) — む
 481 モ(臣) — も

- 481 ツタナカラム (不忠) — ツタナクナリナむ
 481 レ(是) — (ナシ)
 481 に(後) — の
 481 ヨ(葉) — (ナシ)
 481 惡 — 名 — (合符ナシ)
 481 ナラムトイフて(名) — とて
 481 エ(聽) — 給
 482 (ナシ)(年) — の
 482 (ナシ)(月) — の
 482 (ナシ)(申) — の
 482 (讀點ナシ) — 寅、
 482 (ナシ)(麗) — の
 483 (ナシ)(灌) — を
 483 (ナシ)(仍) — て
 483 (ナシ)(任) — メス
 484 (ナシ)(年) — の
 484 (讀點ナシ) — 月、
 484 (讀點ナシ) — 李、

- 484 ハナサケリ（花）ーリ
 484 に（月）ー（ナシ）
 484 フレリ（降）ー（フ）る
 485 ●夏五月ー（科點ナシ）
 485 （ナシ）（月）ーの
 485 （ナシ）（子）ーの
 485 （讀點ナシ）ー未、
 485 （ナシ）（薨）ーミウセぬ
 485 （ナシ）（原）ーの
 486 （ナシ）（墓）ーハ
 486 （ナシ）（子）ーなり
 486 （讀點ナシ）ー性、
 486 （ナシ）（武）ータ
 486 （ナシ）（略）ータハカリ
 486 略。ー畧
 487 ワイマヘ（辨才）ーワイ、シコト
 487 て（以）ー（ナシ）

- 487 寶。ー寶
 487 アリ（家）ーせり
 488 （ナシ）（庭）ーの
 488 庭中ー庭中ニ 「て」ハ「に」ノ誤
 488 ハレリ（開）ーハレリ
 488 （ナシ）（小）ーなる
 488 （ナシ）（地）ーを（池） 「地」ハ「池」ノ誤
 488 （ナシ）（仍）ーて
 488 （ナシ）（興）ーツク
 488 （ナシ）（池）ーの
 488 （ナシ）（時）ーの
 488 人、ー（讀點ナシ）
 489 （ナシ）（臣）ーと
 489 ●六月ー（科點ナシ）
 489 フレリ（雪）ーレリ
 489 （讀點ナシ）ー歳、
 489 三月、ー（讀點ナシ）

- 489 (讀點ナシ) — 七月、
 489 ナカメフル (霖雨) — ナカメフ
 489 霖 — 雨 — (合符ナシ)
 490 (ナシ) (老) — は
 490 者、 — (讀點ナシ)
 490 クラヒ (噉) — クラ
 490 (ナシ) (道) — の
 490 ホトリ (垂) — ホ
 491 (ナシ) (幼) — は
 491 者、 — (讀點ナシ)
 491 (合符ナシ) — 強 — 盜 — 竊 — 盜
 492 ヤム (止) — ヤ
 493 (ナシ) (年) — の
 493 (讀點ナシ) — 月、
 493 (ナシ) (歌) — ウタ、、フ
 494 ● 夏五月 — (科點ナシ)
 494 ハヘ (蠅) — (ナシ)

- 494 聚 — 集 — (合符ナシ)
 494 コリカサナレル (凝累) — (ナシ)
 494 トツエアマリハカリ (十丈) — ハカリ
 494 オホソラ (靈) — オ (虛)
 495 ナル (鳴) — (ナシ)
 495 (ナシ) (音) — オ
 495 (ナシ) (東) — のか
 495 (讀點ナシ) — 東、
 495 (ナシ) (野) — の
 496 て (而) — (ナシ)
 496 (ナシ) (散) — チリウセぬ
 497 (ナシ) (年) — の
 497 (ナシ) (月) — の
 497 (ナシ) (寅) — の
 497 (讀點ナシ) — 辰、
 497 皇、 — (讀點ナシ)
 497 ミヤマヒシタマフ (臥病) — ミヤマヒシ給

圖書寮日本書紀永治二年頃點(研究篇)

- 497 (合符ナシ) — 臥 — 病
 ● 三月 — (科點ナシ)
 498 (ナシ) (月) — の
 498 (ナシ) (未) — の
 498 (讀點ナシ) — 申、
 498 ハエ (蝕) — ハ
 498 (合符ナシ) — 蝕 — 盡
 498 ツキタルこと (盡) — たること
 498 (ナシ) (痛) — 給
 499 (ナシ) (村) — の
 499 タカミクラキ (天位) — タカミクラ
 500 て (而) — (ナシ)
 500 (ナシ) (經) — ラサメ
 500 (合符ナシ) — 經 — 綸
 500 (ナシ) (論) — ト、ノヘ (綸) 「論」「ハ」綸「ノ誤」
 500 (合符ナシ) — 鴻 — 基
 500 (ナシ) (萬) — の
 504 (ナシ) (崩) — ぬ
 503 (ナシ) (羣) — タチ
 503 ナトヨキソ (勿誼言) — トヨキ(イフ)ことマナ
 502 ワカシ (稚) — (ナシ)
 502 (讀點ナシ) — 肝、
 502 キモ (肝) — (ナシ)
 502 (ナシ) (汝) — イ
 502 (ナシ) (即) — の
 501 (ナシ) (以) — て
 501 (ナシ) (重) — しむ
 501 (ナシ) (恆) — に
 501 (ナシ) (言) — イ(フ)モ(ノ)
 500 (ナシ) (本) — より
 500 (合符ナシ) 黎 — 元
 500 ことは (育) — こと
 500 ヤシナフ (亭育) — ヤフナフ
 500 を (機) — (ナシ)

- 504 モカリス(殯)―す
 504 オホニハ(南庭)―オホハ
 504 (合符ナシ)―南―庭
 504 ●夏四月―(科點ナシ)
 504 (ナシ)(月)―の
 505 (ナシ)(午)―の
 505 (讀點ナシ)―卯、
 505 アラレ(雹)―ア
 505 フル(零)―(ナシ)
 505 モ、ノ(桃)―(ナシ)
 506 (ナシ)(李)―の
 506 (讀點ナシ)―夏、
 506 ス(旱)―す
 506 ●秋九月―(科點ナシ)
 506 (ナシ)(月)―の
 506 (ナシ)(巳)―の
 506 (讀點ナシ)―子、

- 507 モ(喪)―ミ(モ)
 507 (ナシ)(禮)―を
 507 (ナシ)(時)―に
 507 (ナシ)(臣)―タチ
 507 (讀點ナシ)―臣、
 507 シノヒコトマウス(誅)―シノヒコトマウス
 (誅)「誅」ハ「誅」ノ誤
 507 (ナシ)(殯)―の
 508 (ナシ)(是)―より
 508 遣―詔―遣―詔
 508 (讀點ナシ)―年、
 508 (ナシ)(五)―の
 508 ミノラ(登)―ミ
 509 姓太―太に「こて」ハ下字「太」ノ「に」ノ誤
 509 (破音ナシ)―爲
 509 朕、―(讀點ナシ)
 509 (ナシ)(興)―タ

- 509 (ナシ) (陵) — ^をて
 509 (ナシ) (勾) — マナ (勿) 「勾」ハ「勿」ノ誤
 509 を (葬) — こと 「を」ハ「こ」ノ誤
 509 (ナシ) (便) — に
 510 (ナシ) (田) — の
 510 (ナシ) (陵) — に
 510 (ナシ) (田) — の

卷第二十四

- 1 (ナシ) (元) — の
 1 (ナシ) (年) — の
 1 (ナシ) (月) — の
 2 (ナシ) (我) — の
 2 こと (爲) — (ナシ)
 2 (ナシ) (臣) — の
 2 (聲點ナシ) — 入鹿
 3 割は (更) — の

- 3 割 (ナシ) (名) — は
 3 割 クラツクリ (鞍作) — (ナシ)
 3 割と (作) — (ナシ)
 3 自、 — (讀點ナシ)
 3 マサレリ (勝) — レリ
 3 (聲點ナシ) — 父
 3 カソ (父) — (ナシ)
 3 (合符ナシ) — 恐、
 4 (讀點ナシ) — 酉、
 4 ツカヒ (使人) — ツ
 4 人、 — (讀點ナシ)
 4 (聲點ナシ) — 大仁
 4 (ナシ) — (曇) — の
 5 (ナシ) (□) — マウキ □ 來
 6 (ナシ) (崩) — たりと
 6 トフラヒ (弔使) — (ナシ)
 6 て (而) — に

6 (ナシ) (臣) — は
 7 ツカマツラムト (仕) — むことを
 7 (ナシ) (葬) — ミ
 7 (ナシ) (先) — て
 7 マウケリ (來) — マウ(ケ)リ
 7 (句點ナシ) — 也。
 7 (ナシ) (然) — も
 7 カの (其) — カノ
 7 (ナシ) (國) — は
 7 (ナシ) (亂) — たり
 8 ●二月 — (科點ナシ)
 8 (ナシ) (月) — の
 8 (ナシ) (亥) — の
 8 (讀點ナシ) — 子、
 8 (聲點ナシ) — 遣
 8 (ナシ) (曇) — の
 8 (ナシ) (背) — の

9 (聲點ナシ) — 磐金
 9 イハ カネ (磐金) — (ナシ)
 9 (ナシ) (書) — フムの
 9 (讀點ナシ) — 縣、
 10 トハ (問) — (ナシ)
 10 シム (問) — しむ
 10 消 — 息 — 消 — 息
 10 カヘリコトマウ □ (報) — マ
 10 コニキシ (主) — コキシ
 10 (讀點ナシ) — 主、
 10 イヒ (言) — シク
 10 (聲點ナシ) — 塞上
 11 アシキワサをす (作惡) — アシキワサす
 11 マウス (請) — マ(ウス)とも
 11 サツケタマハム (付) — サツケ給ハム
 11 使、 — 使て
 11 スメラミカト (天朝) — スメラミコト

- 11 天_リ朝——天_リ朝
 11 タマハ(許)——給
 11 左ユルシタマ(許)——(ナシ)
 12 (ナシ)(使)——の
 12 (聲點ナシ)——餘人
 12 イハク(言)——(ナシ)
 12 (讀點ナシ)——言、
 12 (ナシ)(年)——の
 12 ミマカリヌ(卒)——ミウ(セ)ぬ
 13 ツカヒ(使人)——ツ
 13 ナケイ□(擲)——たり
 13 (ナシ)(年)——の
 14 コニキシ(主)——コキシ
 14 オモ(母)——オ
 14 ミウセヌ(薨)——ミウ(セ)ぬ
 14 コ(兒)——(ナシ)
 14 (聲點ナシ)ケウキ——翹岐(片假名ナシ)

- 14 母_リ妹——母_リ妹
 14 (合符ナシ)——女_リ子
 15 (合符ナシ)——高_リ名
 15 (讀點ナシ)——之、
 15 (ナシ)(被)——ぬ
 16 シマ(嶋)——セマ
 16 (讀點ナシ)——辰、
 16 ト、マレリ(泊)——ト、マレリ
 17 カムカヘ(檢)——(ナシ)
 17 シム(檢)——しむ
 17 (ナシ)(麗)——の
 17 タテマツレル(貢)——レル
 18 タテマツ(獻)——(ナシ)
 18 (讀點ナシ)——人、
 18 タテマツル(貢獻)——(ナシ)
 18 貢_リ獻——(合符ナシ)
 18 て(而)——て(訖)

18 マウシ (語) — マウ
 19 (聲點ナシ) — 弟王子
 19 ミウセヌ (麁) — ミウセぬ
 19 (ナシ) (月) — に
 19 オホキ (大) — キ
 19 コニキシム (大王) — コキシム
 20 (ナシ) (殺) — せり
 20 リ (梨) — (ナシ)
 20 コ (渠) — (ナシ)
 20 シ (斯) — (ナシ)
 21 (ナシ) (爲) — せり
 21 コニキシ (王) — コキシ
 22 (讀點ナシ) — 申、
 22 アヘタマフ (饗) — (ナシ)
 22 (ナシ) (濟) — の
 22 マラト (濟) — マラウト
 22 (ナシ) (波) — の

23 (聲點ナシ) — 海
 23 (合符ナシ) — 可、使
 23 (ナシ) (使) — す
 23 カツ (聲點ナシ) — 勝 (片假名ナシ)
 24 (ナシ) — (鶏) — を
 24 (ナシ) (鶏) — ち
 24 ツカハス (使) — ツカハす
 24 (ナシ) (壁) — の
 24 マ (眞) — (ナシ)
 24 (聲點ナシ) — 眞跡
 24 (合符ナシ) — 眞、跡
 25 (合符ナシ) — 可、使
 25 (ナシ) (使) — す
 25 (ナシ) (本) — の
 25 ナカネ (長兄) — ナカエ
 25 (聲點ナシ) — 長兄
 25 (合符ナシ) — 長、兄

- 25 (ナシ) (使) — す
- 26 (讀點ナシ) — 戌、
- 26 ハヘラシム (安置) — ハムヘ (ラ) しむ
- 26 (ナシ) (曇) — の
- 26 (ナシ) (背) — の
- 26 か (連) — の
- 26 (ナシ) (家) — に
- 27 (讀點ナシ) — 亥、
- 27 アヘタマフ (饗) — アヘ給
- 27 (ナシ) (客) — マラト
- 27 (ナシ) (客) — に
- 27 ノ (濟) — の
- 28 マカリ (罷) — (ナシ)
- 28 (合符ナシ) — 罷歸
- 28 カヘヌ (歸) — する
- 28 ●三月 — (科點ナシ)
- 28 (ナシ) (月) — の
- 28 (ナシ) (辰) — の
- 28 (讀點ナシ) — 午、
- 28 アメフル (雨) — する
- 29 (讀點ナシ) — 羅、
- 29 ヨロコフル (賀) — ヨロコフる
- 29 (合符ナシ) — 騰極
- 29 使、 — (讀點ナシ)
- 29 (ナシ) (與) — を
- 29 (讀點ナシ) — 午、
- 29 (ナシ) (羅) — の
- 29 (讀點ナシ) — 人、
- 29 (合符ナシ) — 罷歸
- 29 (ナシ) (是) — の
- 29 ナカアメス (霖雨) — ナカメ
- 29 (合符ナシ) — 霖雨
- 29 ●夏四月 — (科點ナシ)
- 30 の (戌) — (ナシ)

- 30 (讀點ナシ) — 巳、
- 30 コニ (太) — 音昆 (大)
- 30 (聲點ナシ) — 大翹岐
- 30 ケ (ウ) キ (翹岐) — (ナシ)
- 30 ヲカミ (拜) — (ナシ)
- 30 ミカト (朝) — (ナシ)
- 30 (ナシ) (朝) — に
- 31 (ナシ) (我) — の
- 31 (ナシ) (家) — に
- 31 ヨヒ (喚) — ヨ
- 31 (ナシ) (濟) — の
- 31 等 — 等。
- 31 (ナシ) (親) — ラ
- 31 親、 — (讀點ナシ)
- 32 モノカタリ (語話) — モノカタ
- 32 ヒトツ (一匹) — (ナシ)
- 32 (ナシ) (錢) — ネリカネ (鐵) 「錢」ハ「鐵」ノ誤
- 32 (ナシ) (鉦) — を (廷)
- 32 (聲點ナシ) — 塞。
- 33 ナカメス (雨) — ナカメス
- 33 ●五月 — (科點ナシ)
- 33 (ナシ) (月) — の
- 33 (ナシ) (卯) — の
- 34 (合符ナシ) — 屯一倉
- 34 マヘ (前) — (ナシ)
- 34 こ (前) — にシテ
- 34 ウマユミ (射獵) — ムマユミ
- 35 ミツキの (調) — ミツキノ「の」
- 35 (ナシ) (使) — ツカヒ
- 35 (ナシ) (船) — の「の」ハ主格
- 35 トマ マ (泊) — トマレリ
- 35 (ナシ) (津) — に
- 36 割サキ (前) — (ナシ)
- 36 割 (ナシ) (前) — に

圖書寮本日本書紀永治二年頃點（研究篇）

- 36 割ウケタルカ（奉）——ウケ給（リタル）か
 36 （ナシ）（濟）——の
 36 （讀點ナシ）——人、
 36 （ナシ）（士）——の「の」ハ主格」
 36 カヘリコトマウス（命）——カヘリコトマウス
 36 （合符ナシ）——服——命
 37 （ナシ）（亥）——に
 37 ヒト（者）——人
 37 （讀點ナシ）——人、
 37 シヌ（去）——ぬ
 38 （ナシ）（時）——に
 38 （合符ナシ）——畏——忌
 38 コ（兒）——（ナシ）
 38 シタルを（死）——ことを
 39 クニワケ（風俗）——クニワサ「ケ」ハ「サ」ノ誤」
 39 （合符ナシ）——風——俗
 39 （讀點ナシ）——俗、
 39 （ナシ）（有）——ときは
 39 シニ（死亡）——（ナシ）
 39 （合符ナシ）——死——亡
 39 イモウト（妹）——イロト
 40 （ナシ）（觀）——レ
 40 （ナシ）（慈）——ウ
 40 （ナシ）（甚）——こと
 40 甚、——（讀點ナシ）
 40 左コトナラ ナ（別）——むヤ
 40 ケモノ（禽獸）——ケタモノ
 41 アカメル（熟）——アカラメる
 41 ミユ（見）——（ナシ）
 41 （讀點ナシ）——寅、
 42 （聲點ナシ）——井
 42 （ナシ）（家）——に
 42 を（人）——（ナシ）
 42 ハフラシム（葬）——しむ

- 42 ●六月―(科點ナシ)
 42 (ナシ)(月)―の
 43 (讀點ナシ)―子、
 43 (合符ナシ)―微―雨
 43 の(是)―(ナシ)
 43 (ナシ)(月)―に
 43 ヒテリス(旱)―ヒテル
 43 ●秋七月―(科點ナシ)
 43 (ナシ)(月)―の
 43 (ナシ)(寅)―の
 44 (讀點ナシ)―戌、
 44 (ナシ)(客)―マラ
 44 (合符ナシ)―客―星
 44 イレリ(入)―り
 44 亥、―(讀點ナシ)
 44 アヘタ^フ(饗)―(ナシ)
 44 (合符ナシ)―使―人

- 45 に(等)―を
 45 割に(本)―(ナシ)
 45 割(句點ナシ)―名。
 46 スマヒトラシム(相撲)―スマヒトラしむ
 46 (合符ナシ)―相―撲
 46 (ナシ)(前)―に
 46 (讀點ナシ)―等、
 46 (ナシ)(畢)―て
 47 (ナシ)(我)―の
 47 (ナシ)(鹿)―か
 47 ワラハトモ(堅者)―シトへ
 47 (聲點ナシ)―堅
 47 (ナシ)(獲)―たり
 48 ス、ミ(雀)―(ナシ)
 48 (ナシ)(日)―の
 48 (讀點ナシ)―時、
 48 イレ(納)―イ

- 48 コ（籠）——（ナシ）
- 49 （ナシ）（我）——の
- 49 （讀點ナシ）——寅、
- 49 カタリ（謂）——（ナシ）（語）
- 49 （ナシ）（と）——の
- 49 （ナシ）（部）——へ
- 50 イハフ（祭）——イ（ハヒマツ）る
- 50 （句點ナシ）——神。
- 50 （ナシ）（移）——す
- 50 或禱を——は（或）「を」ハ上字「は」ノ誤
- 50 イノル（禱）——る
- 51 （ナシ）（既）——に
- 51 （ナシ）（我）——の
- 51 （讀點ナシ）——臣、
- 51 コタヘ（報）——マ
- 51 て（報）——（ナシ）
- 52 ヨミマツル（轉讀）——ヨムマツル
- 52 轉讀——轉讀
- 52 ユユル（悔）——（ナシ）
- 52 過、——（讀點ナシ）
- 52 （ナシ）（佛）——の
- 52 トイタマヘルか（所説）——給（トコロ）の
- 52 コハム（祈）——コハむ
- 53 （讀點ナシ）——辰、
- 53 （ナシ）（寺）——の
- 53 の（南）——（ナシ）
- 53 オホハ（庭）——オ
- 53 （ナシ）（庭）——に
- 53 ヨソフ（嚴）——ヨソヒ
- 53 （合符ナシ）——菩、薩
- 53 （ナシ）（像）——を
- 54 ツ、シミ（屈）——キヤヒ
- 54 （合符ナシ）——屈、請
- 54 モロく（衆）——モロ

- 54 (合符ナシ) — 衆・僧
 54 ホウシ (僧) — ホシ
 54 ヨマシム (讀) — しむ
 54 (讀點ナシ) — 時、
 54 (ナシ) (我) — の
 54 (讀點ナシ) — 臣、
 55 (聲點ナシ) — 香・鑪
 55 タイ (燒) — タキ
 55 コヒチカフ (發願) — ネカヒをオ (コス)
 55 (讀點ナシ) — 已、
 55 コシアメフル (微雨) — コサメフル
 56 に (故) — (ナシ)
 56 (句點ナシ) — 經。
 56 (ナシ) (月) — の
 56 (ナシ) (申) — の
 56 (讀點ナシ) — 朔、
 57 カミ (上) — (ナシ)

- 57 (合符ナシ) — 河・上
 57 ヨモ (四方) — (ナシ)
 57 (合符ナシ) — 四・方
 57 コヒタマフ (祈) — コヒ給
 57 イカツチナリ (電) — イ
 57 ヒチサメフル (大雨) — ヒサメフル
 57 大・雨 — (合符ナシ)
 57 アメフル (雨) — アメ (フル)
 58 (ナシ) (傳) — アマネク
 58 ウルホシム (潤) — (ウルホ)す
 58 (ナシ) (天) — の
 58 に (下) — を
 58 割 (ナシ) (連) — シに
 58 割ナカメ (連雨) — (ナシ)
 58 割 (ナシ) (九) — の
 58 割 (ナシ) (穀) — タナ
 58 割 (讀點ナシ) — 穀、

- 58 割（合符ナシ）——登——熟
 58 割アカラム（熟）——アカラメリ
 59 オホムタカラ（百姓）——（ナシ）
 59 （讀點ナシ）——姓、
 59 （合符ナシ）——萬——歲
 59 （合符ナシ）——至——德
 59 ナリ（皇）——なり
 59 （ナシ）（皇）——と
 59 （讀點ナシ）——丑、
 59 （ナシ）（濟）——の
 59 （聲點ナシ）——參官
 60 （讀點ナシ）——等、
 60 （合符ナシ）——罷——歸
 60 （聲點ナシ）——船
 60 （合符ナシ）——同——船
 60 ミ（三）——（ナシ）
 60 三——艘——（合符ナシ）
- 60 （ナシ）（艘）——を
 60 （句點ナシ）——艘。
 60 割フネ（舟）——（ナシ）
 61 （讀點ナシ）——半、
 61 ノ（南）——の
 61 に（角）——（ナシ）
 61 角而——角而而
 61 フキ（風）——（ナシ）
 61 （合符ナシ）——風——雨
 61 フル（雨）——る
 61 （合符ナシ）——官——等
 61 に（等）——（ナシ）「に」ハ「か」ノ誤
 62 ノレル（所乘）——（フルトコロ）の
 62 （讀點ナシ）——乘、
 62 （合符ナシ）——船——船
 62 （ナシ）（觸）——ツキ
 62 岸而——岸而而

- 62 ヤフレヌ(破)——ワ(レ)ぬ
- 63 質、——(讀點ナシ)
- 63 ナカ(中)——ツ
- 63 マラト(客)——マラ
- 63 (ナシ)(客)——より
- 63 (ナシ)(下)——に
- 63 (ナシ)(授)——給
- 63 シナ(級)——(ナシ)
- 63 (ナシ)(賜)——こと
- 63 (ナシ)(物)——を
- 63 物、——(讀點ナシ)
- 64 タテ(發遣)——(ナシ)
- 64 (合符ナシ)——發遣
- 64 ツカハス(遣)——ツ(カハ)す
- 64 (ナシ)(亥)——に
- 65 (ナシ)(麗)——の
- 65 (合符ナシ)——罷歸

要

- 65 (ナシ)(歸)——ぬ
- 65 ノ(羅)——の
- 65 ●九月——(科點ナシ)
- 66 (ナシ)(月)——の
- 66 (ナシ)(丑)——の
- 66 (讀點ナシ)——卯、
- 67 ムト(欲)——むと
- 67 オコシ(起)——オ
- 67 (合符ナシ)——起造
- 67 ツクラ(造)——む
- 67 (ナシ)(大)——なる
- 67 オコス(發)——オ
- 67 (ナシ)(與)——の
- 67 (ナシ)(丁)——ヨ
- 68 オホセ(課)——オ
- 68 クニ／＼(諸國)——ハ踊符號
- 68 (合符ナシ)——諸國

- 68 (ナシ) (臣) ー に
- 69 の (是) ー (ナシ)
- 69 ヨリ (月) ー に
- 69 ヨリ (月) ー より
- 69 コカタ (以來) ー (ナシ)
- 69 オモフ (欲) ー オ
- 69 ツクラムト (營) ー ツクラムと
- 69 オホミヤヲ (宮室) ー オ
- 70 (讀點ナシ) ー ミ、
- 70 トラシム (取) ー しむ
- 70 トノ、キ (殿屋材) ー トノキ
- 70 (合符ナシ) ー 屋ー材
- 70 て (然) ー も
- 70 オコス (發) ー セ
- 70 ツクル (造) ー (ナシ)
- 71 (讀點ナシ) ー 宮、
- 71 ヨホロ (丁) ー (ナシ)
- 71 (ナシ) (丁) ー を
- 71 (ナシ) (邊) ー の
- 71 エヒス (蝦夷) ー (ナシ)
- 71 蝦ー蜋 ー (合符ナシ)
- 71 (讀點ナシ) ー 蜋、
- 71 (ナシ) (數千) ー ア
- 71 ●冬十月 ー (科點ナシ)
- 71 (ナシ) (月) ー の
- 72 (ナシ) (未) ー の
- 72 ナリフリ (地震) ー ナキフリ
- 72 アメフル (雨) ー る
- 72 (讀點ナシ) ー 夜、
- 73 カセフク (風) ー ク
- 73 (讀點ナシ) ー 午、
- 73 アヘタマフ (饗) ー (ナシ)
- 73 (ナシ) (我) ー の
- 73 アヘス (設) ー アヘシ

- 74 家。―家_て
 74 て(而)―(ナシ)
 74 (ナシ)(躬)―ラ
 74 躬、―(讀點ナシ)
 74 ヤスメ(慰)―(ナシ)
 74 (合符ナシ)―慰、問
 74 トフラヒ(弔)―(ナシ)
 74 (合符ナシ)―弔、使
 75 ヨロコフル(賀)―ヨロコフ
 75 (合符ナシ)―賀、騰
 75 (讀點ナシ)―極、
 75 トマレリ(泊)―レリ
 75 (ナシ)(伎)―の(藝)
 75 の(午)―(ナシ)
 76 ヘリ(行)―(ナシ)
 76 令。―(句點ナシ)
 76 (ナシ)(雨)―る

- 76 ●十一月―(科點ナシ)
 76 (ナシ)(月)―の
 76 雨、―雨、
 76 (ナシ)(雷)―る
 76 (句點ナシ)―雷。
 77 の(辰)―(ナシ)
 77 (ナシ)(一)―ヒ
 77 イヌキノ(西北)―イヌキ
 77 西―北―(合符ナシ)
 78 (ナシ)(西北)―イ
 78 アタ、カナルこと(暖)―(ナシ)
 78 シルルノ(氣)―シルシ
 79 (ナシ)(天)―の
 79 こと(暖)―(ナシ)
 79 (ナシ)(氣)―シルシ
 79 (讀點ナシ)―一、
 79 (ナシ)(方)―に

- 79 方而^マ一^テ方^ニ而^ニ
 オコ□（發）ーる
- 80 （讀點ナシ）ー皇、
- 80 キコシメス（御）ーキコす
- 80 ニハヒ（新嘗）ー（ナシ）
- 80 （合符ナシ）ー新ー嘗
- 80 に（日）ー（ナシ）
- 80 ニハナヒシキ（新嘗）ーニハナヒす
- 80 （合符ナシ）ー新ー嘗
- 81 ●十二月ー（科點ナシ）
- 81 （ナシ）（月）ーの
- 81 （ナシ）（午）ーの
- 81 （ナシ）（朔）ーに
- 81 （讀點ナシ）ー朔、
- 81 （ナシ）（天）ーの
- 81 （ナシ）（暖）ーこと
- 81 （ナシ）（春）ーの
- 81 （ナシ）（氣）ーシルシ
- 81 ナリ（鳴）ー（ナシ）
- 82 ヒル（晝）ー（ナシ）
- 82 （ナシ）（鳴）ーる
- 82 ヨル（夜）ー（ナシ）
- 82 （ナシ）（發）ーオ
- 82 オキナカタラシヒヒロヌ□（息長足日廣額）ー
 （ナシ）
- 83 ミモ（喪）ーミ
- 84 子而^マ一^テ子^ニ而^ニ
- 84 シノヒコトタマツル（誅）ーシノヒコトマウス
- 84 （ナシ）（田）ーの
- 84 （聲點ナシ）ー細目
- 84 ホソメ（細目）ー（ナシ）
- 84 カハリ（代）ー（ナシ）
- 84 （ナシ）（輕）ーの
- 84 て（而）ー（ナシ）

- 85 シノヒコトタテマ(誄)―す
85 (ナシ)(伴)―の
85 カヒ(飼)―(ナシ)
85 (ナシ)(臣)―て
85 (ナシ)(誄)―す
86 オキ(息)―(ナシ)
86 (讀點ナシ)―公、
86 (ナシ)(奉)―マツる
86 (ナシ)(誄)―シノヒ
86 ヒツキ(日嗣)―(ナシ)
86 (合符ナシ)―日嗣
86 (合符ナシ)―東北
87 ウシトラノ「の」(東北)―ウシトラの
87 (讀點ナシ)―二、
87 モ(東)―(ナシ)
87 フキ(風)―(ナシ)
87 (合符ナシ)―風雨
87 フル(雨)―る
87 ハフリマツル(葬)―マツル
88 (ナシ)(額)―の
88 (ナシ)(崗)―に
88 に(日)―(ナシ)
88 (讀點ナシ)―皇、
88 ウツリタマフ(遷移)―給
89 (ナシ)(宮)―に
89 割ウツリタマフ(遷)―(ナシ)
89 割オホハノ(庭)―(ナシ)
89 割カリ(權)―(ナシ)
89 割(ナシ)(宮)―に
89 ル(鳴)―(ナシ)
90 ヨル(夜)―(ナシ)
90 (ナシ)(天)―の
90 の(氣)―(ナシ)
91 (ナシ)(我)―の

- 91 オヤ（祖）——（ナシ）
- 91 （ナシ）（爲）——す
- 91 ヤ（八）——（ナシ）
- 91 （合符ナシ）——八、侖
- 92 マヒ（舞）——（ナシ）
- 92 （ナシ）（舞）——を
- 92 ヤ（野）——（ナシ）
- 92 マ（麻）——（ナシ）
- 92 ト（騰）——（ナシ）
- 92 （句點ナシ）——能。
- 92 オ（飲）——（ナシ）
- 92 シ（斯）——（ナシ）
- 92 ロ（稜）——（ナシ）
- 92 セ（栖）——（ナシ）
- 93 ヲ（鳴）——（ナシ）
- 93 ム（務）——（ナシ）
- 93 （句點ナシ）——騰。
- 93 （句點ナシ）——比。
- 93 ツ（豆）——（ナシ）
- 93 ク（矩）——（ナシ）
- 93 フ（符）——（ナシ）
- 94 モ（母）——（ナシ）
- 94 （ナシ）（發）——オ
- 94 コソテ（舉）——コソ
- 94 （讀點ナシ）——之、
- 94 ノ（十）——（ナシ）
- 94 カキタミ（部曲）——カキノタミ
- 94 （合符ナシ）——部、曲
- 95 （ナシ）（預）——ア
- 95 ハカリ（墓）——（ナシ）
- 95 イマキ（今木）——（ナシ）
- 95 （合符ナシ）——今、木
- 95 （聲點ナシ）——來
- 95 （ナシ）（來）——に

- 95 オホミサ、キ（大陵）——ミサ、キ（陵）
- 95 （聲點ナシ）——大陵
- 95 大陵——（合符ナシ）
- 95 （ナシ）（墓）——と
- 96 （ナシ）（陵）——ミサ、
- 96 イルカ（入鹿）——（ナシ）
- 96 （ナシ）（臣）——の
- 96 （ナシ）（墓）——と
- 96 （讀點ナシ）——後、
- 96 ナケム（勿）——マナ
- 96 こと（使）——（ナシ）
- 96 イタハラ（勞）——（ナシ）
- 96 に（人）——を
- 96 （句點ナシ）——人。
- 97 カムツ（上）——（ナシ）
- 97 ミフ（乳部）——ミ（乳）
- 97 （聲點ナシ）——乳部。
- 97 乳部——（合符ナシ）
- 97 （ナシ）（民）——て
- 97 割（ナシ）（此）——をは
- 97 割美文——美父
- 97 割ミフ——（ナシ）
- 97 ハカ（營挑）——ハカトコロ（塾挑所）
- 97 （合符ナシ）——挑——所
- 98 カムツ（上）——（ナシ）
- 98 ノ（宮）——の
- 98 オホ（大）——（ナシ）
- 98 （聲點ナシ）——大
- 98 （合符ナシ）——大——娘——姫
- 98 ムツカ（發憤）——ムツカム
- 98 て（而）——（ナシ）
- 98 （讀點ナシ）——曰、
- 98 （ナシ）（我）——の
- 99 （讀點ナシ）——臣、

圖書寮本日本書紀永治二年頃點(研究篇)

- 99 專、——(讀點ナシ)
 99 ホシ(擅)——ホシマ、
 99 ス(行)——ず(禮)
 99 (合符ナシ)——行——無——禮
 99 日。——日、
 99 キミ(王)——キ
 100 (合符ナシ)——何——由
 100 か(由)——て
 100 コ、ロ(意)——(ナシ)
 100 ツカハム(役)——ツカフ
 100 ヨサセル(封)——ヨサセル
 100 トモにホロホサレヌ(取俱亡)——トモニホロ
 ホサレぬ
 100 (合符ナシ)——取——俱——亡
 101 (讀點ナシ)——也、
 101 (改行セズ)——(改行)二年
 101 (ナシ)(年)——の

- 101 (ナシ)(月)——の
 102 (ナシ)(旦)——に
 102 (讀點ナシ)——旦、
 102 ナル(大)——なる
 102 (讀點ナシ)——雲、
 102 (合符ナシ)——滿——覆
 102 オホヘリ(覆)——オ
 102 天。而——天——而
 102 タリ(颯)——たり
 103 (讀點ナシ)——霧、
 103 メクリ、(周)——ヨモに
 103 オコリヌ(起)——(ナシ)
 103 (合符ナシ)——大——風
 103 オホカセフク(大風)——ク(風)
 103 ●二月——(科點ナシ)
 103 (ナシ)(月)——の
 104 (ナシ)(桃)——の

- 104 ミユ(見)——(ミ)ユ
 104 アラレフリ(雹)——(ナシ)
 104 ヤフレリ(傷)——カラセリ
 104 (ナシ)(木)——の
 104 (合符ナシ)——花——葉
 104 フキ(風)——(ナシ)
 104 (合符ナシ)——風——雷
 105 イカツチナリ(雷)——(ナシ)
 105 ミツレフル(雨水)——ミツレ
 105 オコナヘハナリ(行)——はなり
 105 (ナシ)(國)——の
 105 巫——硯——(合符ナシ)
 105 (讀點ナシ)——等、
 105 (合符ナシ)——折——取
 105 シハの(ハ)(枝葉)——シハ
 105 (合符ナシ)——枝——葉
 105 シテ(懸挂)——シテカケ

- 106 ユフ(木綿)——(ナシ)
 106 (ナシ)(綿)——_セ
 106 ウカ、ヒ(伺候)——ウ
 106 ハシ(橋)——(ナシ)
 106 (ナシ)(橋)——を
 106 (ナシ)(争)——イ
 106 マウス(陳)——マ
 106 (ナシ)(語)——コト
 106 入——微——入——微
 107 タヘナ(入微)——タヘなる
 107 ニヘサに(甚多)——ニヘサニ
 107 ●三月——(科點ナシ)
 107 (ナシ)(月)——の
 107 (ナシ)(亥)——の
 108 (讀點ナシ)——癸亥、
 108 ヒツケリ(災)——ヒツケリ
 108 ムロツミ(客館)——(マラト)のムロツミ(客館堂)

- 108 客―館堂―客館―堂
- 108 堂、―(讀點ナシ)
- 108 (合符ナシ)―家―屋
- 109 シモフリ(霜)―フリ
- 109 ヤフレリ(傷)―(カラ)せり
- 109 (合符ナシ)―花―葉
- 109 (句點ナシ)―葉。
- 109 (ナシ)(月)―に
- 109 (合符ナシ)―風―雷
- 109 ミソレフル(雨水)―ミソレ
- 109 ナリ(行)―はなり
- 109 ●夏四月―(科點ナシ)
- 110 (ナシ)(月)―の
- 110 (ナシ)(辰)―の
- 110 (讀點ナシ)―戌、
- 110 フイ(風)―フ(イ)て
- 110 (ナシ)(雨)―る
- 110 (讀點ナシ)―亥、
- 111 (ナシ)(風)―て
- 111 アラレフル(雹)―レリ
- 111 寒て―寒。
- 111 キル(着)―きる
- 111 (合符ナシ)―綿―袍
- 111 キヌ(袍)―(ナシ)
- 111 ミツ(三領)―ツ
- 111 (合符ナシ)―三―領
- 112 オホミコトモチノツカサ(大宰)―ミコトモ
- 112 (チ)ノツカサ
- 112 (合符ナシ)―大―宰
- 112 (讀點ナシ)―宰、
- 112 (ナシ)(濟)―の
- 112 の(國)―(ナシ)
- 112 コニキシ(主)―コキシ
- 112 コ(兒)―(ナシ)

- 113 (讀點ナシ) — 子、
 113 トモ (共) — に
 113 マウケリ (來) — マ (ウケ) り
 113 カリ (權) — (ナシ)
 113 アスカ (飛鳥) — (ナシ)
 114 (聲點ナシ) — 板蓋。
 114 (ナシ) (言) — ク
 114 アラレ (電) — (ナシ)
 114 フレリ (下) — レリ
 114 左オホキサ (大) — (ナシ)
 114 (ナシ) (大) — の
 115 ● 五月 — (科點ナシ)
 115 (ナシ) (月) — の
 115 (ナシ) (戌) — の
 115 (讀點ナシ) — 丑、
 115 ハエタルこと (蝕) — たること
 115 ● 六月 — (科點ナシ)

- 115 (ナシ) (月) — の
 115 (ナシ) (卯) — の
 116 (讀點ナシ) — 卯、
 116 大宰。 — 大宰、
 116 ハイマ (馳驛) — ハイマシテ
 116 (合符ナシ) — 馳 — 驛
 116 (讀點ナシ) — 麗、
 116 マウサシム (來朝) — マ
 116 (句點ナシ) — 朝。
 117 左マチキミタチ (群卿) — マ
 117 て (而) — (ナシ)
 117 (讀點ナシ) — 年、
 117 マウコス (不朝) — ツカマツ
 117 を (而) — (ナシ)
 118 マウケリ (朝) — マ (ウケ) り
 118 (句點ナシ) — 也。
 118 (ナシ) (濟) — の

- 118 (ナシ) (泊) — レリ
- 118 (ナシ) (波) — の
- 118 (ナシ) (津) — に
- 118 ● 秋七月 — (科點ナシ)
- 119 (ナシ) (月) — の
- 119 (ナシ) (西) — の
- 119 ツカハシ (遣) — ツ
- 119 カ、ヘシム (檢) — しむ
- 119 の (濟) — (ナシ)
- 119 (ナシ) (國) — の
- 119 タテマツレル (獻) — レる
- 120 マチキムタチ (大夫) — (ナシ)
- 120 (讀點ナシ) — 夫、
- 120 の (調) — (ナシ)
- 120 (讀點ナシ) — 曰、
- 120 タテマツレル (所進) — (タテマツ)レ(ルトコロ)の
- 120 所 — 進 — (合符ナシ)
- 120 ミツキモノ (調) — (ナシ)
- 120 (ナシ) (調) — の「の」ハ主格
- 120 アトに (例) — アトより
- 121 (ナシ) (送) — レる
- 121 (ナシ) (去) — イ
- 121 カヘセル (所還) — セる (還)
- 121 所 — 還 — (合符ナシ)
- 122 モテ (將) — (ナシ)
- 122 (合符ナシ) — 將 — 來
- 122 マウコ (來) — キ
- 122 タカヒタリ (違) — リ
- 122 (ナシ) (例) — アト
- 122 (讀點ナシ) — 狀、
- 122 オホツカヒ (大使) — キ (大)
- 123 (讀點ナシ) — 善、
- 123 (合符ナシ) — 答 — 謔
- 123 マウシ (謔) — マウ

- 124 (聲點ナシ) — 武子
 124 コ(子) — (ナシ)
 124 ナリ(子) — なり
 124 (ナシ)(田) — の
 124 (讀點ナシ) — 水、
 125 ナル(小) — キ
 125 オホヘリ(覆) — へり
 125 ●八月 — (科點ナシ)
 125 (ナシ)(月) — の
 125 (ナシ)(申) — の
 126 カヘリて(變) — カへて
 126 の(汁) — (ナシ)
 126 タル(死) — たる
 126 (合符ナシ) — 死、蟲
 126 (ナシ)(覆) — へり
 127 ミツ(流) — (ナシ)
 127 コホレリ(凝結) — コホレリ

- 127 ミキ(三) — (ナシ)
 127 ヨキ(四) — (ナシ)
 127 に(大) — (ナシ)
 127 (合符ナシ) — 大、小
 127 クサレルこと(鼻) — LERることとは
 128 タ、レ(爛) — クタレ
 128 (合符ナシ) — 爛、死
 128 タルか — たるか
 128 アタラ(中) — (ナシ)
 128 クラフ(喫) — クヒモノ
 128 ●九月 — (科點ナシ)
 128 (ナシ)(月) — の
 128 (ナシ)(丑) — の
 129 (ナシ)(額) — の
 129 割マウシ(呼) — (ナシ)
 129 割(ナシ)(額) — の
 129 割タケ(高) — (ナシ)

圖書寮日本書紀永治二年頃點（研究篇）

- 130 割（ナシ）（市）——の
- 130 （ナシ）（嶋）——の
- 130 スメミオヤ（皇祖母）——スヘミオヤノ
- 130 （合符ナシ）——皇——祖——母
- 130 （讀點ナシ）——命、
- 130 （ナシ）（薨）——カミサリマ（シ）ぬ
- 131 （聲點ナシ）——娑婆
- 131 キテ（猪手）——（ナシ）
- 131 ミシム（視）——しむ
- 131 スメミオヤの（皇祖母）——（ナシ）
- 131 ミモ（喪）——ミ
- 132 （ナシ）（母）——の
- 132 ミヤマヒシタマヒシ（臥病）——ミヤマヒシ給
（シ）より
- 132 イタルマテニ（至）——てに
- 132 （ナシ）（發）——オ
- 132 ミハフリ（喪）——ミ
- 132 に（喪）——を
- 132 サリタマハス（不避）——サリ給
- 132 モトコ（床側）——ミモトの（床）
- 132 側、——側て
- 132 （合符ナシ）——視——養
- 132 ヲサメタマフを（養）——タテマツリ給こと
- 132 オコタル（倦）——（ナシ）
- 132 ハフリマツル（葬）——マツル
- 132 スメミオヤの（皇祖母）——（ナシ）
- 132 マユミノ「の」（檀弓）——マ（ユミ）の
- 133 （合符ナシ）——檀——弓
- 133 に（崗）——（ナシ）
- 133 ヒサメフリ（大雨）——ヒサメ
- 133 （ナシ）（雨）——て
- 134 アラレフル（雹）——る
- 134 ヤム（罷）——しむ
- 134 （ナシ）（命）——の

- 134 (ナシ) (役) — を
- 135 (ナシ) (伴) — の
- 135 (合符ナシ) — 帛、布
- 135 (ナシ) (布) — を
- 135 (ナシ) (月) — に
- 135 ヤ、クニ (漸漸) — に
- 136 (ナシ) (成) — ぬ
- 136 クサキ (梟) — クサ
- 136 ● 多十月 — (科點ナシ)
- 136 (ナシ) (月) — の
- 136 (ナシ) (未) — の
- 137 (讀點ナシ) — 酉、
- 137 アヘ (響) — (ナシ)
- 137 マチキムタチ (羣臣) — (ナシ)
- 137 (ナシ) (伴) — の
- 137 (合符ナシ) — 朝、堂
- 137 (ナシ) (堂) — の

- 137 オホハ (庭) — オ
- 137 (ナシ) (庭) — に
- 137 (ナシ) (而) — (シカル) に
- 137 (ナシ) (議) — する
- 137 タマハム (授) — 給
- 137 コト (詔) — タ
- 138 ミコトモチ (司) — ミ
- 138 (ナシ) (如) — ク
- 138 ミコトノリセル (所勅) — ミコトノリセル
- 138 (合符ナシ) — 所、勅
- 138 に (更) — (ナシ)
- 138 (合符ナシ) — 改、換
- 138 カフル (換) — (ナシ)
- 138 マカリ (之) — マカ
- 138 (ナシ) (厥) — の
- 138 マカリタヘルトコ (任) — (ナシ)
- 138 左マケタマヘルトコロ (任) — マケ給ヘルトコロ

- 138 ツ、シメ（愼）——（ナシ）
 138 左イマシ（爾）——イ
 138 か（爾）——の
 139 （ナシ）（治）——シラ
 139 （ナシ）（我）——の
 139 ヨリ（縁）——（ナシ）
 139 マキラ（朝）——ツカマツ
 139 （句點ナシ）——朝。
 140 コ（子）——（ナシ）
 140 （ナシ）（鹿）——に
 140 ナスラフ（擬）——（ナシ）
 140 ヨヒ（呼）——（ナシ）
 140 ヲト、（弟）——（ナシ）
 141 （ナシ）（部）——の
 141 （ナシ）（臣）——と
 141 オハ（祖母）——オ
 141 イロトナリ（妹）——イ（ロト）なり

- 142 に（母）——か「に」ハ「か」ノ誤
 142 （ナシ）（取）——レリ
 142 イキホヒ（威）——イ
 142 に（世）——（ナシ）
 142 （ナシ）（我）——の
 142 獨、——（讀點ナシ）
 143 （ナシ）（謀）——て
 143 スルことを（將）——（ナシ）
 143 ステム（廢）——（ナシ）
 143 カムツ（上）——（ナシ）
 143 モ（等）——（ナシ）
 143 （ナシ）（古）——フ
 143 オホネ（大兄）——（ナシ）
 143 （ナシ）（皇）——と
 144 （ナシ）（時）——に
 144 時、——（讀點ナシ）
 144 謠。——謠て

- 144 へ(杯)―(ナシ)
 144 ル(屢)―(ナシ)
 144 (句點ナシ)―屢。
 144 コ(渠)―(ナシ)
 144 メ(梅)―(ナシ)
 145 (句點ナシ)―俱。
 145 (聲點ナシ)―渠。
 145 モ(母)―(ナシ)
 145 ケ(礙)―(ナシ)
 145 テ(底)―(ナシ)
 145 (句點ナシ)―底。
 145 ト(騰)―(ナシ)
 145 ホ(衷)―(ナシ)
 145 セ(栖)―(ナシ)
 145 栖(平)―栖(平聲)
 146 チ(賦)―ヤ
 146 割(ナシ)(我)―の

- 146 割カムツミヤ(上宮)―(ナシ)
 146 割ミコタチ(王等)―(ナシ)
 146 割(ナシ)(等)―の「の」ハ主格
 146 割ナアリ(名)―(ナシ)
 146 割(ナシ)(振)―ことを
 146 割ヒトコロヒ(僭)―ヒトコロハ(譖)
 146 割左タ、ムことを(立)―むことを
 146 (ナシ)(田)―の
 147 スメリ(清)―スミぬ
 147 ●十一月―(科點ナシ)
 147 (ナシ)(月)―の
 147 (ナシ)(子)―の
 147 (ナシ)(朔)―に
 147 (讀點ナシ)―朔、
 147 (ナシ)(我)―の
 147 ヤリ(遣)―(ナシ)

- 148 (ナシ) (勢) ーの
 148 (聲點ナシ) ー德。太
 148 (ナシ) (太) ーの
 148 (ナシ) (師) ーの
 148 (ナシ) (婆) ーの
 148 (ナシ) (掩) ーオソ
 149 (ナシ) (兄) ーの
 149 タチ (等) ータ
 149 イカルカ (斑鳩) ー (ナシ)
 149 (ナシ) (鳩) ーに
 149 割 (ナシ) (本) ーに
 149 割 (ナシ) (勢) ーの
 149 割 (ナシ) (太) ーの
 149 割 (ナシ) (倭) ーの
 149 割 (ナシ) (飼) ーの
 149 割 オト (首) ー (ナシ)
 149 割 イクサキミ (將軍) ー (ナシ)

- 149 割 (ナシ) (軍) ーと
 150 ヤツコ (奴) ーヤ
 150 (聲點ナシ) ー三成
 150 ナリ (成) ー (ナシ)
 150 トホアマリ (數十) ートラアマリノ
 150 (ナシ) (十) ーの
 150 (ナシ) (出) ーて
 150 フセキ (拒) ー (ナシ)
 150 (合符ナシ) ー拒ー戰
 150 (ナシ) (師) ーの
 151 (ナシ) (婆) ーの
 151 (讀點ナシ) ー連、
 151 アタ (中) ー (ナシ)
 151 ヤ (箭) ー (ナシ)
 151 箭而てー箭て而
 151 (ナシ) (死) ーぬ
 151 の (軍) ー (ナシ)

- 151 (讀點ナシ) — 衆、
 151 て (恐) — (ナシ)
 151 (合符ナシ) — 恐 — 退
 151 (讀點ナシ) — 人、
 151 (合符ナシ) — 相 — 謂
 152 ヒトリヒト (一人) — (ヒト)り(ヒト)を
 152 チナミトイフハ (當千) — チナミ (ニアタル)とは
 152 三 — 成 — (合符ナシ)
 152 (ナシ) (敷) — か
 152 オヒネ (大兄) — (ナシ)
 152 (讀點ナシ) — 兄、
 152 兄て仍 — 兄、仍て「て(兄)」「ハ」「仍」ノ點ノ誤」
 153 ナケ (投) — (ナシ)
 153 (合符ナシ) — 投 — 置
 153 (合符ナシ) — 内 — 寢
 153 ミメ (妃) — ミ
 153 (アハセて (并)) — (ナラヒ)に

- 153 子 — 弟等 — 子 — 弟 — 等
 154 (合符ナシ) — 逃 — 出
 154 カクレマス (隱) — 給
 154 イコマの (膽駒) — (ナシ)
 154 (合符ナシ) — 膽 — 駒 — 山
 154 オムヤ (文屋) — (ナシ)
 154 文屋君、舍人田目連 — 文屋君舍人、田目連
 154 タメ (田目) — (ナシ)
 154 (讀點ナシ) — 連、
 155 (ナシ) (其) — の
 155 ムスメ (女) — ム
 155 ウタ (菟田) — (ナシ)
 155 モロ (諸) — (ナシ)
 155 (讀點ナシ) — 諸石
 155 (合符ナシ) — 諸 — 石
 155 イシ (石) — シ
 155 (ナシ) (勢) — の

圖書寮本日本書紀永治二年頃點(研究篇)

- 155 (聲點ナシ) — 何部「何」ハ「阿」ノ誤
 155 カタフ(堅經) — (ナシ)
 155 (讀點ナシ) — 經、
 156 (ナシ)(勢) — の
 156 (ナシ)(大) — の
 156 ヤク(燒) — (ナシ)
 156 イカルカ(斑鳩) — (ナシ)
 156 ハヒ(灰) — (ナシ)
 156 (ナシ)(見) — ミテ、
 156 オモヒテ(謂) — (ナシ)
 156 キミ(王) — ミコ
 157 と(死) — たりと
 157 カクミ(圍) — (ナシ)
 157 (合符ナシ) — 退去
 157 に(是) — (ナシ)
 157 (ナシ)(背) — の
 157 (ナシ)(兄) — の

- 157 ミコ(王) — ミ
 157 タチ(等) — (ナシ)
 157 ヨウ[カ](四) — ヨカ
 157 イツカ(五日) — (ナシ)
 158 (讀點ナシ) — 閒、
 158 ヘスミタマヒ(淹留) — ト、マリ給
 158 モノモエマウノホラ(得喫飲) — モノモエマウノ
 ホラス
 158 (ナシ)(輪) — の
 158 (ナシ)(屋) — の
 158 (讀點ナシ) — 君、
 158 て(而) — (ナシ)
 159 ス、メテ(勸) — マツリテ
 159 フ(請) — (ナシ)
 159 (合符ナシ) — 移向
 159 ヌイ(向) — ヌ
 159 (ナシ)(倉) — に

- 159 コレ(玆)―(ナシ)
 159 (ナシ)(詣)―イ
 159 (ナシ)(東)―の
 160 シ(爲)―(ナシ)
 160 (ナシ)(還)―て
 160 カタム(勝)―(ナシ)
 160 左カナラシ(必)―(ナシ)
 160 (ナシ)(背)―の
 161 兄王。―兄王「の(王)」ハ上字「兄」ノ點ノ誤
 161 タチ(等)―(ナシ)
 161 (ナシ)(如)―は
 161 むこと(勝)―こと
 161 シカラム(然)―(ナシ)
 161 (ナシ)(吾)―か
 162 (ナシ)(一)―の
 162 ワツラハシイタハラシメムヤ(煩勞)―ワツラ
 ハむヤ

- 162 (合符ナシ)―煩勞
 163 (ヨロツ)の(タミ)(萬)―オ(ホムタカラ)
 163 (ナシ)(世)―に
 163 (ナシ)(民)―オ
 163 イハムこと(言)―むことを
 163 (ナシ)(田)―ての(由)「田」ハ「由」ノ誤
 163 ホロホセリ(喪)―せりと
 164 (ナシ)(父)―カソ
 164 (合符ナシ)―父―母
 164 (合符ナシ)―戦―勝
 164 勝て之―勝てて
 164 (讀點ナシ)―後、
 164 イハ(言)―(ナシ)
 164 マスラヲト(丈夫)―マスラヲと
 164 ヤ(哉)―(ナシ)
 164 (ナシ)(夫)―レ
 164 (讀點ナシ)―夫、

圖書寮日本書紀永治二年頃點（研究篇）

- 165 カタクセムは（固）——（カタ）メは
165 マスラ（丈夫）——マスラヲ
165 （ナシ）（者）——に
165 ツ（上）——（ナシ）
165 タチ（等）——（ナシ）
166 イフ（導）——（ナシ）
166 （ナシ）（我）——の
166 （ナシ）（鹿）——に
166 て（而）——（ナシ）
166 オチて（懼）——オツ。
167 （合符ナシ）——軍——旅
167 （ナシ）（述）——カタリ
167 ミコ（王）——（ナシ）
167 マシマス（在）——マシ
167 （讀點ナシ）——在、
167 （聲點ナシ）——國押
167 （讀點ナシ）——曰、
167 （ナシ）（速）——にて
168 （合符ナシ）——求——捉
168 カスウ（捉）——カラム
168 （ナシ）（王）——を
168 クニオシ（國押）——（ナシ）
168 ヤツカレ（僕）——ヤツカ
169 （讀點ナシ）——鹿、
169 トス（將）——とす
169 ユカ（往）——（ナシ）
169 （ナシ）（時）——に
169 時、——（讀點ナシ）
169 （ナシ）（人）——の
169 （ナシ）（兄）——の
170 （讀點ナシ）——子、
170 （合符ナシ）——喘——息
170 （ナシ）（來）——て
170 トハク（問）——ク

- 170 (讀點ナシ) — 問、
 170 ヌク (向) — (ナシ)
 170 イツチカ (何處) — イツチカ
 170 (合符ナシ) — 何處
 170 入鹿_レ — 入鹿、_{「レ」ハ誤點}
 170 ヌエ (所由) — ヌシ
 171 (ナシ) (人) — の
 171 (ナシ) (子) — の
 171 て (而) — (ナシ)
 171 イキ (生) — キ
 171 穴_レ而 — 穴_レ而
 171 (ナシ) (死) — ぬと
 171 (讀點ナシ) — 鹿、
 172 む (止) — ヤむ
 172 ヌクを (行) — ことを
 172 の (軍) — (ナシ)
 172 キミ (將) — (ナシ)

- 172 モ (トメ) シム (求) — しむ
 172 イコマ (膽駒) — (ナシ)
 172 ツヒ (竟) — (ナシ)
 173 (ナシ) (背) — の
 173 オホヒネ (大兄) — (ナシ)
 173 (ナシ) (王) — ミコ
 173 イリマス (入) — マス
 173 の (軍) — (ナシ)
 173 キミ (將) — (ナシ)
 173 (讀點ナシ) — 等、
 174 を (寺) — (ナシ)
 174 (句點ナシ) — 寺。
 174 (ナシ) (背) — の
 174 (ナシ) (兄) — の
 174 (ナシ) (輪) — の
 175 (ナシ) (屋) — の
 175 カタラ (謂) — (ナシ)

圖書寮日本書紀永治二年頃點（研究篇）

- 175 キム（將）——（ナシ）
- 175 （ナシ）（伐）——は
- 176 むこと（勝）——む
- 176 ウツナシ（定）——ウツムナシ
- 176 に（然）——（ナシ）
- 176 ヨリ（由）——（ナシ）
- 176 ス（故）——（ナシ）「ス」ハ「ユ」ノ誤歟
- 176 （ナシ）（不）——シ
- 176 （ナシ）（欲）——ホ／＼「／＼」ハ促音符
- 176 ヤフリて（傷）——（ナシ）
- 176 ソコナハムことを（殘）——むことを
- 177 鹿。——（句點ナシ）
- 177 （合符ナシ）——子一第
- 177 （讀點ナシ）——第、
- 177 （合符ナシ）——妃一妾
- 178 一一時——一一時
- 178 （ナシ）（自）——ラ
- 178 （合符ナシ）——自一經
- 178 ワタキ（經）——ワナキ
- 178 （ナシ）（死）——ぬ
- 178 （句點ナシ）——也。
- 178 （讀點ナシ）——時、
- 178 キヌカサ（幡蓋）——キ（蓋）
- 178 （合符ナシ）——幡一蓋
- 178 （讀點ナシ）——蓋、
- 178 オモシロイコエ（伎樂）——オモシロキオト
- 179 （合符ナシ）——臨一垂
- 179 タレリ（垂）——レリ
- 179 モロヒト（衆人）——（ナシ）
- 179 （合符ナシ）——衆一人
- 179 觀て——觀、
- 179 ホメ（稱）——ナケイ（稱嘆）
- 179 （合符ナシ）——稱一嘆
- 179 に（遂）——には

- 180 (讀點ナシ) — 等、
 180 ナリタリ (爲) — ぬ
 180 (讀點ナシ) — 鹿、
 181 (ナシ) (我) — の
 181 (ナシ) (背) — の
 181 (ナシ) (兄) — の
 182 (こと) (被) — といふことを
 182 (ナシ) (亡) — ホ
 182 鹿而 — 鹿て而
 182 噫、 — (讀點ナシ)
 182 カタクナに (愚癡) — オ (ロカニ) て
 182 (合符ナシ) — 愚 — 癡
 183 フライ ワ サオ (コナフ) (行暴惡) — アシキワサす
 183 (合符ナシ) — 行 — 暴 — 惡
 183 ミイノチ (身命) — イノチ
 183 (ナシ) (殆) — ア
 183 ヤ (乎) — (ナシ)

- 183 の (時) — (ナシ)
 184 ては (以) — は
 184 へ (杯) — (ナシ)
 184 トイフ (爾) — といふを
 184 爾、 — (讀點ナシ)
 184 カムツ (上) — ツ
 184 (合符ナシ) — 上 — 宮
 184 ては (以) — (ナシ)
 185 ル (屢) — (ナシ)
 185 トイフを (屢) — といふを
 185 屢、 — (讀點ナシ)
 185 (ナシ) (林) — の
 185 割 (ナシ) (林) — の
 185 割 (ナシ) (鹿) — ソ
 185 ては (以) — (ナシ)
 185 コ (渠) — (ナシ)
 185 メ (梅) — (ナシ)

圖書寮本日本書紀永治二年頃點(研究篇)

- 185 トイフを(俱)——といふを
 185 (ナシ)(俱)——て
 185 俱、——(讀點ナシ)
 185 ヤク(燒)——(ナシ)
 185 (ナシ)(燒)——に
 185 (合符ナシ)——上、宮
 186 ては(以)——は
 186 (聲點ナシ)——底
 186 (讀點ナシ)——底、
 186 セ(栖)——(ナシ)
 186 (聲點ナシ)——栖(平輕)
 187 め——(聲點ナシ)
 187 トイフ(賦)——といふを
 187 フ、キニシテ「て」(斑雜)——フ、キニシテ
 (斑雜毛)
 188 ミタマへ(似)——(ナシ)
 188 左ニタマヘルに(似)——たるに
 188 カマシ、(山羊)——カマシ
 188 (ナシ)(羊)——に
 188 宮、——宮て
 188 左カクレス(匿)——シ
 188 シルシナリ(相)——シルシなり
 189 セシム(太子)——昆キシ
 189 豐(平)——豐(平輕)
 189 (讀點ナシ)——豐、
 189 蜜の蜂——蜜、蜂
 189 (ナシ)(枚)——ツ
 189 (合符ナシ)——放、養
 190 の(輪)——(ナシ)
 190 を(而)——て「而」ハ接統詞
 190 ウマハラ(蕃息)——ウマハラス
 191 (ナシ)(年)——の
 191 (ナシ)(月)——の
 191 (ナシ)(亥)——の

- 191 (讀點ナシ) — 朔、
 191 (ナシ) (臣) — の
 191 (ナシ) (子) — の
 191 メス (拜) — メス
 191 カムツカサノ (神祇) — の (祇)
 192 ツカマツラ (就) — ツカムマツラ
 192 マウシ (稱) — マウシ、
 192 ヤ (疾) — (ナシ)
 192 (ナシ) (疾) — を
 192 ハヘリ (居) — ハヘリ
 192 ミシマ (三嶋) — (ナシ)
 192 (讀點ナシ) — 時、
 193 (ナシ) (輕) — の
 193 アシノヤマヒシ (患脚) — ミアシノヤマヒシ
 193 患脚 — (合符ナシ)
 193 マキリタマ (朝) — マキリツカヘ
 193 (ナシ) (臣) — の

- 193 (ナシ) (子) — の
 193 イムサキヨリ (曾) — イムサキヨリ
 193 (ナシ) (輕) — の
 194 (ナシ) (子) — に
 194 (ソ)の (彼) — ソノ
 194 て (宮) — (ナシ)
 194 す (將) — とす
 194 トノキにハヘラム (侍宿) — トノキニハムヘラム
 194 (合符ナシ) 返讀 — 侍宿
 194 (ナシ) (輕) — の
 195 (ナシ) (臣) — の
 195 (ナシ) (子) — の
 195 コ、ロハヘ (意氣) — ハヘ (氣)
 195 意氣 — 意氣
 195 (合符ナシ) — 高逸
 195 スカタ (容止) — (ナシ)
 195 (合符ナシ) — 容止

- 195 タマフ（使）——給
- 195 メクムタマヒ（籠）——メクム給
- 196 ミメ（妃）——（ナシ）
- 196 の（倍）——（ナシ）
- 196 （ナシ）——ジ（氏）
- 196 （聲點ナシ）——氏
- 196 （ナシ）（氏）——を
- 196 キヨメ（淨）——（ナシ）
- 196 ハラヘ（掃）——（ナシ）
- 196 （合符ナシ）——淨——掃
- 196 （合符ナシ）——異——殿
- 196 殿。——殿——て
- 196 シク（鋪）——シギ
- 196 藤。——藤——て
- 196 ト云こと（不）——といふこと
- 196 キヤマヒ（敬）——キヤヒ
- 196 （合符ナシ）——敬——重
- 197 アカメタマフ（重）——アカメ給
- 197 ケナリ（異）——なり
- 197 （ナシ）（臣）——の
- 197 （ナシ）（子）——の
- 197 （讀點ナシ）——便、
- 197 カマケ（感）——カマ給
- 197 ルミに（所）——（ナシ）
- 197 て（遇）——（ナシ）
- 198 ウケタマハル（奉）——ウケ給ハル
- 198 （合符ナシ）——恩——澤
- 198 （ナシ）（過）——たり
- 198 サキヨリ（前）——より
- 198 能——（破音ナシ）
- 198 キミトマシマサ（王）——キミトマシ
- 198 （ナシ）（王）——と
- 198 （ナシ）（天）——の
- 199 割アテ（充）——（ナシ）

- 199 割(合符ナシ)——舍——人
 199 割セル(爲)——(ナシ)
 199 割ツカヒ(駟使)——ツカヒト
 199 (讀點ナシ)——便、
 199 (ナシ)(語)——ラフ
 199 (ナシ)(陳)——マ(ウ)す
 200 ヨロコヒタマフ(悦)——給
 200 (ナシ)(臣)——の
 200 (ナシ)(子)——の
 200 (讀點ナシ)——連、
 200 ナリ(爲)——(ナシ)
 200 と(人)——(ナシ)
 200 タ、シ(正)——タ、シクテ(忠正)
 200 タ、シ(匡)——(ナシ)
 200 (合符ナシ)——匡、濟
 200 イクヒ(憤)——イタクミ
 201 (ナシ)(我)——の
 201 □□(君)——(ナシ) □□ハ「キミ」ナラム
 201 (合符ナシ)——君、臣
 201 オイタル(長)——コノカミ
 201 (合符ナシ)——長、幼
 201 ワカキ(幼)——オト、
 201 序、——序、
 201 ワキハサミ(挾)——ワイハサム
 201 (合符ナシ)——闕、闕
 202 を(稷)——(ナシ)
 202 (ナシ)(權)——こと
 202 權、——權、
 202 ツカヒ(歴試)——ツタヒ
 202 (ナシ)(試)——を
 202 マシハル(接)——ことを
 202 (合符ナシ)——王、宗
 202 ミナカ(中)——ミ
 202 (ナシ)(中)——に

圖書寮本日本書紀永治二年頃點（研究篇）

- 202 モ（中）——（ナシ）
- 202 ことを（可）——ことをは
- 203 サカシキ、ミ（哲主）——サカシキ
- 203 哲主——（合符ナシ）
- 203 （讀點ナシ）——便、
- 203 （合符ナシ）——大兄
- 203 ノフル（展）——ノ
- 204 フカイコ、ロ（幽抱）——フカキオモヒ
- 204 （合符ナシ）——幽抱
- 204 タマサカに（偶）——タマ、
- 204 （讀點ナシ）——偶、
- 204 （ナシ）（預）——クハリ
- 204 （ナシ）（中）——の
- 204 （ナシ）（兄）——の
- 204 （ナシ）（槻）——の
- 204 （ナシ）（樹）——キ
- 205 クニ（打）——（ナシ）
- 205 左クニル（打）——クニル
- 205 モ（侶）——（ナシ）
- 205 （合符ナシ）——皮鞋
- 205 に（隨）——（ナシ）
- 205 マリノ「の」（毬）——（ナシ）
- 205 （讀點ナシ）——毬、
- 205 スケオツル（脫落）——ヌ
- 205 （合符ナシ）——脫落
- 205 （合符ナシ）——取置
- 205 タナコ、ロの（ウチ）（掌中）——タナウラ
- 206 ス、ム（前）——ス、
- 206 ツ、シム（恭）——ツ、
- 206 （ナシ）（奉）——る
- 206 （ナシ）（中）——の
- 206 （讀點ナシ）——兄、
- 206 對跪——對跪
- 206 キヤマヒタマ（敬）——キヤヒ

- 206 (ナシ) (執) — 給
- 206 ムツヒ (相善) — ムツヒヨ (ミシ)
- 206 (合符ナシ) — 相善
- 207 オモフ (懷) — (ナシ)
- 207 ヒト (他) — 人
- 207 ムコトを (嫌) — ウタ (カハ) むことを
- 207 マシハル (接) — マシ
- 207 て (而) — (ナシ)
- 207 トリ (把) — ト
- 208 フムマキ (黄卷) — フミマキ
- 208 (合符ナシ) — 黄卷
- 209 ミチノマ、(路上) — (ミチ)のアヒタ
- 209 (合符ナシ) — 往還
- 209 (ナシ) (閒) — コロホヒ
- 209 ナ (竝) — (ナシ)
- 209 ヒソカ (潛) — ヒソ
- 209 (ナシ) (圖) — ーる
- 209 ト云こと (不) — (といふこと)
- 210 (ナシ) (臣) — の
- 210 (ナシ) (子) — の
- 210 (讀點ナシ) — 連、
- 210 (ナシ) (大) — なる
- 210 (讀點ナシ) — 者、
- 211 タスケ (輔) — (ナシ)
- 211 コフ (請) — (ナシ)
- 211 メシイレ (納) — (ナシ)
- 211 (ナシ) (我) — の
- 211 か (呂) — の
- 211 (合符ナシ) — 長女
- 211 ヒメ (女) — (ナシ)
- 211 ミメ (妃) — ミ
- 211 妃而て — 妃て而
- 211 ナサ (成) — (ナシ)
- 212 ムココト (婚姻) — ムコシフト

- 212 (合符ナシ) — 婚 — 姻
 212 て (然) — (ナシ)
 212 ノへ (陳) — (ナシ)
 212 (合符ナシ) — 陳 — 説
 212 トイ (説) — (ナシ)
 212 (ナシ) (説) — て
 212 す (欲) — (ナシ)
 212 ハ (計) — ハカ
 213 (ナシ) (茲) — より
 213 (ナシ) (中) — の
 213 て (而) — (ナシ)
 213 (ナシ) (悦) — 給
 213 ツハヒラケ (曲) — ヒハヒラ (カ) に
 213 (ナシ) (從) — 給
 214 (ナシ) (臣) — の
 214 (ナシ) (子) — の
 214 (ナシ) (謀) — ナカタチ

- 214 (合符ナシ) — 謀 — 要
 214 カタムスこと (要) — カタメ
 214 ヌ (訖) — ぬ
 214 ヒメ (女) — (ナシ)
 214 (讀點ナシ) — 女、
 214 チキリ (所期) — チキリン
 214 (合符ナシ) — 所 — 期
 215 レ ヌ (被) — ぬ
 215 ヌスマ (偷) — ヌ
 215 割 (ナシ) (族) — は
 215 割サノ (狹) — の
 215 に (是) — (ナシ)
 215 (ナシ) (田) — の
 215 ウレへ (憂) — (ナシ)
 215 カシコマリ (惶) — カシコマ
 216 (合符ナシ) — 仰 — 臥
 216 所 — 爲 — 所 — 爲

- 216 ヲトヒメ(少女)―(ナシ)
- 216 カソ(父)―(ナシ)
- 216 カシコマル(憂惶)―(ナシ)(憂色)
- 216 (合符ナシ)―憂―色
- 216 て(而)―(ナシ)
- 217 ヨト(悔)―こと
- 217 (ナシ)(何)―ナソ
- 217 (讀點ナシ)―父、
- 217 ヌエ(由)―ユ
- 217 に(女)―(ナシ)「に」ハ誤點
- 217 ヨフ(願)―(ネカハク)は
- 217 ナウレヘタマヒソ(勿爲以)―ナウレヘ給ソ
- 217 (勿爲憂)〔圖書寮本「以」ノ上ニ「憂」字脱〕
- 218 オノレ(我)―オ
- 218 (ナシ)(我)―て
- 218 タテマツリタマフ(奉進)―タテマツリ給
- 218 こと(進)―とも
- 218 オソカラ(晩)―(ナシ)
- 218 (讀點ナシ)―便、
- 218 (ナシ)(遂)―に
- 218 ム(女)―(ナシ)
- 218 ツカマツ(奉)―ツカ
- 219 に(更)―(ナシ)
- 219 (ナシ)(臣)―の
- 219 (ナシ)(子)―の
- 219 ス、ロ(舉)「ス、メ」「ロ」ハ「メ」ノ誤
- 220 (聲點ナシ)―網田
- 220 (ナシ)(中)―の
- 220 オヒネ(大兄)―(ナシ)
- 220 (ナシ)(兄)―に
- 220 (讀點ナシ)―曰、
- 221 ●三月―(科點ナシ)
- 221 (讀點ナシ)―畱、
- 221 割(聲點ナシ)―休畱

- 221 割（聲點ナシ）―茅鴟
- 221 コウメリ（産子）―（コ）を…に（ウメ）り
- 221 産―子―（合符ナシ）
- 221 ウラ（浦）―（ナシ）
- 221 （ナシ）（浦）―の
- 222 コノコロ（頃者）―コノコ
- 222 （合符ナシ）―頃―者
- 222 （讀點ナシ）―頃者、
- 222 ウタ（菟田）―（ナシ）
- 222 （ナシ）（郡）―の
- 222 人、―（讀點ナシ）
- 222 オシ（押）―（ナシ）
- 222 （讀點ナシ）―直、
- 222 割モラセリ（闕）―（モラセ）り
- 222 割（ナシ）（名）―を
- 223 （ナシ）（一）―りの
- 223 （ナシ）（童）―ワ
- 223 （ナシ）（童）―を（童子）
- 223 ウレシヒ（欣遊）―（ナシ）
- 223 （合符ナシ）―欣―遊
- 223 ウヘ（上）―（ナシ）
- 223 の（山）―（ナシ）
- 223 に（見）―（ナシ）
- 223 「（ミル）に…（オヒ）タリ。―…を（ミル）。」
- 223 （ナシ）（菌）―の「の」ハ主格
- 223 ヌキイテ（挺）―スケテ
- 223 左ヨリ（雪）―より
- 224 タリ（生）―を
- 224 （ナシ）（餘）―り
- 224 （ナシ）（滿）―イ（ハメ）り
- 224 ワラハ（童子）―（ナシ）
- 224 （ナシ）（採取）―トフ「フ」ハ促音符
- 225 ミス（示）―ミ
- 225 イフ（言）―イ

- 225 (讀點ナシ) — 言、
 225 ト (不) — (ナシ)
 225 ナリト (物) — なりと
 225 (ナシ) (坂) — の
 226 (讀點ナシ) — 子、
 226 (ナシ) (養) — ニ
 226 ハナハタ (大) — ハナ
 226 (合符ナシ) — 氣、味
 226 ハヒ (味) — (ナシ)
 226 クツル (明) — クルツ 「ツル」ハ「ルツ」ノ誤
 226 (讀點ナシ) — 見、
 227 カツテ (都) — スヘテ
 227 (ナシ) (坂) — の
 227 クラヘル (喫) — ク
 227 タケ (菌) — (ナシ)
 228 て (而) — (ナシ)
 228 イノチナカ (壽) — シ

- 228 (讀點ナシ) — 云、
 228 (讀點ナシ) — 蓋、
 228 俗、 — (讀點ナシ)
 228 イフことを (草) — といふことを
 228 草。 — (句點ナシ)
 228 て (而) — (ナシ) 「而」ハ接續詞
 228 イヘル (言) — へる
 228 タケ (菌) — (ナシ)
 229 ●夏六月 — (科點ナシ)
 229 (ナシ) (月) — の
 229 (ナシ) (卯) — の
 229 (讀點ナシ) — 朔、
 229 カヒ (飼) — (ナシ)
 229 (ナシ) (獻) — レリ
 229 百一合 — (合符ナシ)
 229 (句點ナシ) — 花。
 230 クキ (莖) — (ナシ)

- 230 (讀點ナシ) — 本、
 230 (ナシ) (而) — て「存疑。『て』ハ岩崎本⑩點敷」
 230 アヘリ (連) — アヘリ
 230 シキ (志紀) — (ナシ)
 230 (ナシ) (紀) — の
 230 カム (上) — (ナシ)
 231 ノ (輪) — の
 231 サ (猿) — (ナシ)
 231 睡。 — 睡て
 231 トラヘ (執) — トラ
 232 ソコナ (害) — ヤフル
 232 メヒシキ (合眼) — ネフリ
 232 (讀點ナシ) — 曰、
 232 ム (武) — (ナシ)
 232 カ (舸) — (ナシ)
 232 ツ (都) — (ナシ)
 232 ヲ (鳥) — (ナシ)

- 232 タ (陀) — (ナシ)
 232 テ (底) — (ナシ)
 233 ル (屢) — (ナシ)
 233 (句點ナシ) — 屢。
 233 セ (制) — (ナシ)
 233 ラ (羅) — (ナシ)
 233 カ (我) — (ナシ)
 233 ロ (舉) — (ナシ)
 233 テ (底) — (ナシ)
 233 (句點ナシ) — 鳴。
 233 メ (每) — (ナシ)
 233 毎 (平) — 毎 (平聲)
 234 タ (挖) — (ナシ)
 234 (ナシ) (泥) — テ
 234 キ (基) — (ナシ)
 234 サ (佐) — (ナシ)
 234 (句點ナシ) — 泥。

- 234 モ(母)ー(ナシ)
 234 野(平)ー野(平輕)
 235 野(平)ー野(平輕)
 235 (合符ナシ)ー驚(平輕)
 235 ステ、(放捨)ーステ(放)
 235 放(捨)ー放(捨)
 235 (ナシ)(去)ーぬ
 236 カムツ(上)ーツ
 236 (合符ナシ)ー上(宮)
 236 タチ(等)ータ
 236 (破音ナシ)ー爲
 236 に(爲)ー(ナシ)
 236 (ナシ)(我)ーの
 236 カクマレ(墮)ーる
 236 イコマ(膽駒)ー(ナシ)
 237 (讀點ナシ)ー之、
 237 (ナシ)(兆)ーなり

- 237 (句點ナシ)ー也。
 237 (ナシ)(劍)ーツ
 237 一(莖)ー一(莖)
 237 (ナシ)(莖)ーに
 238 の(者)ー(ナシ)「の」「ハ」「モノ」「ノ」「敷」
 238 (句點ナシ)ー者。
 238 (ナシ)(浦)ーの
 238 (讀點ナシ)ー臣、
 328 (ナシ)(推)ーオ
 238 (ナシ)(我)ーの
 238 か(臣)ーの
 238 (ナシ)(將)ーす
 238 (ナシ)(榮)ーむ
 238 ミツナリ(瑞)ーミツなり
 239 (句點ナシ)ー也。
 239 (讀點ナシ)ー即、
 239 スミ(墨)ー(ナシ)

圖書寮本日本書紀永治二年頃點（研究篇）

- 240 カムナイ（巫覡）——カム
 240 （合符ナシ）——折、取
 240 トリシ（懸掛）——シテ、
 240 ユフ（木綿）——（ナシ）
 240 （ナシ）（綿）——を
 241 （ナシ）（爭）——イ
 241 マウス（陳）——ノ
 241 コト（語）——（ナシ）
 241 タヘナル（入微）——スルなる
 241 サハナリ（甚多）——（ナシ）
 241 甚、多——（合符ナシ）
 242 ツ（具）——（ナシ）
 242 （合符ナシ）——老、人
 242 （合符ナシ）——移、風
 242 キサシナリ（兆）——なり
 243 ミウタ（三首）——ウタ（首）
 243 ル（魯）——（ナシ）
 243 （聲點ナシ）（ニ）——魯
 243 爾（平）——爾（上）
 243 コ（渠）——（ナシ）
 243 ト（騰）——（ナシ）
 243 ソ（曾）——（ナシ）
 243 曾（平）——曾（平聲）
 243 （句點ナシ）——曾。
 244 コ（舉）——（ナシ）
 244 ユ（喻）——（ナシ）
 244 ル（屢）——（ナシ）
 244 （句點ナシ）——屢。
 245 （聲點ナシ）——儒。
 245 （句點ナシ）——儒。
 245 曾（平）——曾（平聲）
 246 （句點ナシ）——曾。
 246 （ナシ）（野）——ヤ
 247 （句點ナシ）——烏。

- 247 (句點ナシ) — 底。
- 248 母(平) — 母(平聲)
- 248 (聲點ナシ) — 也(平聲) [聲點ハ誤、ミセケチ有リ]
- 249 ● 秋七月 [改行] — [改行セズ、科點ナシ]
- 249 アツマの(クニ) (東國) — アツマ
- 249 フシノ (不盡) — フシの
- 249 オホフヘ (大生部) — フ (生)
- 249 (聲點ナシ) — 大生部
- 249 (合符ナシ) — 大生
- 249 マツル (祭) — (ナシ)
- 249 (讀點ナシ) — 蟲、
- 250 (合符ナシ) — 村里
- 250 (ナシ) (此) — は
- 250 (合符ナシ) — 常世
- 250 (ナシ) (神) — なり
- 250 (句點ナシ) — 也。
- 250 ルに (祭) — マ

- 250 (ナシ) (者) — は
- 250 者、 — (讀點ナシ)
- 251 (ナシ) (致) — す
- 251 カムナキ (巫覡) — (ナシ)
- 251 巫 — 覡 — (合符ナシ)
- 251 (讀點ナシ) — 等、
- 251 アサム (詐) — アサムイ
- 251 (ナシ) (託) — ノセ
- 251 トコ (常) — (ナシ)
- 252 (讀點ナシ) — 者、
- 252 オキナ (老人) — (オイ) たる (ヒト)
- 252 ワカユ (少) — (ナシ)
- 252 に (是) — (ナシ)
- 252 ス、メ (勸) — (ナシ)
- 252 ステ (捨) — (ナシ)
- 253 タカラの (寶) — タカラモノ (財寶)
- 253 フルサケ (陳酒) — フルキ

- 253 フルナ(陳菜)ーフ(陳)
 253 (讀點ナシ)ー菜、
 253 ケモノ(菟)ー(ナシ)
 253 (ナシ)(側)ーホトリ
 253 て(而)ー(ナシ)
 253 ヨハ(呼)ー(ナシ)
 254 (讀點ナシ)ー富、
 254 キタレリ(入來)ーキタレリ
 254 ミヤコ(都)ー(ナシ)
 254 (合符ナシ)ー都、鄰
 254 (合符ナシ)ー常、世
 255 (合符ナシ)ー歌、舞
 255 (ナシ)(福)ーを
 255 福、ー福ミ
 255 (合符ナシ)ー棄、捨
 255 カシテ(都)ーカ(ツ)て
 255 マサル(益)ー(ナシ)

- 255 (合符ナシ)ー損、費
 255 ツヒユルを(費)ーこと
 256 (ナシ)(秦)ーの
 256 カハカツ(河勝)ー(ナシ)
 256 エクム(惡)ー惡。
 256 オホフヘ(大生部)ー(ナシ)
 257 カムナキ(巫覡)ー(ナシ)
 257 巫ー覡ー(合符ナシ)
 257 (讀點ナシ)ー等、
 257 ス、メ(勸祭)ー(ナシ)
 257 (讀點ナシ)ー人、
 258 モ(母)ー(ナシ)
 258 (ナシ)(柯)ーか
 258 微騰。ー微。〔岩崎本「騰」缺〕
 259 ク(俱)ー(ナシ)
 259 ル(屢)ー(ナシ)
 259 ト(騰)ー(ナシ)

- 259 コ(擧) — (ナシ)
 259 ヨ(預) — (ナシ)
 259 須(上) — 須(平)
 259 モ(母) — (ナシ)
 259 母(平) — 母(平聲)
 260 の(此) — (ナシ)
 260 (ナシ)(蟲) — は
 260 ナル(生) — ナる
 260 (ナシ)(樹) — に
 260 ホソキ(曼椒) — (ナシ)
 260 曼椒 — 曼椒
 260 (ナシ)(椒) — に
 260 割(聲點ナシ) — 椒
 261 (ナシ)(餘) — ア
 261 如頭 — 指許 — 如頭 — 指許
 261 (讀點ナシ) — 色、
 261 (ナシ)(綠) — にて

- 262 クロマタラナリ(有黑點) — クロマタラなり
 262 有 — 黒點 — 有 — 黒點
 262 (讀點ナシ) — 貌、
 262 (合符ナシ) — 養 — 蠶
 262 ●冬十一月 — (科點ナシ)
 262 (ナシ)(月) — に
 262 (ナシ)(我) — の
 262 コ(兒) — (ナシ)
 263 (ナシ)(鹿) — の
 263 ナラヘ(雙) — (ナシ)
 263 アマ(甘) — (ナシ)
 263 (聲點ナシ) — 甘
 263 稱(大臣家) — 呼(大臣家)
 264 を(家) — をは
 264 入鹿家、 — (讀點ナシ)
 264 ハサマノ(谷) — の
 264 ミカト(宮門) — (ナシ)

- 264 稱な男女——呼男女こ
 264 ヲノコ(男)——ヲノコ、
 264 メノコ(女)——メノコ、
 265 (讀點ナシ)——曰、
 265 王い子——王い子
 265 (ナシ)(子)——と
 265 (ナシ)(柵)——を
 265 柵。——柵、
 265 (合符ナシ)——兵い庫
 265 に(毎)——(ナシ)
 266 イル、(盛)——イル
 266 (讀點ナシ)——水、
 266 (ナシ)(舟)——フ
 266 (合符ナシ)——木い鉤
 266 トホアマリ(數十)——トラアマリ
 266 數い十——(合符ナシ)
 266 ワサハヒ(災)——(ナシ)

- 266 (ナシ)(持)——モ
 267 (聲點ナシ)——長
 267 アタヒエ(直)——エ
 267 オホニホ(大丹穗)——(ナシ)
 267 (聲點ナシ)——大丹穗
 267 (合符ナシ)——大い丹い穗
 267 ホコ(梓)——(ナシ)
 267 (合符ナシ)——梓い削
 267 (聲點ナシ)——梓い削
 268 (ナシ)(傍)——の
 268 (ナシ)(東)——に
 268 (ナシ)(穿)——ホ
 268 (ナシ)(爲)——せり
 268 キに(城)——キと
 268 (ナシ)(起)——タ
 268 (ナシ)(儲)——ツム
 269 ヤ(箭)——(ナシ)

- 269 (ナシ)(將)――キ
 269 五十一―五十
 269 を(身)――に
 269 (ナシ)(入)――す
 269 東―方―東―方
 269 (ナシ)(方)――の
 270 シトリへ(懐従者)――シトムへ
 270 懐―従―者―懐―従―者
 270 (讀點ナシ)――等、
 270 ハ(侍)――り
 270 (ナシ)(門)――に
 270 オヤ(祖)――(ナシ)
 270 (合符ナシ)――子―孺―者
 271 (ナシ)(者)――と
 271 (讀點ナシ)――等、
 271 モハラ(全)――モ
 271 ハ(侍)――り
 272 (ナシ)(年)――の
 272 (讀點ナシ)――月、
 272 フカタケ(卓嶺)――フカのタケ
 272 (合符ナシ)――卓―嶺
 272 (ナシ)(嶺)――に
 272 (ナシ)(邊)――に
 272 は(或)――ときには
 273 (ナシ)(閒)――に
 273 (句點ナシ)――物。
 273 キコユル(聽)――(ナシ)
 273 サル(猿)――(ナシ)
 273 マサヨフヲト(吟)――サマヨフヲト
 273 (ナシ)(吟)――を
 273 (ナシ)(二十)――タウマリ
 273 許。――許、
 274 (ナシ)(就)――ユ
 274 て(而)――(ナシ)
 273 マサヨフヲト(吟)――サマヨフヲト
 273 (ナシ)(吟)――を
 273 (ナシ)(二十)――タウマリ
 273 許。――許、
 274 (ナシ)(就)――ユ
 274 て(而)――(ナシ)

- 274 レ(視) — (ナシ)
 274 之、 — (讀點ナシ)
 274 (ナシ) (聞) — ユ
 274 ナリ(鳴) — (ナシ)
 274 (合符ナシ) — 鳴、嘯
 275 (ナシ) (獲) — に
 275 獲、親 — (合符ナシ)
 275 割(ナシ) (京) — を
 275 割(ナシ) (波) — に
 275 割(合符ナシ) — 板、蓋
 275 割フキ(蓋) — (ナシ)
 275 割(ナシ) (蓋) — の
 275 割(ナシ) (宮) — の
 275 割ナラム(爲) — む
 275 割アラトコロト(墟) — アレトコロと
 275 割(ナシ) (兆) — なり
 276 (ナシ) (此) — は

- 276 (ナシ) (勢) — の
 276 ミツカヒ(使) — ミツカ
 276 (ナシ) (使) — なり
 276 夏四月 — (科點ナシ)
 276 (ナシ) (月) — の
 276 (ナシ) (戌) — の
 277 朔 — 朔、
 277 (ナシ) (學問) — モノナラフ
 277 ホ(僧) — (ナシ)
 277 (讀點ナシ) — 等、
 277 ヒト(學) — ナラフ
 277 學、 — (讀點ナシ)
 277 (讀點ナシ) — 志、
 278 (合符ナシ) — 學、取
 278 レリ(取) — レリ
 278 (合符ナシ) — 枯、山
 278 (ナシ) (變) — カ

- 278 ナラ(爲)——(ナシ)
 278 (ナシ)(黄)——なる
 279 (合符ナシ)——奇術
 279 (ナシ)(彈)——て
 279 キハム(究)——(ナシ)
 279 虎、——(讀點ナシ)
 280 ユメ(愼矣)——ユメ、
 280 (句點ナシ)——。
 280 (ナシ)(勿)——レ
 280 令人_に——令人_をて
 280 病、——(讀點ナシ)
 280 云こと(不)——といふこと
 281 の(所)——(ナシ)
 281 に(治)——て
 281 云こと(不)——といふこと
 281 イエ(差)——(ナシ)
 281 (讀點ナシ)——志、

- 281 恆——恆_に「上」ハ「に」ノ誤
 281 ケリ(置)——り
 282 (ナシ)(後)——に
 282 (合符ナシ)——走、去
 282 (ナシ)(去)——ぬ
 282 (ナシ)(麗)——の
 283 (ナシ)(殺)——す
 283 ●六月——(科點ナシ)
 283 (ナシ)(月)——の
 283 (ナシ)(酉)——の
 283 (ナシ)(辰)——に
 283 (讀點ナシ)——辰、
 284 (ナシ)(謂)——カ
 284 (ナシ)(韓)——の「の」ハ主格
 284 (ナシ)(進)——む
 284 (ナシ)(調)——を
 285 (ナシ)(將)——に

- 285 (ナシ) (使) ーむ
- 285 (合符ナシ) ー讀 ー唱
- 285 (ナシ) (表) ーフ
- 285 (ナシ) (陳) ーノフ
- 285 (ナシ) (欲) ーす
- 285 (ナシ) (斬) ーむ
- 286 (ナシ) (呂) ーの
- 286 (ナシ) (奉) ーる
- 286 (讀點ナシ) ー皇、
- 286 (ナシ) (御) ーオ
- 286 オホアニ (大極) ー音案 (極)
- 286 (合符ナシ) ー大 ー極 ー殿
- 287 (ナシ) (人) ーの
- 287 ハヘリ (侍) ーり
- 287 (ナシ) (子) ーの
- 287 連、ー連。
- 287 か (臣) ーの
- 288 ナリ (爲) ー (ナシ)
- 288 ハケルこと (持) ーハ (ケル) ことを
- 288 タチ (劍) ータ
- 288 を (劍) ー (ナシ)
- 288 劍而て ー劍而て而
- 288 俳 ー優 ー (合符ナシ)
- 288 (ナシ) (優) ーて
- 288 方 ー便 ー方 ー便
- 288 (ナシ) (便) ーて
- 288 スカ (解) ーヌ
- 288 (句點ナシ) ー解。
- 289 (ナシ) (鹿) ーの
- 289 (ナシ) (解) ーク
- 289 (ナシ) (侍) ーり
- 289 (ナシ) (座) ーシキキ
- 289 (ナシ) (呂) ーの
- 290 (讀點ナシ) ー臣、

- 290 (ナシ) (進) ー て
- 290 (合符ナシ) ー 讀 ー 唱
- 290 (ナシ) (唱) ー アク
- 290 カラヒト (韓) ー ヒト
- 290 (ナシ) (韓) ー の
- 290 表 ー 文 ー 表 ー 文
- 290 (ナシ) (中) ー の
- 290 イマシメ (戒) ー (ナシ)
- 290 ユケヒノツカサ (衛門府) ー ユケヒツカサ
- 290 衛 ー 門 ー 府 ー 衛 ー 門 府
- 291 (ナシ) (府) ー に
- 291 モロトモに (一時) ー モロト (モ) に
- 291 左 ヨモノミカトラサシカタメ (鑲十二通十二通門) ー
ヨモノミカトをサシカタメ
- 291 十一 ー 十二 通十二通門 ー 十一 ー 十二 通 ー 門
- 291 ス (勿) ー す
- 291 カヨハサ (往來) ー カヨハ

- 291 往 ー 來 ー 往 ー 來
- 291 ユケ (衛門) ー ユケヒ (衛門府)
- 292 (ナシ) (所) ー に
- 292 (ナシ) (將) ー に
- 292 (合符ナシ) ー 給 ー 祿
- 292 モノ (祿) ー モノサ (給祿)
- 292 (ナシ) (祿) ー む
- 292 (ナシ) (中) ー の
- 293 ホコ (槍) ー ホ
- 293 ヌ (隱) ー たり
- 293 (ナシ) (側) ー カ
- 293 (ナシ) (側) ー に
- 293 (ナシ) (臣) ー の
- 293 (ナシ) (子) ー の
- 294 て (而) ー (ナシ)
- 294 (合符ナシ) ー 爲 ー 助 ー 衛
- 294 マモル (衛) ー キマモル (爲功衛)

- 294 (ナシ) (養) ーの
- 294 (ナシ) (箱) ーの
- 295 (ナシ) (中) ーの
- 295 (ナシ) (兩) ーの
- 295 (ナシ) (伯) ーの
- 295 (ナシ) (城) ーの
- 295 (ナシ) (養) ーの
- 296 アミタ (綱田) ー (ナシ)
- 296 (合符ナシ) ー 綱田
- 296 ユメ (努力) ー ユメ、
- 296 (句點ナシ) ー 力。
- 296 (合符ナシ) ー 急 ー 須
- 296 急 ー 須
- 296 (句點ナシ) ー 須。
- 297 (イヒ) をスク (送飯) ー イヒスク
- 297 (合符ナシ) ー 送 ー 飯
- 297 送 飯 ー 送 飯。
- 297 (ナシ) (而) ー て
- 297 タマヒツ (反吐) ー (ナシ)
- 297 左タマヒテツ (反吐) ー タマヒイタす
- 297 反 ー 吐 ー 反 ー 吐
- 297 (ナシ) (臣) ー の
- 297 (ナシ) (子) ー の
- 298 (讀點ナシ) ー 臣、
- 298 (讀點ナシ) ー 臣、
- 298 ヨミア^ククル (唱) ー ヨミアク
- 298 (ナシ) (唱) ー こと
- 298 フミ (表文) ー (ナシ)
- 298 (ナシ) (文) ー を
- 298 文、 ー (讀點ナシ)
- 298 (ナシ) (盡) ー ツキ
- 299 を (不) ー こと を
- 299 (合符ナシ) ー 流 ー 汗
- 299 アセ (汗) ー (ナシ)

- 299 ウル(挾) — アマネク
 299 (ナシ)(作) — の
 299 (讀點ナシ) — 臣、
 300 て(而) — (ナシ)
 300 (合符ナシ) — 掉、戰
 300 (讀點ナシ) — 呂、
 300 カシコマ(恐) — (ナシ)
 300 チカクハヘル(近) — (チカ)ツケル
 301 オロカに(不覺) — オロカニ「に」て
 301 (合符ナシ) — 不覺
 301 (ナシ)(流) — ーる
 301 (ナシ)(中) — の
 301 に(等) — の
 302 便、旋 — 便、旋
 302 ヤ(咄嗟) — ヤア
 302 咄、嗟 — 咄、嗟
 302 (ナシ)(共) — に

- 302 (讀點ナシ) — 等、
 302 (合符ナシ) — 出、其、不、意
 303 ヌクリモナキにて(意) — ヌクリモナク(出其不意)
 303 (讀點ナシ) — 意、
 303 ヤ(傷) — (ナシ)
 303 サク(割) — ソコナフ
 303 (讀點ナシ) — 鹿、
 303 (ナシ)(驚) — て
 304 (讀點ナシ) — 呂、
 304 (ナシ)(運) — メクラシ
 304 ヤフ(傷) — ツ
 304 (ナシ)(一) — の
 304 (合符ナシ) — 轉、就
 304 モト(座) — オモト(御座)
 304 ノミ(即頭) — ノム
 305 (ナシ)(日) — マ

- 305 は(當) — には
- 305 マシマス(居) — (ナシ)
- 305 (ナシ)(天) — の
- 305 (ナシ)(子) — なり
- 305 ユフ(乞) — (ナシ)
- 305 (讀點ナシ) — 乞、
- 305 垂 — 審 — 察 — 垂 — 審 — 察
- 306 アキラヘタマヘ(垂審察) — アキラメ給ヘ
- 306 (ナシ)(中) — の
- 306 (讀點ナシ) — 曰、
- 306 スル(作) — す
- 306 (ナシ)(有) — ツル
- 307 の(何) — (ナシ)
- 307 か(事) — (ナシ)
- 307 (讀點ナシ) — 事、
- 307 (ナシ)(耶) — ヤ
- 307 (讀點ナシ) — 兄、
- 307 (讀點ナシ) — 作、
- 307 に(盡) — ツ(クシ)
- 307 (合符ナシ) — 盡 — 減
- 307 キムタチ(天宗) — キミタチ
- 307 (合符ナシ) — 天 — 宗
- 308 アメミコ(天孫) — アメミマ
- 308 カヘ(代) — (ナシ)
- 308 (句點ナシ) — 乎。
- 309 (ナシ)(入) — 給
- 309 (ナシ)(殿) — の
- 309 (ナシ)(中) — に
- 309 (ナシ)(伯) — の
- 309 (ナシ)(養) — の
- 309 (ナシ)(斬) — ツ
- 310 (讀點ナシ) — 日、
- 310 (合符ナシ) — 潦 — 水
- 310 イハメリ(益) — イハメリ

- 311 席障ー子ー席障ー子
 311 オホフ(覆)ーオ
 311 (ナシ)(人)ーの
 311 (讀點ナシ)ー兄、
 311 (ナシ)(私)ーの
 312 (ナシ)(殺)ーツ
 312 (ナシ)(作)ーの
 312 (句點ナシ)ー臣。
 312 割カラノ(韓)ーの
 312 割ツミス(殊)ーツ(ミス)るを
 313 ヨトノ(臥内)ーネヤノウチ
 313 臥ー内ー(合符ナシ)
 313 不ー出ー(合符ナシ)
 313 (ナシ)(中)ーの
 313 (讀點ナシ)ー兄、
 313 (ナシ)(寺)ーモ
 314 キ(城)ー(ナシ)

- 314 (ナシ)(城)ーと
 314 (ナシ)(城)ーモ
 314 の(諸)ー(ナシ)「諸」ハ「諸卿」ノ「諸」
 315 (ナシ)(國)ーの
 315 ミトモに(隨)ーミトモニハヘリ(隨侍)
 315 (合符ナシ)ー隨ー侍
 315 か(作)ー(ナシ)
 315 か(臣)ーの
 316 を(夷)ー(ナシ)「を」ハ「に」ノ誤
 316 スヘ(摠聚)ー(ナシ)「岩崎本ハ「摠聚」ノ合符
 ヨリ「スヘアツメ」等ノ如ク二語ノ動詞ヲ重ネテ訓ム」
 316 眷ー屬ー眷ー屬
 316 甲、ー(讀點ナシ)
 317 (ナシ)(處)ーに
 317 軍ー陣ー軍ー陳
 317 (ナシ)(中)ーの
 317 (讀點ナシ)ー兄、

- 317 (ナシ) (使) — ツカ
 317 (ナシ) (勢) — の
 317 (ナシ) (陀) — の
 318 アメ (天) — (ナシ)
 318 (合符ナシ) — 天、地
 318 ツチ (地) — (ナシ)
 318 ヒラケシトキヨリ (開關) — ヒラケテヨリ
 318 開、關 — 開、關
 318 (讀點ナシ) — 關、
 318 キミ (君) — (ナシ)
 318 (合符ナシ) — 君、臣
 318 ヤツコラカ (臣) — ヤツコラマ
 318 トカシメ (說) — シメ給
 318 アタ (賊) — (ナシ)
 318 (ナシ) (賊) — の
 318 タムラ (黨) — タム
 319 (ナシ) (所) — を

- 319 (讀點ナシ) — 是、
 319 (ナシ) (向) — の
 319 オシ (押) — (ナシ)
 319 (ナシ) (漢) — の
 319 (讀點ナシ) — 曰、
 319 (ナシ) (吾) — レ
 320 (聲點ナシ) — 君
 320 應、當 — 應、當
 320 レヌ (被) — ぬ
 320 (ナシ) (戮) — コロサ
 320 (讀點ナシ) — 臣、
 320 亦、 — (讀點ナシ)
 321 マタムこと (俟) — むこと
 321 ツミを (誅) — むことを
 321 (讀點ナシ) — 誅、
 321 ウツムマシ (決) — ウツムナシ
 321 (讀點ナシ) — 誰、

- 321 レム(被)―む
- 322 ヤト(平)―ことと
- 322 乎。―(句點ナシ)
- 322 ヌキ(解)―ヌ
- 322 (ナシ)(此)―レ
- 322 (合符ナシ)―散―走
- 323 (ナシ)(我)―の
- 323 臣、―(讀點ナシ)
- 323 ムトシ(臨)―むとシ
- 323 コト(誅)―コ「ト」ハ「ロ」ノ誤歟
- 323 (ナシ)(悉)―に
- 323 (讀點ナシ)―天皇記、
- 324 フミ(記)―クニツフミ(國記)
- 324 (ナシ)(船)―の
- 324 (讀點ナシ)―尺、
- 324 (讀點ナシ)―疾、
- 324 ヤカル、(所燒)―る(所)

- 324 所―燒―(合符ナシ)
- 324 (讀點ナシ)―燒、
- 324 (ナシ)(國)―ツ
- 324 (合符ナシ)―國―記
- 324 (ナシ)(記)―フミ
- 324 (ナシ)(記)―マ
- 325 (ナシ)(中)―の
- 325 (讀點ナシ)―日、
- 325 (ナシ)(我)―の
- 325 (讀點ナシ)―夷、
- 325 (ナシ)(屍)―を
- 326 (ナシ)(葬)―こととを
- 326 (ナシ)(墓)―ハカ
- 326 (ナシ)(許)―す
- 326 ネットカヘスルコト(哭泣)―ネットカヒ
- 326 (合符ナシ)―哭―泣
- 326 (ナシ)(泣)―を

- 326 是、——是て
 326 ハシメノ（第一）——ハシメの
 326 （合符ナシ）——第一
 326 ウタ（謠歌）——ワサ（ウタ）
 326 謠歌——（合符ナシ）
 327 （ナシ）（謂）——フ
 327 ル（魯）——（ナシ）
 327 魯（上）——魯（平）
 327 こ——（聲點ナシ）
 327 ニ（爾）——（ナシ）
 327 爾（上）——爾（平）
 327 爾、——爾。
 327 コ（渠）——（ナシ）
 327 ト（騰）——（ナシ）
 327 曾（平）——曾（平聲）
 327 曾。——（句點ナシ）
 327 屢。——（句點ナシ）

- 327 （句點ナシ）——之。
 328 トイフハ（羅）——と
 328 （句點ナシ）——羅。
 328 （ナシ）（殿）——を
 328 （ナシ）（接）——て
 328 （合符ナシ）——接！起
 329 （ナシ）（家）——に
 329 （ナシ）（中）——の
 329 （ナシ）（臣）——の
 329 （ナシ）（子）——の
 329 （讀點ナシ）——連、
 329 シノヒ（蜜）——（ナシ）
 329 （ナシ）（大）——なる
 329 コトハリ（義）——コトワリ
 329 （ナシ）（義）——を
 330 コロサムトスル（謀戮）——コロサむと（ハカレ）る
 330 キサシ（兆）——（ナシ）

- 330 ツキノ(第二)——ツキノ「の」
- 331 (句點ナシ)——能。
- 331 (ナシ)(努)——ノ
- 331 (ナシ)(努)——の
- 331 努(平)——努(上)
- 332 (句點ナシ)——儒。
- 332 播。——(句點ナシ)
- 332 (句點ナシ)——騰。
- 332 曾(平)——曾(平輕)
- 332 (聲點ナシ)——謀
- 332 謀——須——(合符ナシ)
- 332 (聲點ナシ)——須
- 332 と云は(須)——とは
- 332 (句點ナシ)——須。
- 333 に(即)——(ナシ)
- 333 カムツ(上)——ツ
- 333 (合符ナシ)——上——宮
- 333 タチ(等)——(ナシ)
- 333 (ナシ)(等)——の
- 333 ユルヲ(順都)——ユルクシ
- 333 順——都——順——都
- 333 (ナシ)(有)——こと
- 333 ツミ(罪)——(ナシ)
- 333 (ナシ)(罪)——ニ
- 333 に(爲)——(ナシ)
- 333 (破音ナシ)——爲
- 334 左レ、(見)——たり。
- 334 左ソコナハ(害)——コロサ
- 334 (ナシ)(不)——と
- 334 (ナシ)(自)——ラ
- 334 アメ(天)——(ナシ)
- 334 (ナシ)(天)——の「の」ハ主格
- 334 コロサ(誅)——コ
- 334 キサシ(兆)——(ナシ)

- 334 ツキ(第三) — (ナシ)
 334 第一三 — (合符ナシ)
 334 (ナシ) (三) — の
 335 (ナシ) (謂) — フ
 335 始(上) — 始(平)
 335 倭(平) — 倭(上)
 335 例(平) — 例(上)
 336 母(平) — 母(平整)
 336 母。 — (句點ナシ)
 337 母(平) — 母(平整)
 337 羅(平) — 羅(上)
 337 母(平) — 母(平整)
 337 ト云(母) — とは
 337 (句點ナシ) — 也。
 337 (讀點ナシ) — 臣、
 337 (ナシ) (中) — シ
 338 (ナシ) (伯) — の

- 338 (ナシ) (養) — の
 338 (讀點ナシ) — 田、
 339 (ナシ) (讓) — 給
 339 (ナシ) (輕) — の
 339 (ナシ) (子) — に

以上の異同を、巻別に分類して示すと次の通りになる。

〔巻別に加點様式が若干異なるので、巻別に分類する〕

卷第二十二

i) 圖書寮本のみに存するもの…………… 六百八箇所

(1) 片假名訓…………… 百七十七例

(2) フコト點…………… 百五十四例

(3) 實字訓・漢文注…………… ナシ

(4) 音注…………… ナシ

(5) 句讀點…………… 百七十八例

(6) 科點…………… 五十例

(7) 聲點・破音…………… 六例

(8) 合符…………… 四十四例

ii) 岩崎本初點のみに存するもの…………… 千四百七十箇所

(1) 片假名訓…………… 二百六十一例

(2) フコト點…………… 七百四十五例

(3) 實字訓…………… 二十五例

卷第二十四

五百四十九箇所

三百六十三例

百一例

ナシ

ナシ

三十九例

二十六例

三例

二十六例

千九十七箇所

百二十一例

五百七例

六例

(4) 音注……………	一例		
(5) 句讀點……………	三百四十三例		
(6) 聲點・破音……………	八十一例		
(7) 合符……………	百五十三例		
iii) 兩本に存して互に異なるもの……………	六百一十一箇所		
(1) 語彙……………	百六十九例		
(2) 待遇表現……………	十五例		
(3) 活用……………	十三例		
(4) 音便……………	十例		
(5) 假名遣……………	九例		
(6) 句讀點……………	五十四例		
(7) 聲點・破音……………	三十六例		
(8) 合符……………	二十四例		
(9) 誤點……………	十九例		
(10) 加點位置……………	十五例		
(11) 片假名―實字訓……………	二十二例		
		二例	
		二百三十二例	
		五十四例	
		百八十五例	
		六百二十四箇所	
		百七十二例	
		八例	
		九例	
		十四例	
		四例	
		二十五例	
		二十六例	
		三十四例	
		十六例	
		十五例	
		十九例	

(12) 片假名―ヲコト點…………… 百二十八例

百四十一例

(13) 部分附訓…………… 百八十八例

二百二十四例

先づ、總體に相違の度合がかなり強いことが注目される。平均して各行に六箇所弱の相違が存することになり、これは圖書寮本と前田本との相違が平均して各行に一箇所弱であることに比すれば、多いことが理解される。

i) 圖書寮本のみに存するもの、卷第二十二の六百八箇所・卷第二十四の五百四十九箇所の内では、(1) 片假名訓が卷第二十二の百七十七例・卷第二十四の三百六十三例と多いが、一字一音式の萬葉假名や難解でもない字句に加點してゐる例が目立つ。(6) 科點は、岩崎本初點には全く無いもので、岩崎本に見られる例は總て次點(㊦點―院政期)である。

ii) 岩崎本初點のみに存するもの、卷第二十二の千四百七十箇所・卷第二十四の千九十七箇所の内では、(2) ヲコト點の例が全體の約二分の一を占めて多く、岩崎本の方が丹念に又委曲を盡して加點してゐることが知られる。

iii) 兩本に存して互に異なるもの、卷第二十二の六百一箇所・卷第二十四の六百二十四箇所の内では、(1) 語彙の三百四十一例のみにても訓の系統が異なることを推測させ得る。岩崎本で「シトヘ(堅者)」・「ミウス(卒)」・「マナ(勿)」・「アシキワサす(作惡)(ヲ格トラズ)」等と古語・日本書紀古訓特有語彙・古語法にしてゐるものを、圖書寮本で「ワラハトモ」・「ミマカル」・「ナケム」・「アシキワサす(ヲ格トル)」等と一般的訓讀語・訓讀語法にしてゐる傾向の一方、岩崎本で「ナカメ(霖雨)」・「コサメ(微雨)」・「ヒサメ(大雨)」と既に縮約した熟語になつてゐるものを、圖書寮本で「ナカアメ」・「コシアメ」・「ヒチサメ」と原形乃至復原形になつてゐるものとは注目され、學習の成

果に依る訓乃至擬古訓かと考へられる。(6)聲點では、岩崎本の（平輕）が圖書寮本で（平）又は（上）としてゐるものが目立ち、圖書寮本では（平輕）を識別せず（平）と誤點したり、（平輕）が無くなりつゝあることが窺はれる。(7)句讀點は、訓の系統を考へる上では大事な要素であり、岩崎本が文句を續ける傾向を有つのに比し、圖書寮本は切る傾向にある。(8)合符では、岩崎本が一語（和語）で訓むものは中央・二語で訓むものは左と區別して加點してゐるのに比し、圖書寮本には其のやうな區別の意識は無く中央が熟合・左が訓合として加點してゐるものと見られる。(12)片假名―ヲト點は、岩崎本がヲト點としてゐるものを圖書寮本で片假名訓としてゐる顯著な傾向が見られる。(13)部分附訓は、岩崎本が語頭のみを加點してゐるものを圖書寮本が語全體を加點してゐる顯著な傾向が見られる。

五、む す び

以上を要するに

。圖書寮本日本書紀永治二年頃點十卷の加點様式について述べ、片假名字體及びヲト點圖を示した。

。書寮本と前田本との訓點を徹底比較して得られた相違結果を示し、前田本には假名字體史上圖書寮本より新しい字體群も存し、線點・鈎點のヲト點は一致せず前田本には圖書寮本に無い線點鈎點の一群も存し、圖書寮本に無い辭書的注記の一群も前田本に存し、前田本には圖書寮本に無い要素が加つてゐることを示した。また、片假名に附された聲點は量的にも前田本の方が遙かに多く、質的にも前田本が（平輕）・（去）を識別するのに對し圖書寮本は（平）・（上）のみであり、兩本の相違の一大要素となつてゐる。

。圖書寮本と岩崎本初點(㊤點)との訓點を徹底比較し、相違の全例を示した。兩本の相違の度合は、圖書寮本と前田本との場合より遙かに強く、語彙・句讀點・本文の漢字に附された聲點・合符等に顯著な相違が存する。圖書寮本の訓點は、漢籍一般の訓讀語法化してゐる一方で、學習の結果としての集成的・復古的要素も一部に見られる。

以上

注1 阪倉篤義『書紀古訓のふるさ—ホルモカ私考—』・『藝林』二の二・昭和二十六年四月。

附記

本稿を成すに当り、宮内廳書陵部當局・橋本不美男先生・平林盛得氏を始めとする各位に多大の御便宜を御取り計らひ戴いたことは本文篇・本文篇補同様であり、深甚の謝意を捧げ奉る。尙、本稿は文部省科學研究費補助金を交附された『日本書紀古訓の研究』の成果の一部である。引續き困難な組版に御協力戴いた札幌室谷印刷株式會社の勞を多とし、謝意を表す。